

岐阜県県有建物長寿命化計画

平成30年3月 策定

平成31年3月 改訂

令和2年3月 改訂

令和3年3月 改訂

令和4年3月 改訂

令和5年3月 改訂

岐阜県

目 次

第1章 計画の位置づけ等

| | |
|------------|---|
| 1 策定の目的 | 1 |
| 2 本計画の位置づけ | 4 |
| 3 計画期間 | 5 |
| 4 対象とする施設 | 5 |

第2章 施設の状況

| | |
|------------------|----|
| 1 各施設の利用の現況 | 7 |
| (1) 高等学校・特別支援学校 | 7 |
| (2) 警察施設 | 7 |
| (3) その他の施設 | 8 |
| 2 各施設の劣化の状況 | 10 |
| (1) 躯体の強度 | 10 |
| (2) 主要部位の劣化状態の調査 | 11 |

第3章 取組みの方向性と内容

| | |
|-----------------------|----|
| 1 取組みの方向性 | 13 |
| 2 取組みの内容 | 13 |
| (1) 長寿命化に向けた維持管理 | 13 |
| (2) 再整備 | 15 |
| (3) 施設保有の最適化（集約化、廃止等） | 15 |
| (4) ユニバーサルデザイン化の取組み方針 | 16 |
| (5) 脱炭素化の取組み方針 | 18 |
| (6) 対策のフォローアップと推進体制 | 18 |

第4章 対策の内容と実施時期、概算費用

19

個別施設毎の計画 目次

(庁舎・事務所)

| | |
|-----------------|----|
| ・ 岐阜県庁舎 | 20 |
| ・ シンクタンク庁舎 | 21 |
| ・ 西濃総合庁舎 | 22 |
| ・ 揖斐総合庁舎 | 23 |
| ・ 可茂総合庁舎 | 24 |
| ・ 中濃総合庁舎 | 25 |
| ・ 郡上総合庁舎 | 26 |
| ・ 東濃西部総合庁舎 | 27 |
| ・ 恵那総合庁舎 | 28 |
| ・ 飛騨総合庁舎 | 29 |
| ・ 下呂総合庁舎 | 30 |
| ・ 自動車税事務所 | 31 |
| ・ 中央食肉衛生検査所 | 32 |
| ・ 飛騨食肉衛生検査所 | 33 |
| ・ 中央子ども相談センター北棟 | 34 |
| ・ 中央子ども相談センター南棟 | 35 |
| ・ 西濃子ども相談センター | 36 |
| ・ 飛騨子ども相談センター | 37 |
| ・ 計量検定所 | 38 |
| ・ 中央家畜保健衛生所 | 39 |
| ・ 古川土木事務所 | 40 |

(試験研究機関)

| | |
|--------------------|----|
| ・ 岐阜県健康科学センター | 41 |
| ・ 人材開発支援センター | 42 |
| ・ 産業技術総合センター | 43 |
| ・ 食品科学研究所 | 44 |
| ・ セラミックス研究所 | 45 |
| ・ 生活技術研究所 | 46 |
| ・ アネックス・テクノ2 | 47 |
| ・ 農業技術センター | 48 |
| ・ 中山間農業研究所 | 49 |
| ・ 中山間農業研究所 中津川支所 | 50 |
| ・ 畜産研究所 (本所) | 51 |
| ・ 畜産研究所 (養豚・養鶏研究部) | 52 |
| ・ 畜産研究所 (酪農研究部) | 53 |
| ・ 水産研究所 | 54 |
| ・ 森林研究所 | 55 |

(福祉施設)

| | |
|-------------------|----|
| ・ 岐阜県福祉・農業会館 | 56 |
| ・ 希望が丘こども医療福祉センター | 57 |
| ・ 岐阜県立寿楽苑 | 58 |
| ・ 岐阜県立飛騨寿楽苑 | 59 |
| ・ 岐阜県立陽光園 | 60 |
| ・ 岐阜県立三光園 | 61 |
| ・ 岐阜県立サニーヒルズみずなみ | 62 |
| ・ 岐阜県立幸報苑 | 63 |
| ・ 岐阜県立ひまわりの丘学園 | 64 |
| ・ 岐阜県立みどり荘 | 65 |
| ・ 岐阜県立はなの木苑 | 66 |
| ・ 障がい者総合相談センター | 67 |
| ・ 岐阜県福祉友愛プール | 68 |
| ・ 岐阜県福祉友愛アリーナ | 69 |
| ・ わかあゆ学園 | 70 |
| ・ 白鳩学園 | 71 |

(教育・文化・体育施設)

| | |
|-----------------------|-----|
| ・ 歴史資料館 | 72 |
| ・ 岐阜アリーナ | 73 |
| ・ 岐阜メモリアルセンター | 74 |
| ・ 長良川スポーツプラザ | 75 |
| ・ 長良川球技場 | 76 |
| ・ 岐阜県グリーンスタジアム | 77 |
| ・ 川辺漕艇場 | 78 |
| ・ 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場 | 79 |
| ・ 御嶽濁河高地トレーニングセンター | 80 |
| ・ 防災交流センター | 81 |
| ・ 広域防災センター | 82 |
| ・ 消防学校 | 83 |
| ・ 飛騨・北アルプス自然文化センター | 84 |
| ・ 岐阜県県民ふれあい会館 | 85 |
| ・ 飛騨・世界生活文化センター | 86 |
| ・ ぎふ清流文化プラザ | 87 |
| ・ 岐阜県図書館 | 88 |
| ・ 文化財保護センター | 89 |
| ・ 岐阜県博物館 | 90 |
| ・ 岐阜県先端科学技術体験センター | 91 |
| ・ 岐阜県美術館 | 92 |
| ・ 衛生専門学校 | 93 |
| ・ 多治見看護専門学校 | 94 |
| ・ 下呂看護専門学校 | 95 |
| ・ 岐阜産業会館 | 96 |
| ・ 国際たくみアカデミー | 97 |
| ・ 木工芸術スクール | 98 |
| ・ 岐阜県障がい者総合就労支援センター | 99 |
| ・ ソフトピアジャパンセンター | 100 |
| ・ ソフトピアジャパン・アネックス | 101 |
| ・ ソフトピアジャパン・ドリーム・コア | 102 |
| ・ ソフトピアジャパン・ワークショップ24 | 103 |
| ・ 大学院大学 学生寮 (R I S T) | 104 |
| ・ 科学技術振興センター | 105 |
| ・ 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 | 106 |
| ・ セラミックパークMINO | 107 |
| ・ 岐阜関ヶ原古戦場記念館 | 108 |
| ・ 農業大学校 | 109 |
| ・ 国際園芸アカデミー | 110 |
| ・ 東濃牧場 | 111 |
| ・ 飛騨牧場 | 112 |
| ・ 清流長良川あゆパーク | 113 |
| ・ 森林文化アカデミー | 114 |
| ・ ぎふ木遊館 | 115 |
| ・ 岐阜県総合教育センター | 116 |

(警察施設)

| | |
|----------------|-----|
| ・ 岐阜県警察本部 | 117 |
| ・ 藪田分庁舎 1 | 118 |
| ・ 藪田分庁舎 2 | 119 |
| ・ 穂積分庁舎 | 120 |
| ・ 警察学校 | 121 |
| ・ 中濃ブロック防災センター | 122 |
| ・ 警察車両整備センター | 123 |
| ・ 警察武道館 | 124 |
| ・ 運転免許岐阜試験場 | 125 |
| ・ 西濃運転者講習センター | 126 |
| ・ 中濃運転者講習センター | 127 |
| ・ 多治見運転者講習センター | 128 |
| ・ 飛騨運転者講習センター | 129 |
| ・ 岐阜中警察署 | 130 |

| | | |
|-----------|-------|-----|
| ・ 岐阜南警察署 | | 131 |
| ・ 岐阜北警察署 | | 132 |
| ・ 各務原警察署 | | 133 |
| ・ 岐阜羽島警察署 | | 134 |
| ・ 北方警察署 | | 135 |
| ・ 山県警察署 | | 136 |
| ・ 大垣警察署 | | 137 |
| ・ 海津警察署 | | 138 |
| ・ 養老警察署 | | 139 |
| ・ 垂井警察署 | | 140 |
| ・ 揖斐警察署 | | 141 |
| ・ 関警察署 | | 142 |
| ・ 郡上警察署 | | 143 |
| ・ 加茂警察署 | | 144 |
| ・ 可児警察署 | | 145 |
| ・ 多治見警察署 | | 146 |
| ・ 中津川警察署 | | 147 |
| ・ 恵那警察署 | | 148 |
| ・ 高山警察署 | | 149 |
| ・ 下呂警察署 | | 150 |
| ・ 飛騨警察署 | | 151 |

(高等学校・特別支援学校)

| | | |
|--------------|-------|-----|
| ・ 岐阜高等学校 | | 152 |
| ・ 岐阜北高等学校 | | 153 |
| ・ 長良高等学校 | | 154 |
| ・ 岐山高等学校 | | 155 |
| ・ 加納高等学校 | | 156 |
| ・ 羽島北高等学校 | | 157 |
| ・ 岐阜総合学園高等学校 | | 158 |
| ・ 岐阜城北高等学校 | | 159 |
| ・ 岐阜商業高等学校 | | 160 |
| ・ 岐南工業高等学校 | | 161 |
| ・ 各務原高等学校 | | 162 |
| ・ 各務原西高等学校 | | 163 |
| ・ 岐阜各務野高等学校 | | 164 |
| ・ 本巣松陽高等学校 | | 165 |
| ・ 岐阜農林高等学校 | | 166 |
| ・ 山県高等学校 | | 167 |
| ・ 羽島高等学校 | | 168 |
| ・ 岐阜工業高等学校 | | 169 |
| ・ 揖斐高等学校 | | 170 |
| ・ 池田高等学校 | | 171 |
| ・ 大垣北高等学校 | | 172 |
| ・ 大垣南高等学校 | | 173 |
| ・ 大垣東高等学校 | | 174 |
| ・ 大垣西高等学校 | | 175 |
| ・ 大垣養老高等学校 | | 176 |
| ・ 大垣商業高等学校 | | 177 |
| ・ 大垣工業高等学校 | | 178 |
| ・ 大垣桜高等学校 | | 179 |
| ・ 不破高等学校 | | 180 |
| ・ 海津明誠高等学校 | | 181 |
| ・ 郡上北高等学校 | | 182 |
| ・ 郡上高等学校 | | 183 |
| ・ 武義高等学校 | | 184 |
| ・ 関有知高等学校 | | 185 |
| ・ 関高等学校 | | 186 |
| ・ 加茂高等学校 | | 187 |
| ・ 加茂農林高等学校 | | 188 |
| ・ 八百津高等学校 | | 189 |
| ・ 東濃高等学校 | | 190 |

| | |
|---------------------|-----|
| ・ 東濃実業高等学校 | 191 |
| ・ 可児高等学校 | 192 |
| ・ 可児工業高等学校 | 193 |
| ・ 多治見高等学校 | 194 |
| ・ 多治見北高等学校 | 195 |
| ・ 多治見工業高等学校 | 196 |
| ・ 瑞浪高等学校 | 197 |
| ・ 土岐紅陵高等学校 | 198 |
| ・ 土岐商業高等学校 | 199 |
| ・ 恵那高等学校 | 200 |
| ・ 恵那南高等学校 | 201 |
| ・ 恵那農業高等学校 | 202 |
| ・ 中津高等学校 | 203 |
| ・ 坂下高等学校 | 204 |
| ・ 中津商業高等学校 | 205 |
| ・ 中津川工業高等学校 | 206 |
| ・ 益田清風高等学校 | 207 |
| ・ 斐太高等学校 | 208 |
| ・ 飛騨高山高等学校（岡本・山田校舎） | 209 |
| ・ 高山工業高等学校 | 210 |
| ・ 古城高等学校 | 211 |
| ・ 飛騨神岡高等学校 | 212 |
| ・ 華陽フロンティア高等学校 | 213 |
| ・ 東濃フロンティア高等学校 | 214 |
| ・ 岐阜盲学校 | 215 |
| ・ 岐阜聾学校 | 216 |
| ・ 長良特別支援学校 | 217 |
| ・ 岐阜希望が丘特別支援学校 | 218 |
| ・ 岐阜清流高等特別支援学校 | 219 |
| ・ 岐阜本巣特別支援学校 | 220 |
| ・ 羽島特別支援学校 | 221 |
| ・ 揖斐特別支援学校 | 222 |
| ・ 大垣特別支援学校 | 223 |
| ・ 西濃高等特別支援学校 | 224 |
| ・ 海津特別支援学校 | 225 |
| ・ 郡上特別支援学校 | 226 |
| ・ 関特別支援学校 | 227 |
| ・ 中濃特別支援学校 | 228 |
| ・ 可茂特別支援学校 | 229 |
| ・ 東濃特別支援学校 | 230 |
| ・ 恵那特別支援学校 | 231 |
| ・ 下呂特別支援学校 | 232 |
| ・ 飛騨特別支援学校（本校） | 233 |
| ・ 飛騨特別支援学校（日赤分校） | 234 |
| ・ 飛騨古城特別支援学校 | 235 |

（その他の県有施設）

| | |
|---------------------------|-----|
| ・ 岐阜県防災航空センター | 236 |
| ・ 南飛騨健康増進センター | 237 |
| ・ J A岐阜厚生連看護専門学校 貸付財産 | 238 |
| ・ 大垣市医師会看護専門学校 貸付財産 | 239 |
| ・ アクティブG | 240 |
| ・ （一財）岐阜県魚苗センター美濃事務所 貸付財産 | 241 |
| ・ （一財）岐阜県魚苗センター関事務所 貸付財産 | 242 |

（地方独立行政法人所有施設）

| | |
|-----------------------|-----|
| ・ 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター | 243 |
| ・ 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 | 244 |
| ・ 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 | 245 |
| ・ 公立大学法人岐阜県立看護大学 | 246 |

第1章 計画の位置づけ等

1 策定の目的

本県の公共施設等（庁舎や学校等の建物及び道路等のインフラ施設）は、高度経済成長期に整備されたものが多く、これから大量に更新時期を迎えることから、大規模な改修や建替えのための経費の増大が見込まれる。また、人口減少や少子高齢化の進展等により、今後、公共施設等の利用需要が変化していくことも予想される。

こうした中、公共施設等の計画的・効率的な修繕や更新等により、施設の長寿命化や財政負担の最小化・平準化を図るとともに、人口減少等を踏まえた公共施設等の最適な配置を実現するため、平成27年8月に「岐阜県公共施設等総合管理基本方針（以下「基本方針」という。）」を策定した。

基本方針では、公共施設等の点検・診断や維持保全・再整備等の実施方針など、県が所有する公共施設等の管理に関する基本的な考え方のほか、全庁的な取組み体制の構築など、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針を定めたところである。

本計画は、この基本方針の推進にあたり、庁舎等建物の維持保全等に係る将来見通し等を踏まえながら、維持保全や更新、更には施設の複合化・集約化を着実に推進するための個別施設毎の具体的な対応方針を定めるものである。

<参考：施設保有量と将来見通し>

◆施設保有量

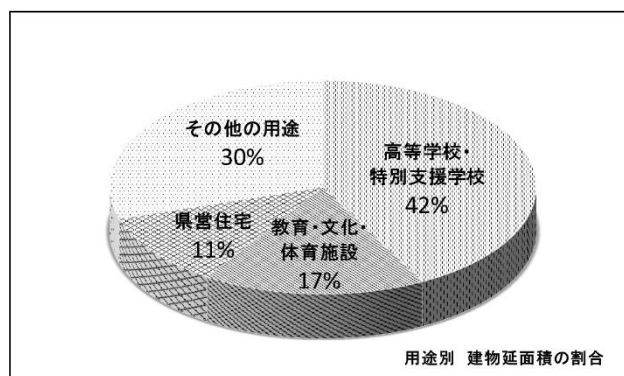
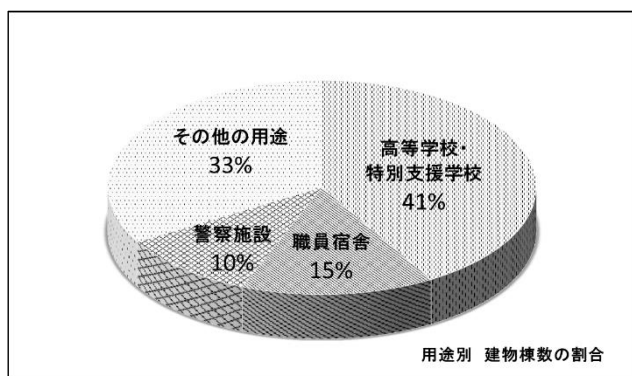
- ・建物は、平成 28 年度末現在で 5,642 棟（倉庫、車庫などを含む。）、延面積で約 244 万㎡、平均築年数は 31.8 年となっている。（図表 1-1）
- ・用途別延面積の割合は、高等学校・特別支援学校が約 4 割を占め、次いで教育・文化・体育施設、県営住宅の順となっており、これらの用途で全体の約 7 割を占めている。（図表 1-1）

◆建物の老朽化の状況と今後の見通し

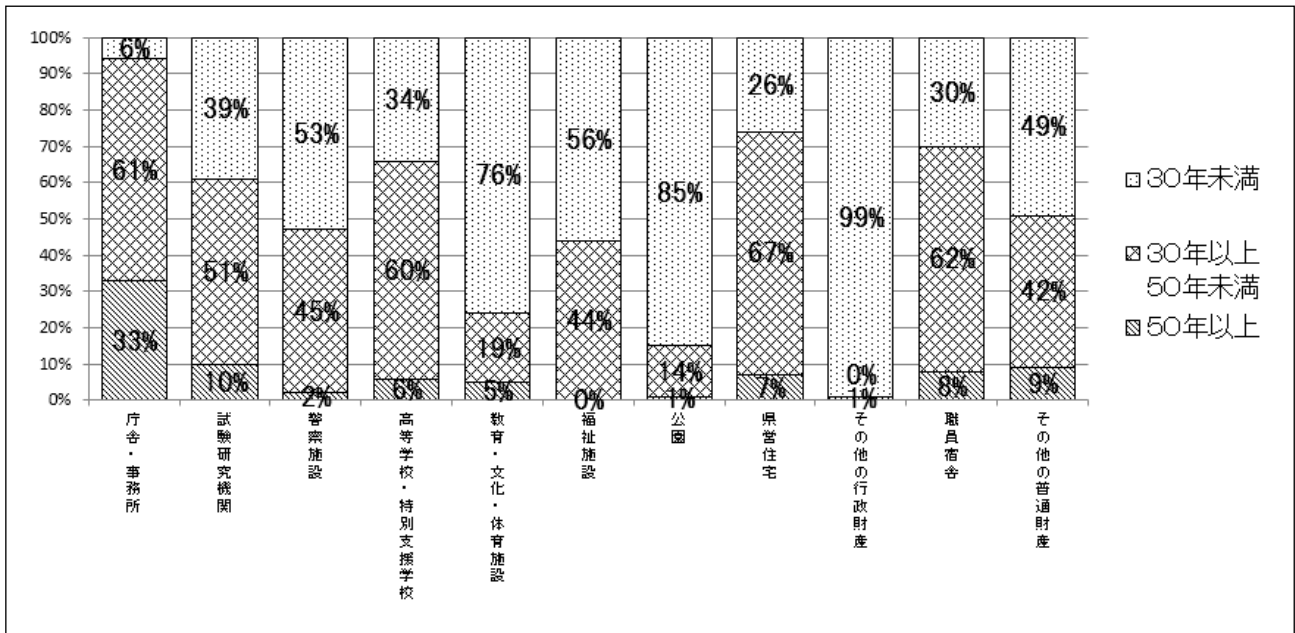
- ・用途別建築年数によると、平成 28 年度末現在で、庁舎・事務所については、建築後 30 年以上経過したものが延面積で 9 割を超えている。（図表 1-2）
- ・全施設のうち、建築後 50 年以上経過した建物は、今後、新築や除却がないものと仮定して推計した場合、10 年後（令和 8 年度）には約 4 割、20 年後（令和 18 年度）には約 6 割に達する。（図表 1-3）

【図表 1-1】用途別建物棟数・延面積、平均築年数（平成 28 年度末現在）

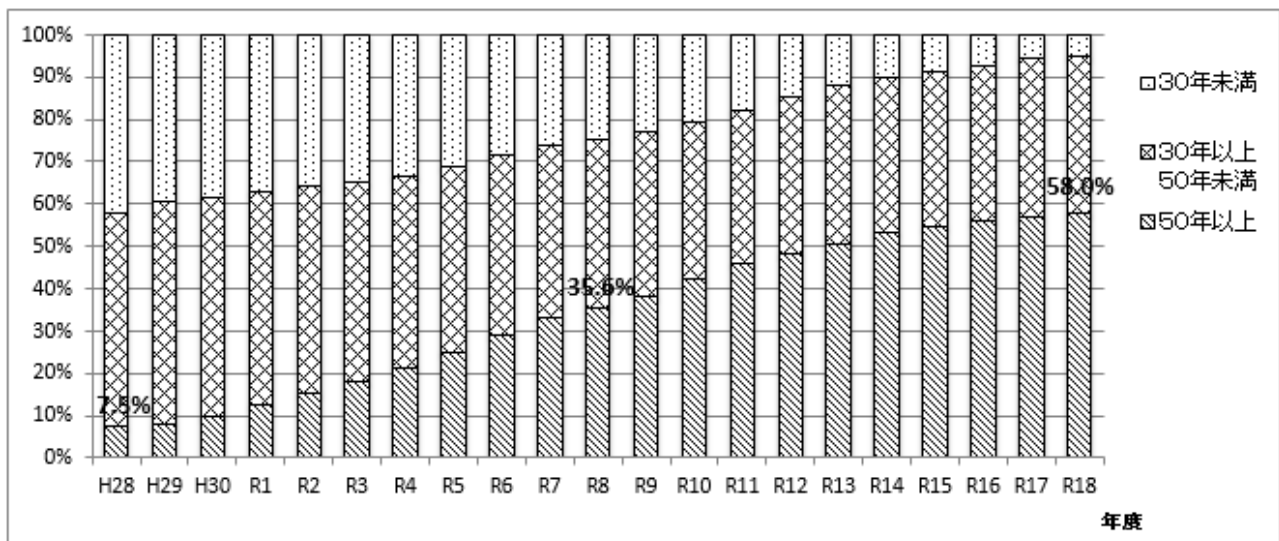
| 区分 | 用途 | 棟数 | | 延面積(㎡) | | 平均築年数(年) |
|------|-----------------|-------|--------|--------------|--------|----------|
| | | | 構成比 | | 構成比 | |
| 行政財産 | 庁舎・事務所 | 251 | 4.4% | 151,352.94 | 6.2% | 36.7 |
| | 試験研究機関 | 285 | 5.1% | 75,428.23 | 3.1% | 38.3 |
| | 警察施設 | 588 | 10.4% | 130,562.01 | 5.3% | 28.8 |
| | 高等学校・特別支援学校 | 2,342 | 41.5% | 1,034,250.46 | 42.4% | 30.9 |
| | 教育・文化・体育施設 | 363 | 6.4% | 411,671.35 | 16.8% | 32.2 |
| | 福祉施設 | 165 | 2.9% | 71,592.00 | 2.9% | 29.0 |
| | 公園 | 288 | 5.1% | 36,965.76 | 1.5% | 22.8 |
| | 県営住宅 | 351 | 6.2% | 270,350.61 | 11.1% | 33.9 |
| | その他の行政財産 | 65 | 1.2% | 26,335.56 | 1.1% | 24.1 |
| 普通財産 | 職員宿舎 | 821 | 14.6% | 159,398.14 | 6.5% | 36.3 |
| | その他の普通財産(貸付財産等) | 123 | 2.2% | 76,846.02 | 3.1% | 37.2 |
| 総計 | | 5,642 | 100.0% | 2,444,753.08 | 100.0% | 31.8 |



【図表 1-2】用途別建築年数の比較【延面積割合の場合】（平成 28 年度末現在）



【図表 1-3】建築後 50 年以上経過する建物の延面積割合の推計



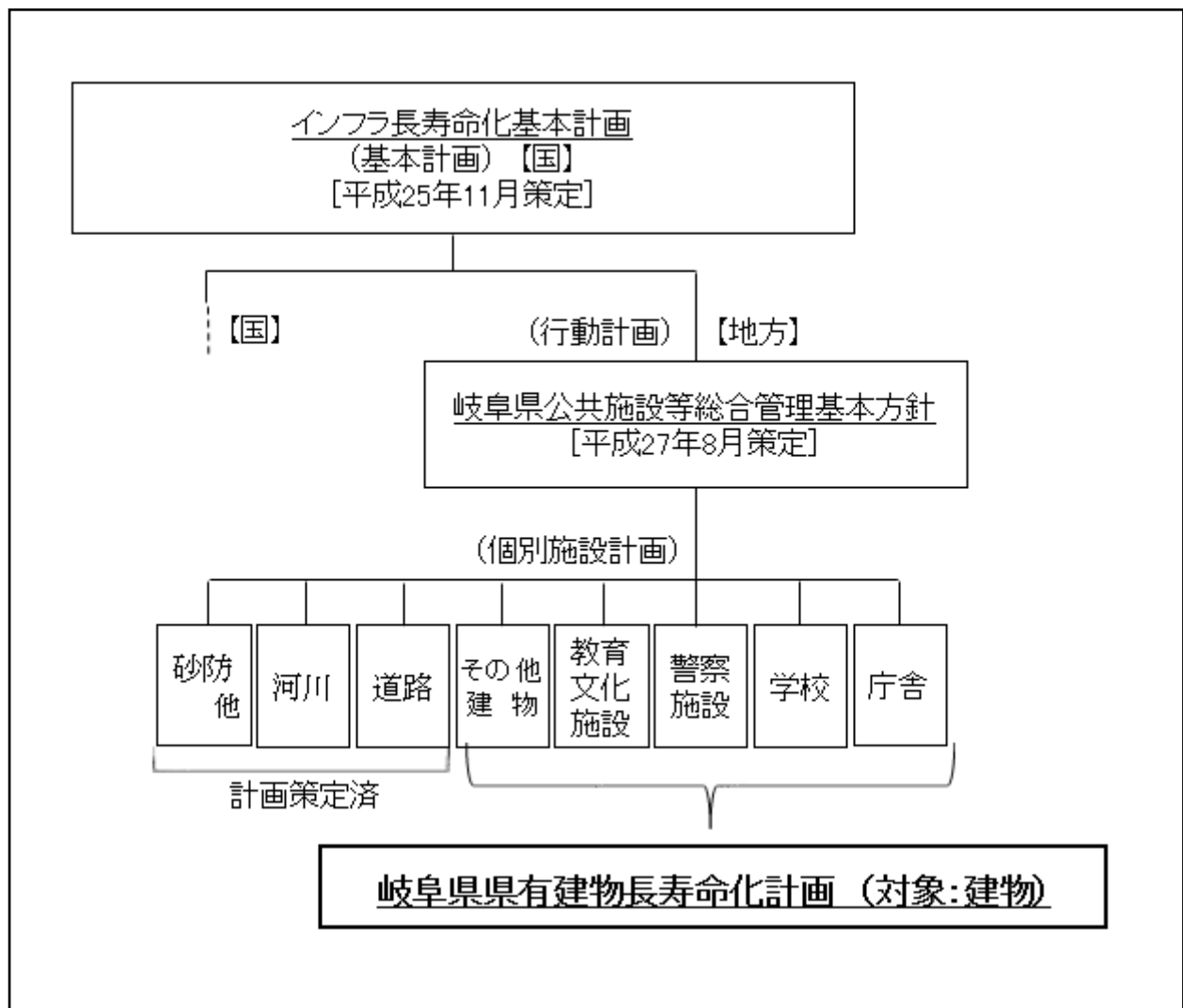
2 本計画の位置付け

県では、平成25年11月に策定された「インフラ長寿命化基本計画（インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議決定）」に基づき、本県のインフラの維持管理・更新等の中期的な取組みの方向性を明らかにした行動計画である「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」を平成27年8月に策定したところである。

本計画は、この基本方針に基づき、個別施設毎の具体的な対応方針を定め、施設の長寿命化や財政負担の最小化・平準化を図るとともに、施設の必要性や適正規模等を踏まえた適正配置を図ることを目的とする「個別施設計画」に位置付けるものである。

なお、道路や河川、砂防等のインフラ施設については、既にそれぞれ長寿命化計画を策定しており、本計画は、庁舎や学校等の建物を対象とする。（図表1-4）

【図表 1-4】 インフラ長寿命計画の体系



3 計画期間

20～30年程度にわたる長期的な視野に立ち、人口構造や公共施設に係る経費等の見通しについて把握・分析を行うことは、施設管理を効率的かつ効果的に進めていく上で必要な要素である。その一方で、社会情勢の変化等により、実施すべき取組みが大きく変わる可能性があることから、基本方針においては、より実効的な計画とするため、計画期間を平成27年度から令和6年度までの10年間とすることとした。

本計画は、基本方針の推進にあたり、個別施設毎の具体的な対応方針を定めるものであることから、計画期間は、基本方針と同様、終期を令和6年度とすることとする。

なお、対象期間にあっても、施設の状態は、経年劣化や疲労等によって時々刻々と変化することから、点検・診断等の結果などを踏まえながら、本計画は、適宜更新するものとする。

4 対象とする施設

現有する建物を長期にわたり有効に活用する観点からは、建物のすべてを本計画の対象として、長寿命化を図ることが考えられる。

他方、本計画の主な策定趣旨は、限られた財源の中で、今後本格化する公共施設等の老朽化に対応するため、建物の維持保全や再整備等を計画的かつ効率的に行うことで、財政負担の平準化・最小化を図ることにある。

このため、計画の対象建物は、各年度の財政負担への影響度等の観点から、一定の範囲内とすることが効果的であると考えられる。

以上を踏まえ、本計画において対象とする建物は、以下のとおりとすることとする。

(図表1-5)

《本計画の対象とする建物の範囲》

延面積が500㎡以上の建物を対象とする。ただし、以下の建物については、対象に含めない。

- ・解体予定又は用途廃止後、使用の予定がない建物
- ・特定財源の範囲で修繕を行っている建物
- ・別途、長寿命化計画を策定済みである県営住宅及び公園施設

※なお、延面積が500㎡未満の建物であっても、対象建物と一体的な修繕等を行うことが施設全体の長寿命化に資するものは、本計画の対象とする。

※また、対象外とした建物について、その後の事情変化により、対象とすべき建物となった場合は、適宜、対象施設に加え、本計画を見直すこととする。

【図表 1-5】計画対象とする施設数・建物棟数

| 区 分 | 施設数 | 建物(棟)数 |
|--------------|-----|--------|
| 庁舎・事務所 | 21 | 45 |
| 試験研究機関 | 15 | 32 |
| 警察施設 | 35 | 53 |
| 高等学校・特別支援学校 | 84 | 456 |
| 教育・文化・体育施設 | 45 | 116 |
| 福祉施設 | 16 | 21 |
| その他の県有施設 | 7 | 11 |
| 地方独立行政法人所有施設 | 4 | 20 |
| 合 計 | 227 | 754 |

※「棟」とは、独立した建物を1つとしてカウントするため、1施設内に複数の棟を所有する場合がある
 (例：総合庁舎における「本館棟」と「機械棟」など)

※「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」の対象として、県有施設に加え、地方独立行政法人が所有する施設など、本県が所有していないが、維持管理・更新費等の財政負担を負うことが見込まれる施設を含むことに伴い、本計画においても、地方独立行政法人が所有する施設を対象に含むこととする。

第2章 施設の状況 ※本章は長寿命化計画策定（H30.3）時点の状況

1 各施設の利用の現況

（1）高等学校・特別支援学校

高等学校については、少子化の進展等から入学定員が減少傾向にあり、入学定員を基とした一学年の学級数は、平成元年から平成29年度にかけて、全体で227学級減少（578学級→351学級）している。（図表2-1）

他方、この間、高校教育における少人数・習熟度授業の推進などにより、普通教室の一部は、多目的教室などに転用されており、生徒数の減少と教育の多様化への対応等を見据えた学校規模や配置について、検討が必要である。

なお、特別支援学校については、近年の特別支援教育に対する理解の高まりなどから入学希望者が増加傾向にあり、現時点において余剰の教室は見られない。（図表2-2）

【図表2-1】県立高等学校（全日制）の学級数（一学年）の変遷

| | H元 | H10 | H20 | H29 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学級数 | 578 | 470 | 373 | 351 |

【図表2-2】特別支援学校の学級数の変遷

| | H6 | H10 | H20 | H29 |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| 学級数 | 318 | 351 | 478 | 676 |

（2）警察施設

警察署や交番等の警察施設については、治安状況や社会情勢の変化などを踏まえつつ、その規模や配置が適宜見直されているところであり、余剰がある状況は認められない。

警察署については、建設当時から配置署員が増加し、狭隘化が顕著なところが多くあるほか、近年、防災機能の強化が求められているなど、規模や機能の面で施設ニーズが変化している。（図表2-3）

【図表 2-3】 県内 22 警察署における定員増加率の状況

| | | 岐阜中 | 岐阜南 | 岐阜北 | 各務原 | 岐阜羽島 | 海津 | 養老 | 垂井 |
|-----------|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|
| 定員 (人) | 建設時 | 266 | 167 | 181 | 51 | 76 | 35 | 37 | 39 |
| | 現在 | 264 | 169 | 195 | 161 | 180 | 51 | 43 | 43 |
| | 増加率 | 99% | 101% | 108% | 316% | 237% | 146% | 116% | 110% |

| | | 大垣 | 揖斐 | 北方 | 山県 | 郡上 | 関 | 加茂 | 可児 |
|-----------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 定員 (人) | 建設時 | 123 | 49 | 59 | 30 | 37 | 98 | 83 | 56 |
| | 現在 | 259 | 61 | 127 | 39 | 53 | 122 | 103 | 121 |
| | 増加率 | 211% | 124% | 215% | 130% | 143% | 124% | 124% | 216% |

| | | 多治見 | 恵那 | 中津川 | 下呂 | 高山 | 飛騨 |
|-----------|-----|------|------|------|------|------|------|
| 定員 (人) | 建設時 | 134 | 31 | 57 | 43 | 84 | 32 |
| | 現在 | 217 | 59 | 83 | 59 | 116 | 47 |
| | 増加率 | 162% | 190% | 146% | 137% | 138% | 147% |

(3) その他の施設

利用者数や稼働率など、施設毎の代表的な指標に基づき、各管理者（全 92 施設（※））による利用状況の評価を実施した。その結果、「十分利用・活用されている」が 78 施設（84.8%）、「ある程度利用・活用されている」が 12 施設（13.0%）となっている。（図表 2-4）

なお、「利用・活用が不十分である」とした 2 施設のうち、「岐阜県健康科学センター」では、共用部分であるハイビジョンシアターについて平成 25 年度以降、利用を中止していること、「飛騨・北アルプス自然文化センター」では、平成 29 年 4 月以降休館としていることが、それぞれ不十分とした理由である。

岐阜県健康科学センターについては、再開に向けた改修を進めているところであり、施設の統合・廃止等について、直ちに検討しなければならない状況にあるとは認められないと考える。

一方、飛騨・北アルプス自然文化センターについては、施設のあり方について検討を進めている。

※平成 29 年 5 月に供用開始した「御嶽濁河高地トレーニングセンター」については、本調査の対象外とした

【図表 2-4】施設利用状況調査結果（対象 92 施設）



2 各施設の劣化の状況

(1) 躯体の強度

長寿命化対策を行うにあたっては、その建物の躯体が今後も一定の耐久性を維持し得る強度を有するか留意する必要がある、建物の構造毎に下記の視点を目安に検討を行った上で、長寿命化の実施の適否を判断するものとする。

(ア) 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造

鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造については、コンクリート強度が重要である。この強度が 13.5 N/mm^2 を下回ると、耐震診断基準の適用範囲外（耐震補強に適さない）となるほか、多くの自治体においては、建て替えを検討する基準の一つとされている。

このため、長寿命化に際しては、対象建物が 13.5 N/mm^2 のコンクリート強度を有していることが目安となると考える。

他方、すべての建物についてコンクリート強度を測定するのは、多くの費用や時間を必要とすることから、本計画の策定時点においては、以下に掲げる技術的な指針から、いずれの施設も一定のコンクリート強度を有するものとして推定した。

なお、今後、建物の大規模改修や、多額の費用を必要とする工事を計画するにあたっては、費用対効果の観点から、真に長寿命化を図るに足る施設としての強度を有するか判断するため、コンクリートコアによる強度試験等の実施を検討する。

《コンクリート強度の推定値》

- ・コンクリートの設計強度が不明な場合の竣工年度から推定される強度

| 竣工年度 | 昭和 28 年以前 | 昭和 29～33 年 | 昭和 34～44 年 | 昭和 45 年以後 |
|-------------------------|------------|------------|------------|------------|
| 推定値 (N/mm^2) | $F_c=13.5$ | $F_c=15.0$ | $F_c=18.0$ | $F_c=21.0$ |

(出典) 日本建築防災協会「既存鉄筋コンクリート造耐震診断基準・耐震改修設計指針」(平成 13 年)

(イ) その他の構造（鉄骨造（重量・軽量）、木造）

鉄骨造及び木造については、主に柱と梁による構造体であることから、それぞれ、鉄骨や木材の腐食状態を目視により確認するなどして検討する。

(2) 主要部位の劣化状態の調査

劣化が進行すると躯体に影響が及ぶおそれがあることから、建物の維持保全上、主要な部位である「屋根・屋上及び外壁」については、建物毎に劣化状態の調査を行った。

建築基準法第12条において、有資格者による定期の点検を行うこととされている建物については、当該点検結果を調査した。その他の建物については、本計画の策定時点においては、簡易的な方法により調査することとした。

具体的な調査方法としては、文部科学省が示す「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月公表）」を参考に、各部位の仕様に応じた評価基準を各施設管理者に提示のうえ、下記の点検項目に準じて、部位毎に良好から劣化までA～Dの4段階で評価することとした。（図表2-5）

以上の調査結果として、屋根・屋上については、D評価が39棟（5.6%）、C評価が117棟（16.7%）あり、外壁については、D評価が48棟（6.8%）、C評価が148棟（21.1%）となっている。（図表2-6）

<参考：各点検項目>


【屋根・屋上】

- ✓ 最上階の天井において、降雨時やその翌日の雨漏りがないか。または、雨漏りが原因と思われるシミやカビがないか。
- ✓ 防水面において、膨れ・剥がれ・破れ・穴あきなどがないか。
- ✓ 金属屋根においては、錆・損傷・腐食などがないか。

【外壁】

- ✓ 外壁において、コンクリートが剥落し、鉄筋が露出している箇所はないか。
- ✓ 外壁の室内側において、雨漏りと思われるシミ垂れや塗装の剥がれがないか。また、降雨時や翌日に床面に水溜りができてないか。
- ✓ 外装材（モルタル・タイル・吹き付け材などの仕上げ材）の亀裂、浮き、剥離、ひび割れ及び破損などがないか。
- ✓ 建具枠、蝶番などの腐食、変形、ぐらつきなどがないか。
- ✓ 窓枠と外壁との隙間に施されているシーリング材に硬化、切れ、剥れなどがないか。

【図表 2-5】 4段階評価レベル【屋根・屋上、外壁】

| | 評価 | 基準 |
|---|----|---|
| 良好  劣化 | A | 概ね良好 |
| | B | 部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし) |
| | C | 広範囲に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し) |
| | D | 早急に対応する必要がある (安全上、機能上、問題あり) (躯体の耐久性に影響を与えている) (設備が故障し施設運営に支障を与えている)等 |

【図表 2-6】 4段階評価の施設割合【屋根・屋上、外壁】

| | | | | |
|--------------------|-----------------|-----------------|-----------------|---------------|
| 屋根 屋上 (701棟) | A | B | C | D |
| | 45.6% (320棟) | 32.1% (225棟) | 16.7% (117棟) | 5.6% (39棟) |
| 外壁 (701棟) | A | B | C | D |
| | 33.5% (235棟) | 38.6% (270棟) | 21.1% (148棟) | 6.8% (48棟) |

第3章 取組みの方向性と内容

1 取組みの方向性

建物は常に安全かつ安心して利用できることが第一であり、適切な管理により、突発的な不具合による利用停止や事故等の防止を図る必要がある。

このため、予防保全（不具合が生じる前に修繕・交換し、建物の機能・性能を維持）の考え方を取り入れ、定期的実施する点検等の結果を踏まえつつ、修繕箇所等の優先順位を考慮しながら、計画的に維持保全等を実施していく。

これにより、概ね40～50年程度で改築等を行っていた建物の使用を、原則、65年程度にまで延伸することを目指す（※）とともに、維持管理の見直し等も含め、ライフサイクルコストの縮減など、財政負担の最小化・平準化に向けた取組みを推進する。

※ただし、昭和56年5月31日以前に着工した建物で求められる機能の変化等から必要と認められる場合は、この限りでない。

2 取組みの内容

（1）長寿命化に向けた維持管理

（ア）点検・診断等

建物の不具合や劣化、損傷等の発見のほか、付随する設備等を含め、機能上適切な状態にあるか確認するため、建築基準法第12条に基づく定期点検が求められる施設については、引き続き、適切に点検を実施する。

法定点検の対象とならない施設についても、12条点検に準じた手法による点検を定期的実施することを基本として取り組む。

また、建物を支障なく利用できるよう、日常的な点検に努めるとともに、点検や修繕の履歴を経年的に記録する保全台帳を新たに整備し、その記録を次の対策に活用するなど、維持管理のメンテナンスサイクルを構築する。

（イ）維持保全

建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。

また、点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、耐震性・耐久性が高い資機材を選定するなど、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。加えて、岐阜県らしい建物とするため、県産木材等本県にふさわしい資機材の選定に努める。

①部位毎による更新サイクル

予防保全にあたっては、建物に最低限必要な機能や性能を維持するため、計画的に保全すべき部位を特定し、劣化状況の確認のほか、各部位の耐用年数や過去の改修実績から改修サイクルを設定し、標準的な工事年度や工事費の概算金額を算出する。(図表3-1)

②対策費用の最小化

例えば、高校の校舎など、隣接する建物等で共通の仮設機材を必要とする工事はまとめて計画するなど、対策費用を最小化するよう考慮し、中期的な対策スケジュールを作成する。

【図表3-1 計画対象部位一覧(例)】

| 区分 | 対象部位 | | 改修・更新サイクル |
|----------|------------------------|-----------------------|-------------------------------------|
| 建築 | 屋上・屋根 | シート防水等 | 露出防水：20年 保護コンクリートのあるアスファルト防水：30年 |
| | 外壁 | 外壁仕上げ、シーリング等 | 吹付けやタイル仕上げ：15～20年 |
| 電気設備 | 電力設備 | 照明器具 | 20年 |
| | | 分電盤（低圧） | 25年 |
| | 受変電設備 | 高圧受変電設備 | 屋内：30年、屋外：25年 |
| | | 特高受変電設備 | 25年 |
| | 静止形電源設備 | 直流電源装置 | 20年 |
| | 発電設備 | 発電装置 | ディーゼル発電装置：30年 |
| | 通信・情報設備 | 電話交換設備 | 20年 |
| | | テレビ共同受信装置 | 20年 |
| | | 自動火災報知装置 | 20年 |
| | | 非常警報装置 (非常放送、非常ベル) | 20年 |
| 中央監視制御設備 | 監視制御装置 (空調、電力、ポンプ等) | 15年 | |
| 機械設備 | 空気調和設備 | 熱源設備 | 15～30年 |
| | | 空気調和機 | 20年 |
| | | 冷却塔 | 15年 |
| | | ポンプ類 | 20年 |
| | | 冷温水配管 | 30年 |
| | 給排水衛生設備 | タンク類 | 30年 |
| | | ポンプ類 | 20年 |
| | | 配管類 | 30年 |
| | 昇降機設備 | エレベーター | 30年 |

※その他計画的保全が必要な部位は適時追加するものとする。

(ウ) 優先順位の考え方

点検・診断等により、施設等の状態を正確に把握し、必要な対策を適切な時期に実施していくことで、施設の適正な利用を図る。

維持保全にあたっては、前述した劣化状況調査の結果等を踏まえつつ、財政負担の平準化に意を用いながら、公共施設の中でも相対的に県民の利用が多い公共用施設について優先的な対策の実施を検討する。

(2) 再整備

本計画策定時点において、再整備に着手している施設については、当該整備スケジュールに基づいて整備を推進する。

再整備の計画があるものの、着手していない下記施設については、本計画上は、各所管部局が予定する整備計画で一旦整理するが、今後の予算編成過程において、整備計画を検討することとする。

なお、本計画は、当該検討結果を踏まえ、適宜更新するものとする。

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ・ 運転免許試験場 | 平成30年度～令和2年度 |
| ・ 畜産研究所 | 令和元年度～令和5年度 |
| ・ 昭和30年代建築の高等学校 | 令和元年度以降、各年度2校程度 |
| ・ 多治見警察署 | 令和2年度～令和4年度 |
| ・ 大垣警察署 | 令和6年度～令和8年度 |

(3) 施設保有の最適化（集約化、廃止等）

人口減少社会にあっては、現在と同種・同規模の建物を維持する必要性は必ずしもなくなっていくものと考えられる。

このため、老朽化等に伴う再整備等に際しては、利用状況やニーズ等、建物毎に異なる状況を様々な観点から検討するとともに、県行政の遂行や県民の安全・安心、利便性に支障を来たさないよう配慮した上で建物の最適化を図っていく。

具体的には、以下の考え方を基本として検討する。

- 施設ニーズの拡大に対しては、既存施設の活用を基本として検討する（ただし、立地や機能、必要な規模（空きスペース）、老朽度等の観点から適否を判断する。）。
- ・活用が適する場合には、集約化や複合化、他用途からの転用、増築を検討することとする。
- ・活用が適さない場合には、再整備や新設を検討することとする。

・なお、いずれの場合にも、必要な機能や利用者の将来推計などを精査し、コストが最小となるよう整備規模や工法等を検討することとする。

○施設ニーズが著しく低下している場合は、他用途への転用や売却、貸付、除却を検討することとする。

また、再整備等には、民間の技術・ノウハウ、資金等を活用することが有効な場合もあることから、P F I の活用などの民間の力を活用することを検討していく。

(4) ユニバーサルデザイン化の取組み方針

本県では、これまで、高齢者や障がい者など誰もが使いやすい施設を目指し、また、東京オリンピック・パラリンピックを契機とした外国人利用の拡大を見据え、施設の改修や設備の設置を進めてきた。

これらの取組みを一層推進するため、以下の取組み方針に基づき、ユニバーサルデザイン化に向けた改修事業を計画的に実施していく。

(ア) 基本的な考え方

バリアフリー法や岐阜県福祉のまちづくり条例で定める基準への適合のみならず、全ての施設利用者が安全かつ円滑に施設を利用するための改修事業を進める。

施設のあるべき姿は、施設固有の状況（利用者、立地、敷地形状等）により異なるため、画一的な基準ではなく、各施設の状況に応じて必要な対応を行う。また、建築構造等の様々な制約を考慮し、利用者の声などを活かしつつ、実現可能性等を勘案して対応を行うとともに、改修工事の検討にあたっては、長寿命化対策等の改修工事との一体施工の可否を踏まえつつ、効率的・計画的な対応を行うこととする。

(イ) 優先順位の考え方

ユニバーサルデザイン化の導入にあたっては、施設の「使用頻度」、「代替手段（機能）の有無」、「対象者」、「費用対効果」の観点 considering、重要度等を判断することとする。

また、県民の利用が多い、スポーツ施設や文化施設などの公共用施設の改修を優先的に進めるとともに、その中でも障がい者や高齢者、外国人など要配慮者の方が多く利用する施設における改修を先行して進めていくこととする。

<配慮すべき様々な利用者（例）>

- ・障がい者（身体（聴覚、視覚、肢体不自由等）、知的、精神）
- ・高齢者、子ども、妊婦、乳幼児連れの方、外国人、LGBTの方
- ・一時的な要配慮者（重い荷物を持った方、怪我をした方 等） など

（ウ）整備内容・改修方針

①施設のバリアフリー化に向けた改修事業

（車いす使用者用トイレ等の整備、出入口の段差解消、エレベーターの整備、視覚障がい者誘導用ブロックの整備 等）

○法令等で定める基準への適合を目指す。

- ・対象は全ての施設における建築物及び建築物に付属する設備等とし、また、やむを得ず法令等の基準を満たさない内容の改修も対象とするが、その妥当性等は精査して判断する。

②上記①以外のユニバーサルデザイン化のための改修事業

（トイレの洋式化、授乳室の設置、多言語による案内施設の整備 等）

○様々な利用者が施設を快適に利用できるよう改修を検討する。

- ・改修内容の洗出しにおいては、利用者の声（要望、苦情等）を勘案するほか、様々な利用者の目線に立ち、部位ごとに使い勝手の悪い点はないか等を点検する。
- トイレの洋式化については、建築物全体でみて、男女別の洋式化率50%の達成を目指す。
- ・実際の利用状況等を勘案して、トイレの設置階や場所ごとに洋式化率の軽重をつけるなど柔軟に対応する。
- ・利用者の声（和式トイレの残置希望や暖房便座の導入等）にも配慮して対応する。

③公衆無線LAN（Wi-Fi）環境の整備

○訪日外国人旅行者等を含む施設利用者の利便性向上や、災害時の効果的な情報受発信手段の確保を目的とした環境整備を行う。

- ・建築物（施設）全体のネットワーク環境の改善や、施設職員の利用を主目的とした環境整備は除く。

(5) 脱炭素化の取組み方針

本県では、令和3年5月に「岐阜県温室効果ガス排出抑制率先実行計画」（以下「実行計画」という。）を策定し、「脱炭素社会ぎふ」の実現に向け、県自らが率先して事務及び事業の実施により排出される温室効果ガスの削減を図ることとしている。

この取組みを一層推進するため、以下の取組み方針に基づき、脱炭素化に向けた事業を計画的に実施していく。

(ア) 基本的な考え方

実行計画を踏まえ、新築・増築・改築・改修時の高効率設備の導入、フロン漏れ量の抑制等の施設・設備単位での取組みを進める。

(イ) 整備内容・改修方針

実行計画に掲げる以下の事項について、計画的に実施する。

- ・照明の更新時は、LED照明とする。また、人感センサー付き照明を積極的に導入する。
- ・空調、給湯設備の更新時には、トップランナー機器を導入する。
- ・高機能換気扇を積極的に導入する。
- ・冷凍冷蔵庫や空調設備の更新を行う際は、ノンフロン製品の導入を検討する。
- ・設置可能な県有施設等に太陽光発電設備を導入する。
- ・BEMS（ビルエネルギー管理システム）・スマートメーターの導入を検討する。

(6) 対策のフォローアップと推進体制

本計画については、各年度の予算措置状況や対策の進捗状況などを確認しながら毎年度フォローアップを行うとともに、実態に即した計画となるよう、施設の劣化状況や利用状況等を踏まえた対策の更新を適宜行うものとする。

計画のフォローアップと対策の更新については、「岐阜県公共施設等総合管理推進本部」において報告又は協議することとし、引き続き、全庁体制の下、公共施設の総合管理を推進するものとする。

第4章 対策の内容と実施時期、概算費用

第3章に掲げた取組み内容を踏まえた施設毎の対策の内容と実施時期及びこれに係る概算費用は、『『岐阜県公共施設等総合管理基本方針』に基づく個別施設計画』のとおりである。(施設類型別の各年度の対策費の概算費用は、図表4-1のとおり。令和5年度に行うユニバーサルデザイン化に向けた改修事業の概要は、図表4-2のとおり)

なお、次年度以降の計画については、当該年度の上半期に建物の状態を把握しながら、個別施設ごとに対策内容を適宜見直し、予算編成を通じて対策内容を精査したうえで、適宜更新していくこととする。

【図表 4-1 施設類型別集計額】

(単位:億円)

| 区 分 | 2017 (H29) | 2018 (H30) | 2019 (R1) | 2020 (R2) | 2021 (R3) | 2022 (R4) | 2023 (R5) | 2024 (R6) | 計 |
|--------------|---------------|---------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|---------|
| 庁舎・事務所 | 14.3 | 22.9 | 7.1 | 20.3 | 20.4 | 8.7 | 10.9 | 7.1 | 111.7 |
| 試験研究機関 | 14.6 | 50.3 | 5.4 | 13.4 | 14.6 | 13.7 | 7.5 | 2.3 | 121.8 |
| 警察施設 | 17.2 | 5.4 | 7.7 | 17.4 | 12.9 | 8.6 | 20.0 | 5.1 | 94.3 |
| 高校・特別支援学校 | 35.1 | 39.9 | 38.0 | 41.8 | 50.4 | 68.2 | 74.4 | 74.8 | 422.6 |
| 教育・文化・体育施設 | 29.7 | 31.7 | 53.6 | 34.2 | 35.6 | 25.3 | 21.1 | 39.8 | 271.0 |
| 福祉施設 | 2.2 | 5.8 | 8.2 | 4.7 | 6.7 | 11.5 | 6.9 | 2.7 | 48.7 |
| その他の県有施設 | 13.0 | 6.7 | 5.4 | 7.7 | 7.7 | 1.9 | 7.1 | 0.9 | 50.4 |
| 地方独立行政法人所有施設 | - | - | 1.4 | 0.4 | 0.8 | 0.8 | 0.6 | 1.3 | 5.3 |
| 計 | 126.1 | 162.7 | 126.8 | 139.9 | 149.1 | 138.7 | 148.5 | 134.0 | 1,125.8 |
| 県庁再整備 | 0.0 | 16.6 | 13.7 | 50.0 | 298.2 | 133.9 | 0.0 | 3.9 | 516.3 |
| 合 計 | 126.1 | 179.3 | 140.5 | 189.9 | 447.3 | 272.6 | 148.5 | 137.9 | 1,642.1 |

※県庁再整備については、行政棟・議会棟の建設・解体工事費、立体駐車場の建設工事費を計上

【図表 4-2 令和5年度 ユニバーサルデザイン化に向けた改修事業】

(単位:百万円)

| バリアフリー化 | トイレの洋式化 | 多言語案内板の 設置・更新 | Wi-Fi 環境 の整備 | 計 |
|---------|---------|------------------|-----------------|-------|
| 35.3 | 277.4 | 0.0 | 15.8 | 328.5 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------|---------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち取組推進化事業 | UD化事業 |
| H29 | ガスタービン発電設備修繕工事 | 79 | |
| H29 | 空気調和設備熱源設備修繕工事 | 47 | |
| H29 | 給排水衛生設備(タンク類)修繕工事 | 99 | |
| H29 | 個別空調機修繕工事 | 35 | |
| H29 | 空気調和設備修繕工事 | 82 | |
| H30 | 中央監視設備 リモートシステム修繕工事 | 20 | |
| H30 | 再整備(債務) | 1,663 | |
| R1 | 再整備(債務) | 1,367 | |
| R2 | 再整備(債務) | 5,002 | |
| R3 | 再整備(債務) | 29,820 | |
| R4 | 再整備(債務) | 13,393 | |
| R5 | 旧庁舎解体工事(債務) | 0 | |
| R6 | 旧庁舎解体工事(債務) | 386 | |
| | 計 | 51,993 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 岐阜県庁舎 |
| 所在地 | 岐阜市葦田南2-1-1 |
| 施設延面積 | 82,257.47㎡ |
| 建設年月 | 令和4年9月 |
| 構造階数 | 21階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12ヶ月2項点検 の実施時期 |
|-----|--------|------------|--------------|---------|----|-------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 行政棟 | 令和4年9月 | 61,879.66 | - | A | A | |
| 低層棟 | 令和4年9月 | 3,190.05 | - | A | A | |
| 機械棟 | 令和4年9月 | 3,258.68 | - | A | A | |
| 議会棟 | 令和4年9月 | 13,929.08 | - | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

旧庁舎は令和5年度から解体予定

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(シンクタンク庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | シンクタンク庁舎 |
| 所在地 | 岐阜市葦田南5-14-2 |
| 施設延面積 | 6,308.99㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12ヶ月点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|-----------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和49年11月 | 6,015.39 | 耐震補強済 | B | B | 令和2年度 |
| 機械棟 | 昭和49年11月 | 293.60 | 診断の結果耐震性有 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン
概算費用(百万円)

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 熱源設備(冷温水発生機)改修【工事】 | 19 | |
| R1 | 給排水配管類改修【設計】 | 2 | |
| R1 | ディーズル発電装置更新【設計】 | 2 | |
| R1 | 空調自動制御機器改修【設計】 | 4 | |
| R1 | 中央監視制御装置更新【設計】 | 2 | |
| R2 | 空気調和機改修【設計】 | 4 | |
| R2 | 給排水配管類改修【工事】 | 51 | |
| R2 | ディーズル発電装置更新【工事】 | 48 | |
| R3 | 照明器具更新【設計】 | 3 | |
| R3 | 空気調和機改修【工事】 | 137 | |
| R4 | 空気調和機改修(換気設備)・分電盤改修【工事】 | 94 | |
| R6 | 照明器具更新【工事】 | 43 | 43 |
| R6 | 直流電源装置(整流器・蓄電池)更新【工事】 | 19 | |
| R6 | 屋上シート防水【設計】 | 2 | |
| | 計 | 430 | 43 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 非常用発電装置等改修【設計】 | 6 | |
| H30 | 非常用発電装置等改修【工事】 | 72 | |
| H30 | トイレ改修【設計】 | 6 | |
| R1 | トイレ改修【工事】 | 89 | |
| R1 | 非常用発電装置等改修【工事】 | 166 | |
| R1 | 中央監視制御装置改修【設計】 | 4 | |
| R1 | 分電盤改修【設計】 | 1 | |
| R1 | 東側玄関改修【工事】 | | 1 |
| R2 | 中央監視制御装置改修【工事】 | 69 | |
| R2 | 分電盤改修【工事】 | 9 | |
| R2 | 熱源設備、冷却塔、ポンプ類改修【設計】 | 5 | |
| R2 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】 | 9 | |
| R2 | エレベーター改修工事【設計】 | 3 | |
| R3 | 熱源設備、冷却塔、ポンプ類改修【工事】 | 207 | |
| R3 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】【分割】 | 25 | |
| R3 | エレベーター改修工事【工事】 | 78 | |
| R3 | 空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【設計】 | 5 | |
| R3 | 給排水配管類及び受水槽改修【設計】 | 2 | |
| R5 | 空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】(債務) | 0 | |
| R6 | 空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】(債務) | 145 | |
| R6 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】【分割】 | 68 | |
| R6 | 給排水配管類及び受水槽改修【工事】 | 40 | |
| | 計 | 1,009 | 0 |
| | | | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(西濃総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 西濃総合庁舎 |
| 所在地 | 大垣市江崎町422-3 |
| 施設延面積 | 9,666.70㎡ |
| 建設年月 | 昭和46年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和46年2月 | 6,953.23 | 耐震補強済 | A | C | 令和4年度 |
| 家畜棟 | 昭和46年2月 | 428.88 | - | B | C | - |
| 試験機械棟 | 昭和46年2月 | 493.45 | - | A | A | - |
| 機械棟 | 平成8年3月 | 110.00 | - | B | B | - |
| 附属棟(A, B, C, D, G棟) | 昭和46年2月 | 1,681.14 | - | D | D | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。
・変電設備及び空調熱源設備を共用している大垣警察署の建替え計画あり。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 耐震性能向上工その他 | 329 | |
| H30 | 電話交換装置改修【設計】 | 2 | |
| R1 | 電話交換装置改修【工事】 | 39 | |
| R1 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】 | 3 | |
| R1 | エレベーター改修【設計】 | 7 | |
| R1 | 自動制御装置改修【設計】 | 7 | |
| R2 | トイレ洋式化・オストメイト設置【設計】 | | 1 |
| R2 | トイレ洋式化・オストメイト設置【工事】 | | 16 |
| R2 | 機械棟外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】【分割】 | 33 | |
| R2 | 手すり設置【工事】 | | 9 |
| R3 | 非常用発電装置等改修及び直流電源装置改修【設計】 | 9 | |
| R3 | 事務棟外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】【分割】 | 174 | |
| R3 | エレベーター改修【工事】 | | 0 |
| R4 | 非常用発電装置等及び直流電源装置改修【工事】(債務) | | 11 |
| R4 | 熱源設備、冷却機、ポンプ類改修【設計】 | | 2 |
| R5 | 照明器具改修【設計】 | 296 | |
| R5 | 非常用発電装置等及び直流電源装置改修【工事】(債務) | | 77 |
| R6 | 熱源設備、冷却機、ポンプ類改修【工事】(債務) | | 1 |
| R6 | ビル管理システム【設計】 | 30 | 30 |
| R6 | 照明器具改修【工事】 | | |
| | 計 | 1,020 | 32 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(揖斐総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 揖斐総合庁舎 |
| 所在地 | 岐阜県揖斐郡揖斐川町上南方1-1 |
| 施設延面積 | 4,889.33㎡ |
| 建設年月 | 昭和57年11月 |
| 構造 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和57年11月 | 4,232.73 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 機械棟 | 昭和57年11月 | 656.60 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。
・災害対策機能の維持・強化のため非常電源の更新を予定。なお、浸水想定区域内にあるため、設置に当たっては浸水対策が必要。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】 | 8 | |
| R1 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】 | 236 | |
| R1 | 電話交換装置改修【工事】 | 11 | |
| R1 | 自動火災報知装置【設計】 | 1 | |
| R1 | 中央監視制御装置改修【設計】 | 9 | |
| R1 | 冷温水発生機(大会議室用)改修【設計】 | 2 | |
| R1 | 冷却塔改修【設計】 | 1 | |
| R1 | 空気調和設備ポンプ類改修【設計】 | 1 | |
| R1 | エレベーター改修【設計】 | 5 | |
| R2 | 非常用発電装置等改修【設計】 | 11 | |
| R2 | 煙突改修【設計】 | 3 | |
| R2 | 自動火災報知装置改修【工事】 | 11 | |
| R2 | 中央監視制御装置改修【工事】 | 99 | |
| R2 | 冷温水発生機(大会議室用)改修【工事】 | 28 | |
| R2 | エレベーター改修【工事】 | 101 | |
| R3 | 空気調和機(エフハットリンクエネット)改修【設計】 | 6 | |
| R3 | 冷温水発生機改修【設計】 | 33 | |
| R3 | 非常用発電装置等改修【工事】(債務) | 34 | |
| R3 | 中央監視制御装置改修【工事】 | 24 | |
| R4 | 煙突改修【工事】 | 6 | |
| R4 | 給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【設計】 | 6 | |
| R4 | トイレ改修【設計】 | 241 | |
| R4 | 非常用発電装置等改修【工事】(債務) | | |
| R4 | 空気調和機(エフハットリンクエネット)改修【工事】(債務) | | |
| R4 | 冷温水発生機改修【工事】(債務) | 0 | |
| R4 | 冷却塔改修【工事】(債務) | | |
| R4 | 空気調和設備ポンプ類改修【工事】(債務) | | |
| R4 | バリアフリートイレおむつ交換台設置【工事】 | | 1 |
| R5 | 照明器具改修【設計】 | 2 | 2 |
| R5 | 空気調和機(エフハットリンクエネット)改修【工事】(債務) | | |
| R5 | 冷温水発生機改修【工事】(債務) | 271 | |
| R5 | 冷却塔改修【工事】(債務) | | |
| R5 | 空気調和設備ポンプ類改修【工事】(債務) | | |
| R6 | トイレ改修【工事】(債務) | 87 | |
| R6 | 照明器具改修【工事】 | 53 | 53 |
| R6 | 分電盤改修【設計】 | 1 | |
| R6 | 給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【工事】(債務) | 0 | |
| | 計 | 1,291 | 55 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可茂総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 可茂総合庁舎 |
| 所在地 | 岐阜県加茂郡古井町下古井2610-1 |
| 施設延面積 | 9,027.95㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年12月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和64年12月 | 6,901.05 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 家畜保健棟 | 昭和64年12月 | 1,083.54 | 耐震補強済 | A | A | - |
| 機械棟 | 昭和65年5月 | 420.00 | 耐震補強済 | A | A | - |
| 中型車庫棟 | 昭和64年12月 | 623.36 | - | C | C | 令和3年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から40年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものも多い。
・受変電設備及び空調熱源設備が加茂警察署と共用になっている。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------------|--------------------|-------|
| | | 長期修繕事業 うち施設修繕事業 | UD化事業 |
| H29 | 外壁屋根改修・塗装【工事】 | 15 | |
| H29 | エレベーター改修工事【設計】 | 2 | |
| H30 | エレベーター改修工事【工事】 | 53 | |
| H30 | 井戸新設工事【設計・工事】 | 29 | |
| H30 | 冷温水発生機改修【工事】 | 16 | |
| H30 | 非常用発電装置等改修【設計】 | 8 | |
| R1 | 非常用発電装置等改修【工事】 | 32 | |
| R1 | 電話交換装置改修【設計】 | 3 | |
| R2 | 非常用発電装置等改修【工事】 | 270 | |
| R2 | 電話交換装置改修【工事】 | 61 | |
| R2 | 空調調和機(エアハンドリングユニット)改修【設計】 | 5 | |
| R2 | トイレ及び給排水設備改修工事【設計】 | 4 | |
| R3 | 空調調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】 | 104 | |
| R3 | トイレ及び給排水設備改修工事【工事】 | 103 | |
| R3 | 大会議室用空調調和機改修【設計】 | 2 | |
| R3 | 煙突撤去工事【設計】 | 3 | |
| R4 | 冷温水発生機・冷却塔・配管改修【設計】 | 7 | |
| R4 | 大会議室用空調調和機改修【工事】 | 39 | |
| R5 | 冷温水発生機・冷却塔・配管改修【工事】(債務) | 0 | |
| R5 | 煙突撤去工事【工事】(債務) | | |
| R6 | 冷温水発生機・冷却塔・配管改修【工事】(債務) | 327 | |
| R6 | 煙突撤去工事【工事】(債務) | | |
| R6 | 機械棟屋上防水【設計】 | 1 | |
| R6 | 車庫屋根改修【設計】 | 2 | |
| | 計 | 1,086 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中濃総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 中濃総合庁舎 |
| 所在地 | 岐阜県美濃市生籾1612-2 |
| 施設延面積 | 6,305.33㎡ |
| 建設年月 | 昭和48年10月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和48年10月 | 5,166.04 | 耐震補強済 | C | B | 令和4年度 |
| 機械棟 | 昭和48年10月 | 542.55 | 耐震補強済 | A | C | — |
| 車庫・倉庫 | 昭和48年10月 | 596.74 | — | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・設置から30年以上経過している設備もあり、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 温水発生機改修【工事】 | 27 | |
| H30 | エレベーター改修【設計】 | 3 | |
| R1 | エレベーター改修【工事】 | 72 | |
| R1 | 直流電源装置改修【工事】 | 11 | |
| R1 | 煙突改修【設計】 | 2 | |
| R2 | 煙突改修【工事】 | 37 | |
| R2 | 外壁塗装【設計】 | 9 | |
| R2 | 配管類・トイレ改修【設計】 | 4 | |
| R3 | 外壁塗装【工事】 | 136 | |
| R3 | 配管類・トイレ改修【工事】 | 110 | |
| R3 | 非常用発電機・高圧変電設備・高圧引込更新【設計】 | 8 | |
| R4 | 非常用発電機・高圧変電設備・高圧引込更新【工事】【債務】 | 0 | |
| R5 | 非常用発電機・高圧変電設備・高圧引込更新【工事】【債務】 | 296 | |
| R6 | 外壁塗装【工事】 | 62 | |
| R6 | 空調設備改修工事(ヒートポンプエアコン)【設計】 | 11 | |
| R6 | 空調設備改修工事(ヒートポンプエアコン)【工事】(債務) | 0 | |
| R6 | 給排水タンク・ポンプ改修【設計】 | 2 | |
| 計 | | 790 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 郡上総合庁舎 |
| 所在地 | 郡上市八幡町初音1727-2 |
| 施設延面積 | 4,567.64㎡ |
| 建設年月 | 昭和53年11月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和53年11月 | 4,567.64 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 試験機械棟 | 昭和53年11月 | 762.00 | 耐震補強済 | A | B | — |
| 中型車庫 | 昭和53年11月 | 698.92 | — | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | ビル監視システム改修【工事】 | 19 | |
| H30 | トイレ洋式化【工事】 | | 3 |
| R1 | 冷温水発生機・冷却塔・ポンプ類改修【設計】 | 6 | |
| R2 | 冷温水発生機・冷却塔・ポンプ類改修【工事】 | 125 | |
| R2 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】 | 10 | |
| R2 | 空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【設計】 | 5 | |
| R3 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】 | 153 | |
| R3 | 空気調和機(エアハンドリングユニット)改修【工事】 | 67 | |
| R3 | 中央監視制御装置改修【設計】 | 5 | |
| R3 | 自動火災報知設備改修【設計】 | 1 | |
| R5 | 照明器具改修【設計】 | 2 | 2 |
| R6 | 中央監視制御装置改修【工事】(債務) | 23 | |
| R6 | 外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】 | 58 | |
| R6 | 自動火災報知設備改修【工事】 | 17 | |
| R6 | 照明器具改修【工事】 | 37 | 37 |
| R6 | 機械給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【設計】 | | |
| R6 | 給排水設備(受水槽配管類)改修【設計】 | 9 | |
| R6 | トイレ改修【設計】 | | |
| | 計 | 537 | 39 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃西部総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 東濃西部総合庁舎 |
| 所在地 | 多治見市上野町5-68-1 |
| 施設延面積 | 5,952.75㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年9月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和55年9月 | 4,830.96 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 試験機械棟 | 昭和55年9月 | 756.64 | 耐震補強済 | B | B | — |
| 見相棟 | 昭和55年9月 | 365.15 | 耐震補強済 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 分館外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】 | 77 | |
| H29 | 本館・厚生棟外壁塗装、シーリング打ち替え【設計】 | 7 | |
| H30 | 本館・厚生棟外壁塗装、シーリング打ち替え【工事】 | 272 | |
| R1 | 電話交換装置改修【工事】 | 15 | |
| R1 | 中央監視制御装置改修【設計】 | 3 | |
| R2 | 高圧受変電設備改修【設計】 | 5 | |
| R2 | 本館・分館・厚生棟空気調和設備改修【設計】 | 9 | |
| R3 | 高圧受変電設備改修【工事】 | 48 | |
| R3 | 本館・分館・厚生棟空気調和設備改修【工事】(償務) | 120 | |
| R3 | 非常用発電装置等改修【設計】 | 6 | |
| R4 | 本館・分館・厚生棟空気調和設備改修【工事】(償務) | 203 | |
| R4 | 大会議室空気調和設備改修【工事】 | 57 | |
| R6 | 本館・分館・厚生棟空気調和設備改修(換気)【工事】 | 141 | |
| R6 | 電力設備(分電盤・幹線)改修【設計】 | 2 | |
| | 計 | 965 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 飛騨総合庁舎 |
| 所在地 | 高山市上岡本町7-468 |
| 施設延面積 | 7,780.33㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年12月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和44年12月 | 4,612.09 | 耐震補強済 | A | B | — |
| 分館 | 昭和49年6月 | 2,615.94 | 耐震補強済 | A | A | — |
| 厚生棟 | 昭和56年5月 | 552.30 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

設置から30年弱経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 空気調和設備改修【工事】 | 21 | |
| R1 | 熱源設備(冷温水発生機1台)【工事】 | 19 | |
| R1 | 電話交換装置改修【設計】 | 3 | |
| R1 | 自動火災報知装置・非常警報装置改修【設計】 | 1 | |
| R2 | 電話交換装置改修【工事】 | 47 | |
| R2 | 自動火災報知装置・非常警報装置改修【工事】 | 17 | |
| R2 | 照明器具改修【設計】 | 2 | |
| R3 | 空調設備改修(中央監視制御設備含む)【設計】 | 10 | |
| R3 | 昇降機(エレベーター)設備改修【設計】 | 4 | |
| R3 | 非常用発電装置等改修(分館別・高圧印可改修含む)【設計】 | 9 | |
| R4 | 非常用発電装置等改修【工事】(債務) | 12 | |
| R5 | 非常用発電装置等改修【工事】(債務) | 300 | |
| R6 | 昇降機(エレベーター)設備改修【工事】 | 81 | |
| R6 | 給排水設備(受水槽・ポンプ類・配管類)改修【設計】 | 3 | |
| R6 | トイレ改修【設計】 | | 4 |
| R6 | 空調設備改修(中央監視制御設備含む)【工事】(債務) | 0 | |
| 計 | | 529 | 0 |
| | | | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(下呂総合庁舎)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 下呂総合庁舎 |
| 所在地 | 岐阜県下呂市萩原町羽根2605-1 |
| 施設延面積 | 5,786.68㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年11月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和49年11月 | 4,233.27 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 水産棟 | 昭和49年11月 | 763.00 | 診断の結果耐震性有 | C | D | - |
| 試験機械棟 | 昭和49年11月 | 790.41 | 耐震補強済 | B | C | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

設置から40年起経過している設備が多く、修理部品が調達できないものが多い。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 屋上・外壁・空調設備改修設計 | 4 | |
| R2 | 空調設備改修工事及び高圧受変電設備更新 | 84 | |
| R3 | 視覚障がい者用点字ブロックの設置 | 6 | 1 |
| R4 | 給排水衛生設備（配管）変更、トイレの洋式化・オストメイトの設置工事設計 屋上・外壁改修、給排水衛生設備（配管）更新・トイレの洋式化・オストメイト設置 | 152 | 30 |
| R4 | 受変電設備、照明器具、電気設備工事設計 | 3 | |
| R5 | 受変電設備高圧引込み更新 | 3 | |
| R5 | 照明器具更新 | 12 | |
| R5 | 電気設備（通信・情報設備、中央監視制御設備）更新 | 10 | |
| | 計 | 274 | 0 |
| | | | 31 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(自動車税事務所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 自動車税事務所 |
| 所在地 | 岐阜市日置江2648-3 |
| 施設延面積 | 1,555.42㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和56年3月 | 1,555.42 | 診断の結果耐震性有 | B | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 空調設備改修設計 | 3 | |
| H30 | 空調設備改修 | 42 | |
| R2 | 外壁改修(実施設計) | 5 | |
| R2 | トイレ洋式化 | | 1 |
| R3 | 外壁改修 | 86 | |
| R6 | 換気扇改修(実施設計) | 1 | 1 |
| | 計 | 137 | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中央食肉衛生検査所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 中央食肉衛生検査所 |
| 所在地 | 岐阜市林町三丁目167番地1 |
| 施設延面積 | 913.23㎡ |
| 建設年月 | 平成34年3月 |
| 構造 | 階数 鋼筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12ヵ月2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|-------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成34年3月 | 913.23 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|--------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中央子ども相談センター北棟)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 中央子ども相談センター北棟 |
| 所在地 | 岐阜市鷺山向井2563-79 |
| 施設延面積 | 3,016.80㎡ |
| 建設年月 | 平成30年9月 |
| 構造 | 階数 鋼筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成30年9月 | 3,016.80 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 本体工事建設企画(委託) | 1 | |
| R2 | 本体工事実施設計(委託) | 9 | |
| R2 | 本体工事(工事請負)長寿命化工事(工事請負) | 4 | |
| R2 | 本体工事(工事請負)長寿命化工事(その他) | 31 | |
| R3 | 本体工事(工事請負)長寿命化工事(工事請負) | 166 | |
| R3 | 本体工事(工事請負)長寿命化工事(その他) | 14 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 225 | 0 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(西濃子ども相談センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 西濃子ども相談センター |
| 所在地 | 岐阜県大垣市采森町5-1458-10 |
| 施設延面積 | 640.44㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年3月 |
| 構造 | 階数 鋼筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和47年3月 | 640.44 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

平成30年7月20日に政府の原簿相談所強化プランの見直し方針が示され、全国の原簿相談所人員が将来(2022年までに)大幅に増員される見込みとなったことから、人員の増加により業務への支障を及ぼすことなく今後も、長期的に施設を使用できるよう令和2～3年度に改修が行われた。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|------------------------|--------------------|-------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | UD化事業 |
| R1 | 女子トイレUD化(洋式化)工事 | | | 1 |
| R1 | 長寿命化改修工事(屋根・外壁改修工事の設計) | 3 | | |
| R2 | 長寿命化改修工事(屋根・外壁改修工事) | 48 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 51 | 0 | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨子ども相談センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 飛騨子ども相談センター |
| 所在地 | 高山市千島町35-2 |
| 施設延面積 | 549.72㎡ |
| 建設年月 | 昭和59年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和59年3月 | 549.72 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

平成30年7月20日に政府の原簿相談所強化プランの見直し方針が示され、全国の原簿相談所人員が将来(2022年までに)大幅に増員される見込みとなったことから、人員の増加により業務への支障を及ぼすことなく、今後も長期的に施設を使用できるような改修を行う。
なお、本体工事費以外に、設計費や付帯工事費、仮移転用の仮設工作物設置・賃借費、臨時代用駐車場の確保のための費用が必要となる見込み。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|--------|---------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 のうち既読素化事業 | UD化事業 | |
| R6 | 空気調和機 | 15 | 15 | 0 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 15 | 15 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(計量検定所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 計量検定所 |
| 所在地 | 岐阜市西河渡2-16-1 |
| 施設延面積 | 638.20㎡ |
| 建設年月 | 平成16年2月 |
| 構造 | 木造 |
| 階数 | 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成16年2月 | 638.20 | 新耐震基準 | B | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(古川土木事務所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 庁舎・事務所 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 古川土木事務所 |
| 所在地 | 飛騨市古川上野617-1 |
| 施設延面積 | 1,235.59㎡ |
| 建設年月 | 昭和60年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和60年12月 | 1,235.59 | 新耐震基準 | A | A | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | トイレ・受水槽、屋根・外壁・庇の改修設計 | 4 | |
| H30 | トイレ・受水槽、屋根・外壁・庇の改修 | 118 | |
| R2 | 電力設備、通信・情報設備の改修 実施設計 | 1 | |
| R3 | 電力設備、通信・情報設備の改修 | 18 | |
| R5 | オストメイト対応水栓器具の設置 | | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 141 | 0 |
| | | | 2 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 自動火災報知設備修繕 | 59 | |
| H29 | 自動火災報知設備(設計委託) | 3 | |
| R1 | 中央監視システム更新工事 | 24 | |
| R1 | 屋上防水・外壁改修工事(設計委託) | 5 | |
| R3 | 無停電装置改修工事 | 65 | |
| R4 | 屋上防水・外壁改修工事(費用) | 99 | |
| R4 | 屋上防水・外壁改修工事(監理) | 3 | |
| R5 | 直流電源装置改修工事 | 30 | |
| R6 | 中央監視システム(リモート装置)改修工事 | 137 | |
| | 計 | 425 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県健康科学センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 岐阜県健康科学センター |
| 所在地 | 各務原市那加不動丘1-1 |
| 施設延面積 | 9,839.59㎡ |
| 建設年月 | 平成11年6月 |
| 構造階数 | 鉄骨筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 健康科学センター | 平成11年6月 | 9,839.59 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | Ⅲ棟 雨漏れ改修設計 | 4 | |
| R4 | Ⅲ棟 雨漏れ改修工事 | 72 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 76 | 0 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(人材開発支援センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 人材開発支援センター |
| 所在地 | 各務原市テクノプラザ1-18 |
| 施設延面積 | 1,324.64㎡ |
| 建設年月 | 平成18年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 6階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| I棟 | 平成16年3月 | 392.64 | 新耐震基準 | B | C | — |
| II棟 | 平成18年3月 | 500.00 | 新耐震基準 | B | C | — |
| III棟 | 平成17年3月 | 432.00 | 新耐震基準 | C | D | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

Ⅲ棟は令和4年9月8日現在、屋上外壁改修工事を実施中につき状況改善見込。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|------------|--------------------|----|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | | |
| H29 | モノづくり拠点再整備 | 73 | | |
| H30 | モノづくり拠点再整備 | 3,070 | | |
| R6 | 電力設備(照明器具) | 29 | 29 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 3,172 | 29 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(産業技術総合センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 産業技術総合センター |
| 所在地 | 関市小瀬1288 |
| 施設延面積 | 9,710.70㎡ |
| 建設年月 | 平成31年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 技術開発本部棟 | 平成31年3月 | 5,770.02 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 実験棟 A | 平成31年3月 | 1,219.92 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 実験棟 B | 平成23年3月 | 403.55 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 実験棟 C | 昭和44年5月 | 702.00 | 耐震補強済 | A | A | — |
| 実験棟 D | 昭和44年5月 | 1,066.80 | 耐震補強済 | A | A | — |
| 実験棟 E | 昭和54年3月 | 548.41 | 診断の結果耐震性有 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(食品科学研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 食品科学研究所 |
| 所在地 | 岐阜市柳戸1-1 |
| 施設延面積 | 2,590.18㎡ |
| 建設年月 | 平成31年1月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 研究所・校舎 | 平成31年1月 | 2,590.18 | 新耐震基準 | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 研究棟屋上防水工事(防水シート施工) | 20 | |
| R1 | 研究棟外壁修繕(壁面塗替・補修) | 4 | |
| R2 | トイレの洋式化、オストメイト設置 | | 4 |
| R4 | 個別空調機更新工事(第1期) | 13 | |
| R6 | 個別空調機更新工事(第2期) | 12 | |
| | 計 | 49 | 0 |
| | | | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(セラミックス研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | セラミックス研究所 |
| 所在地 | 多治見市星ヶ台3-11 |
| 施設延面積 | 2,725.80㎡ |
| 建設年月 | 昭和45年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和45年7月 | 1,493.71 | 診断の結果耐震性有 | B | B | — |
| 研究棟 | 昭和45年7月 | 700.65 | 診断の結果耐震性有 | A | A | — |
| 機械開放棟 | 昭和50年2月 | 531.44 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

中長期計画に基づき、大きな損傷がなくとも保全中心の修繕を行うとともに、下記4以外にも定期的な点検時に損傷が発見された場合は、随時中長期計画に追加及び修繕年度を早めていくものとする。
上記以外にも、500㎡未満の施設で当研究所の重要な事業を行っている施設については、随時損傷状況を確認し、保全予算要求を実施していく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 本館機械室受水槽設置工事(設計) | 2 | |
| R1 | 本館機械室受水槽設置工事 | 33 | |
| R1 | 直流電源装置更新工事 | 20 | |
| R1 | 本館外壁修繕工事(設計) | 2 | |
| R1 | 本館・工場棟空調設備更新工事(設計) | 3 | |
| R1 | 本館・工場棟空調設備更新工事 | 27 | |
| R2 | 本館外壁修繕工事 | 25 | |
| R4 | トイレ洋式化工事 | | 5 |
| | 計 | 112 | 0 |
| | | | 5 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(生活技術研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 生活技術研究所 |
| 所在地 | 高山市山田町1554-5 |
| 施設延面積 | 2,015.40㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和47年6月 | 2,015.40 | 耐震補強済 | C | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

依頼試験や機器開放を通じて木工製品を製造する企業を支援する本施設は、この分野での県で唯一の試験研究機関であり他県においても類似施設が少ないことから、今後も機能の維持・強化を図っていく必要がある。
現庁舎は昭和47年に竣工され老朽化が進んでいるが、新施設整備が検討されていたため、計画的な修繕・更新を行わず、最小限のメンテナンス工事のみ行っていた。平成29年度、耐震補強工事が実施され、既施設の存続が決定したため、今まで行ってこなかった計画的な修繕・更新工事を急実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|---------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | 屋上・外壁等改修工事実施設計 | 6 | |
| R3 | 空調機取替実施設計(西側1・2階系統) | 3 | |
| R4 | 屋上・外壁等改修工事 | 125 | |
| R4 | 空調機取替工事(西側1・2階系統) | 53 | |
| R6 | 照明器具更新実施設計(西側) | 2 | 2 |
| | 計 | 189 | 2 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(アネックス・テクノ2)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | アネックス・テクノ2 |
| 所在地 | 各務原市テクノプラザ1-21 |
| 施設延面積 | 4,424.31㎡ |
| 建設年月 | 平成12年10月 |
| 構造階数 | 重量鉄骨造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| アネックス・テクノ2 | 平成12年10月 | 4,424.31 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|--------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(農業技術センター)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 農業技術センター |
| 所在地 | 岐阜市又丸729-1 |
| 施設延面積 | 4,726.31㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和44年7月 | 3,025.05 | 耐震補強済 | A | B | — |
| 機械棟 | 昭和45年3月 | 850.63 | — | D | C | — |
| 水田管理棟 | 昭和45年5月 | 850.63 | — | C | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

機械棟の屋根改修については、調査の結果、カバー工法では施工できないことが判明したため、維持保全(長寿命化)は行わず、維持修繕により対応する。建て替えの65年を目途に再整備となる。消防ポンプの更新は目安となる20年となるが、業者確認をしたところ劣化が見られないため引き続き5年間使用する。南風の強い台風が来ると本館南側の大部分の意から雨漏りが発生するため令和5年度の庁舎営繕を要求。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|----|-----------|--------------------|-------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| R1 | 外トイレ洋式化工事 | | | 2 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中山間農業研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 中山間農業研究所 |
| 所在地 | 飛騨市古川町是重2-6-56 |
| 施設延面積 | 760.84㎡ |
| 建設年月 | 昭和52年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和52年12月 | 760.84 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 0 | 0 |
| | | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中山間農業研究所 中津川支所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 中山間農業研究所 中津川支所 |
| 所在地 | 中津川市福岡1821-175 |
| 施設延面積 | 1,214.32㎡ |
| 建設年月 | 平成30年3月 |
| 構造 | 階数 舞筋コンクリート造 平屋建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 事務研究棟 | 平成30年3月 | 640.12 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 作業棟 | 平成30年3月 | 574.20 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|--------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち施設強化事業 | UD化事業 |
| H29 | 再整備 | 36 | |
| H30 | 再整備 | 14 | |
| R1 | 再整備 | 509 | |
| R2 | 再整備 | 990 | |
| R3 | 再整備 | 1,287 | |
| R4 | 再整備 | 1,010 | |
| R5 | 再整備 | 689 | |
| R6 | 再整備 | 1,679 | |
| | 計 | 6,214 | 0 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所 (養豚・養鶏研究部))

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 畜産研究所 (養豚・養鶏研究部) |
| 所在地 | 関市追分2672-1 |
| 施設延面積 | 1,563.27㎡ |
| 建設年月 | 令和3年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|---------|--------|---------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 小規模一貫豚舎 | 令和3年5月 | 747.30 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 事務研究棟 | 令和3年5月 | 815.97 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

当該敷地において、養豚・養鶏研究部の再編整備事業(令和6年度建設工事完了予定。)に伴い順次建物を建設中である。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(畜産研究所 (酪農研究部))

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------------|
| 施設名称 | 畜産研究所 (酪農研究部) |
| 所在地 | 恵那市山田町久保原字黒山土ヶ平1975-615 |
| 施設延面積 | 1,443.22㎡ |
| 建設年月 | 平成7年3月 |
| 構造 | 軽量鉄骨造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|----|---------|---------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 牛舎 | 平成7年3月 | 819.72 | 新耐震基準 | C | B | — |
| 畜舎 | 昭和57年3月 | 623.50 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|----|--------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 牛舎屋根改修 (設計) | 3 | |
| R2 | 畜舎建具・屋根・外壁改修 (設計) | 4 | |
| R3 | 牛舎屋根改修 (工事) | 24 | |
| R3 | 畜舎建具・屋根・外壁改修 (工事) | 70 | |
| R6 | 牛舎内搾乳システム機器改修 (設計) | 3 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 104 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(水産研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 水産研究所(本所) |
| 所在地 | 各務原市川島笠田町官有無番地 |
| 施設延面積 | 1,484.33㎡ |
| 建設年月 | 平成16年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 研究所 | 平成16年11月 | 1,484.33 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|----------------|---------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち施設長寿化事業 | UD化事業 | |
| R6 | 屋上・屋根 シート防水等設計 | 2 | | |
| R6 | 外壁仕上、シーリング等設計 | 2 | | |
| R6 | 照明器具更新設計 | 2 | 2 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 6 | 2 | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|--------------------------|-----------|-------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 | |
| H30 | 受電、第2キュービクル更新 トイレの洋式化 | 38 | | |
| R4 | 第3キュービクル更新実施設計 | 2 | | 2 |
| R5 | 第3キュービクル更新 | 26 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 66 | 0 | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(森林研究所)

| | |
|------|--------|
| 施設類型 | 試験研究機関 |
|------|--------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 森林研究所 |
| 所在地 | 岐阜県美濃市曾代1128-1 |
| 施設延面積 | 1,545.62㎡ |
| 建設年月 | 昭和45年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 <small>診断の結果照会番号</small> | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和45年4月 | 1,545.62 | | A | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県福祉・農業会館)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------------|
| 施設名称 | 岐阜県福祉・農業会館 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市下奈良2-2-1 |
| 施設延面積 | 10,131.53㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年2月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造(一部5階建て) |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 福祉・農業会館 | 昭和55年2月 | 10,131.53 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 屋上外壁改修・エレベーター改修設計 | 10 | |
| H30 | 屋上外壁改修・エレベーター改修工事 | 143 | |
| R1 | 屋上外壁改修・エレベーター改修工事 | 305 | |
| R1 | 自動火災報知装置 | 12 | |
| R1 | 手摺りの設置 | | 3 |
| R1 | 電話交換設備更新 | 21 | |
| R2 | 空調設備・給排水衛生設備更新工事実施設計 | 20 | |
| R3 | 空調設備・給排水衛生設備更新工事 | 122 | |
| R4 | 空調設備・給排水衛生設備更新工事 | 200 | |
| R5 | 空調設備・給排水衛生設備更新工事 | 411 | 156 |
| R5 | 自家発電設備更新設計 | 3 | |
| R6 | 自家発電設備更新 | 59 | |
| | 計 | 1,306 | 156 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立寿楽苑)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------|
| 施設名称 | 寿楽苑 |
| 所在地 | 岐阜市中2-470 |
| 施設延面積 | 5,344.71㎡ |
| 建設年月 | 平成5年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成5年11月 | 5,344.71 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H28 | 下水道切替工事設計 | 1 | |
| H30 | 下水道切替工事 | 13 | |
| R2 | 機械設備（空気調和設備等）設計 | 7 | |
| R3 | 機械設備（空気調和設備等）修繕工事 | 131 | |
| R3 | 受変電設備（高圧、高圧引き込み）設計 | 3 | |
| R3 | ヒートポンプエアコン、室内室外機更新設計 | 3 | |
| R4 | 機械設備（空気調和設備等）修繕工事 | 76 | |
| R4 | 受変電設備（高圧、高圧引き込み）工事 | 29 | |
| R4 | ヒートポンプエアコン、室内室外機更新工事 | 37 | |
| R5 | 建築（屋根・屋上）修繕設計 | 15 | |
| R5 | 苑内トイレ改修設計 | | 18 |
| R6 | 建築（屋根・屋上）修繕工事 | 151 | |
| R6 | 苑内トイレ改修工事 | | 181 |
| R6 | エレベーター更新設計 | 10 | |
| | 計 | 476 | 0 |
| | | | 199 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立飛騨寿楽苑)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 飛騨寿楽苑 |
| 所在地 | 飛騨市古川町是重102 |
| 施設延面積 | 10,472.20㎡ |
| 建設年月 | 平成12年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成12年7月 | 9,801.61 | 新耐震基準 | D | B | 令和4年度 |
| 事務棟 | 昭和48年3月 | 670.59 | 新耐震基準 | C | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | オストメイト対応水栓器具の設置 | | 1 |
| R2 | 屋上・外壁改修工事設計 | 10 | |
| R2 | 本館中央監視装置本体更新工事 | 30 | |
| R3 | LED照明導入工事設計 | 4 | |
| R3 | 厨房エアコン設置工事 | 4 | |
| R4 | 屋上・外壁改修工事 | 286 | |
| R5 | 屋上・外壁改修工事 | 232 | |
| R6 | LED照明導入工事 | 147 | 147 |
| R6 | 火災報知器及び防火設備更新設計 | 2 | |
| R6 | エレベーター更新設計 | 6 | |
| R6 | 高圧受変電設備更新設計 | 7 | |
| | 計 | 728 | 147 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立陽光園)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県立陽光園 |
| 所在地 | 岐阜県立花1155-5 |
| 施設延面積 | 4,711.37㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和51年3月 | 3,752.29 | 診断の結果耐震性有 | D | C | 令和4年度 |
| 職員宿舎 | 昭和51年3月 | 959.08 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

職員宿舎については、令和元年度中に宿舎としての使用を終了した(建物を使用しない)ため、今後の修繕等は必要最低限のものに留める。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 空調設備改修設計 | 5 | |
| H30 | 空調設備改修工事 | 152 | |
| R1 | 照明器具改修設計 | 2 | |
| R1 | 本館トイレ洋式化工事 | | 2 |
| R2 | 本館トイレ洋式化工事 | | 1 |
| R3 | 西フロア非常口開口部改修工事 | | 1 |
| R3 | 屋上シート防水改修設計 | 5 | |
| R3 | 居住棟ガスボイラー改修設計 | 3 | |
| R4 | 耐厚トイレ洋式化工事 | | 1 |
| R4 | 屋上シート防水改修工事 | 92 | |
| R4 | 居住棟ガスボイラー改修工事 | 40 | |
| R4 | 屋上シート防水改修工事監理 | 3 | |
| R6 | 照明器具改修工事 | 23 | 23 |
| | 計 | 325 | 23 |
| | | | 5 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|--------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち耐震補修事業 | UD化事業 |
| H29 | 熱源設備改修設計 | 2 | |
| H29 | 高圧受変電設備改修設計 | 3 | |
| H30 | 熱源設備改修 | 76 | |
| H30 | 高圧受変電設備改修 | 19 | |
| R3 | トイレの洋式化工事 | | 3 |
| R4 | トイレの洋式化工事 | | 1 |
| R6 | 中央監視装置設計 | 3 | |
| R6 | 給排水衛生設備設計 (タンク類含む) | 1 | |
| | 計 | 104 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立サニーヒルズみずなみ)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県立サニーヒルズみずなみ |
| 所在地 | 岐阜県瑞浪市陶町657-34 |
| 施設延面積 | 558.47㎡ |
| 建設年月 | 平成3年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-----|--------|---------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理棟 | 平成3年3月 | 558.47 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|---------------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち耐震化事業 | UD化事業 |
| H30 | 外壁改修設計 | 5 | |
| R1 | 外壁改修工事 | 94 | |
| R1 | 管理棟トイレ多目的化工事及び収容棟トイレ改修設計 | | 1 |
| R1 | 厨房トイレ洋式化工事 | | 1 |
| R4 | 管理棟トイレ多目的化工事及び収容棟トイレ改修工事 | | 13 |
| R4 | WiFi設置工事 | | 3 |
| R6 | 空調調和設備改修設計 (冷却塔、ポンプ、配管含む) | 1 | 1 |
| R6 | 給排水衛生設備改修設計 (タンク、配管類含む) | 9 | |
| | 計 | 109 | 18 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立幸報苑)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|---------|--------------|
| 施設名称 | 岐阜県立幸報苑 |
| 所在地 | 岐阜県大桑町3606 |
| 施設延面積 | 1,213.98㎡ |
| 建設年月 | 昭和58年3月 |
| 構造 階数 | 重量鉄骨造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|---------|---------|---------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 作業棟 | 昭和58年3月 | 560.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 管理サービズ棟 | 昭和58年3月 | 653.98 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 給排水設備改修設計 | 11 | |
| H30 | 屋上防水、外壁改修設計 | 9 | |
| H30 | 給排水設備改修 | 150 | |
| R1 | 屋上防水、外壁改修 | 340 | |
| R1 | 空調設備改修設計 | 17 | |
| R1 | 給排水設備改修（第二D棟） | 20 | |
| R1 | 給排水設備改修設計（第三作業棟） | 4 | |
| R2 | 照明器具改修設計（第一、第二） | 2 | |
| R2 | 空調設備改修 | 271 | |
| R2 | 給排水設備改修工事監理（第三作業棟） | 2 | |
| R2 | 給排水設備改修（第三作業棟） | 57 | |
| R3 | 照明器具改修（第一、第二） | 38 | |
| R3 | 空調設備改修（第一、第二） | 85 | |
| R3 | 防犯設備改修設計・改修（第一、第二） | 13 | |
| R3 | 屋上防水・外壁改修設計（機械棟） | 3 | |
| R4 | 空調設備改修（第一、第二） | 60 | |
| R4 | 屋上防水・外壁改修工事監理（機械棟） | 2 | |
| R4 | 屋上防水・外壁改修（機械棟） | 22 | |
| 計 | | 1,106 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立ひまわりの丘学園)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県立ひまわりの丘学園 |
| 所在地 | 岐阜県関市桐ヶ丘3-2 |
| 施設延面積 | 318.78㎡ |
| 建設年月 | 平成元年9月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理棟 | 平成元年9月 | 318.78 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

・ひまわりの丘第一学園の主要建物である管理棟は延面積500㎡未満であるが、附属建物（宿泊棟、サービス棟、作業棟）を含めると500㎡を超え、一体的に改修整備すべき建物であるため、長寿命化計画対象建物とする。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立みどり荘)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県立みどり荘 |
| 所在地 | 岐阜県中野郡1-55 |
| 施設延面積 | 1,357.11㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理棟 | 昭和56年3月 | 625.81 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和4年度 |
| 取巻棟 | 昭和56年3月 | 731.30 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 屋上屋根防水工事 | 42 | |
| H30 | キュービクル、分電盤改修設計 | 2 | |
| R1 | キュービクル、分電盤改修工事 | 21 | |
| R1 | 下水道接続工事設計 | 3 | |
| R2 | 給排水衛生設備設計 | 8 | |
| R2 | 下水道接続工事 | 29 | |
| R5 | 管理棟等便所改修工事 | | 37 |
| R6 | 中央監視制御設備改修設計 | 1 | |
| R6 | 中央監視制御設備改修 | 4 | |
| R6 | 給排水衛生設備工事 | 54 | |
| R6 | 照明器具改修工事設計 | 2 | 2 |
| | 計 | 166 | 2 |
| | | | 37 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-----------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 屋上防水及び外壁改修設計 | 10 | |
| R3 | 管理棟男女トイレ洋式化工事 | | 1 |
| R3 | 女子棟トイレ洋式化工事 | | 1 |
| R3 | 屋上防水及び外壁改修工事監理<Ⅰ期工事> | 2 | |
| R3 | 屋上防水及び外壁改修工事<Ⅰ期工事> | 67 | |
| R4 | 屋上防水及び外壁改修工事<Ⅱ期工事> | 4 | |
| R4 | 屋上防水及び外壁改修工事<Ⅱ期工事> | 121 | |
| R5 | 自動火災報知機改修設計（電話・電話交換・非常警報含む） | 2 | |
| R6 | 自動火災報知機改修工事（電話・電話交換・非常警報含む） | 11 | |
| R6 | 照明器具改修工事設計 | 2 | 2 |
| R6 | 給水衛生設備更新設計（水槽、ポンプ、配管類含む） | 3 | |
| | 計 | 222 | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県立はなの木苑)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 岐阜県立はなの木苑 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市泉町久尻1512-2 |
| 施設延面積 | 2,000.96㎡ |
| 建設年月 | 平成13年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 居室棟 | 平成13年3月 | 2,000.96 | 新耐震基準 | B | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち施設強化事業 | UD化事業 |
| R2 | 点字ブロック設置工事 | | 1 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県福祉友愛アリーナ)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県福祉友愛アリーナ |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市則武1816-1 |
| 施設延面積 | 2,409.96㎡ |
| 建設年月 | 平成31年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 体育館棟 | 平成31年3月 | 2,409.96 | 新耐震基準 | A | A | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年限の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(白鳩学園)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 福祉施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 白鳩学園 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市大井町27-16-13 |
| 施設延面積 | 1,458.18㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和54年3月 | 1,249.90 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| 宿舎棟 | 昭和54年3月 | 208.28 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|-------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | トイレ洋式化工事(設計) | | 1 |
| R1 | 職員トイレ個別化工事(設計) | | 1 |
| R2 | トイレ洋式化工事 | | 5 |
| R2 | 職員トイレ個別化工事 | | 10 |
| R2 | 白鳩学園本館棟・宿舎棟防水工事設計 | 3 | |
| R4 | 擁壁補修工事設計 | 3 | |
| R4 | 本館棟トイレ洋式化工事 | | 3 |
| R4 | 本館棟北側1階屋上防水改修工事 | 10 | |
| R5 | 擁壁補修工事 | 28 | |
| | 計 | 44 | 0 |
| | | | 20 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(歴史資料館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 歴史資料館 |
| 所在地 | 岐阜市夕陽ヶ丘4 |
| 施設延面積 | 1,783.02㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和51年6月 | 1,783.02 | 診断の結果 診断の経典非難性有 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|-----|--------------------|-------------------|-------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| H30 | 1階トイレ改修 | | | 4 |
| R1 | 空調等及び外壁等改修実施施設設計業務 | 10 | | 2 |
| R1 | 1階身障者用トイレ・出入口扉改修 | | | |
| R2 | 空気調和設備改修 | 88 | | |
| R2 | 高圧受変電設備改修 | 15 | | |
| R2 | シート防水等改修 | 25 | | |
| R2 | 外壁改修 | 42 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 180 | 0 | 6 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜アリーナ)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 岐阜アリーナ |
| 所在地 | 岐阜市藪田南2-1-1 |
| 施設延面積 | 7,801.72㎡ |
| 建設年月 | 昭和40年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 岐阜アリーナ | 昭和40年2月 | 7,801.72 | 耐震補強済 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

建築後すでに50年を超えており、建て替える念頭に置いた維持保全が必要になってくる。当面は、損傷箇所を計画的に修理していくこととし、予防保全は特に電気設備等基幹設備のオーバーホールや更新を行っていく予定。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 屋上シート防水等改修 | 259 | |
| H30 | 発電設備改修他 | 22 | |
| R2 | ホール照明設備等改修 | 49 | |
| R2 | 防火シャッター等改修 | 31 | |
| R3 | 高圧受変電設備改修 | 12 | |
| R3 | トイレ改修 | | 5 |
| R5 | 施設外周改修設計 | 1 | |
| R5 | 管理棟個別空調改修 | 5 | 5 |
| R6 | 施設外周改修 | 11 | |
| R6 | 音響設備改修設計 | 5 | |
| R6 | 熱源設備改修設計 | 7 | |
| R6 | 会議室個別空調改修設計・工事 | 21 | 21 |
| | 計 | 423 | 26 |
| | | | 5 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち防災系化事業 | UD化事業 |
| H29 | フロア改修、高圧受変電設備更新・空調等改修他 | 1,889 | |
| H30 | 外壁改修、防火シャッター等改修 | 336 | |
| H30 | 高圧受変電設備更新、水泳計時機器改修他 | 557 | |
| H30 | 野球場外野トイレ改修 | | 122 |
| R1 | 高圧受変電設備更新、監視制御装置改修他 | 493 | |
| R2 | 吊り物装置、舞台照明、補助照明、タイル改修他 | 433 | |
| R2 | トイレ改修 | | 40 |
| R3 | 水泳場電光掲示板、照明更新他 | 266 | |
| R3 | サンサンデッキ、で愛ドーム、弓道場トイレ改修設計 | | 22 |
| R4 | で愛ドーム舞台設備改修設計 | 13 | |
| R4 | 陸上競技場インフィールド改修 | 488 | |
| R4 | 水泳場音響設備改修 | 15 | |
| R4 | サンサンデッキ、で愛ドーム、弓道場トイレ改修 | | 136 |
| R4 | 武道館Wi-Fi環境整備設計 | | 5 |
| R5 | 陸上競技場、本館棟、野球場分電盤改修設計 | 21 | |
| R5 | 陸上競技場大型映像装置改修設計 | 15 | |
| R5 | 本館棟直流電源装置改修設計 | 3 | |
| R5 | 本館棟デューゼル発電装置改修設計 | 3 | |
| R5 | 本館棟、水泳場、野球場中央監視制御装置改修設計 | 17 | |
| R5 | 水泳場非常用扉改修 | 18 | |
| R5 | 水泳場塗装改修設計 | 6 | |
| R5 | 水泳場屋外、野球場、弓道場照明改修 | 454 | 454 |
| R5 | 水泳場、ふれ愛ドーム、武道館トイレ改修設計 | | 27 |
| R5 | 水泳場、野球場、武道館Wi-Fi環境整備 | | 22 |
| R5 | 武道館Wi-Fi環境整備 | | 5 |
| R6 | サンサンデッキ、陸上競技場、本館棟、水泳場屋外、野球場、武道館照明改修 | 485 | 485 |
| R6 | サンサンデッキ給排水衛生設備改修設計 | 5 | |
| R6 | サンサンデッキエレベーター改修設計 | 3 | |
| R6 | で愛ドーム舞台設備改修詳細設計 | 13 | |
| R6 | 陸上競技場屋根防水改修設計 | 9 | |
| R6 | 陸上競技場、本館棟、野球場分電盤改修 | 419 | |
| R6 | 陸上競技場、野球場換気設備改修 | 60 | |
| R6 | 陸上競技場大型映像装置改修 | 336 | |
| R6 | 本館棟照明制御装置改修設計 | 4 | |
| R6 | 本館棟直流電源装置改修 | 49 | |
| R6 | 本館棟デューゼル発電装置改修 | 49 | |
| R6 | 本館棟、水泳場、野球場中央監視制御装置改修 | 326 | |
| R6 | 水泳場塗装改修 | 112 | |
| R6 | 野球場観客席改修設計 | 2 | |
| R6 | 野球場グラウンド改修設計 | 2 | |
| R6 | 水泳場、野球場Wi-Fi環境整備 | | 17 |
| R6 | 水泳場、ふれ愛ドーム、武道館トイレ改修 | | 148 |
| | 計 | 6,901 | 939 |
| | | | 544 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画

(岐阜メモリアルセンター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 岐阜メモリアルセンター |
| 所在地 | 岐阜市長良福光大野2675-28 |
| 施設延面積 | 46,182.19㎡ |
| 建設年月 | 昭和63年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| サンサンデッキ | 昭和63年3月 | 11,229.88 | 新耐震基準 | D | A | 令和4年度 |
| 第一アリーナ(で愛ドーム) | 昭和63年3月 | 8,647.79 | 新耐震基準 | D | C | 令和4年度 |
| 陸上競技場 | 平成2年8月 | 7,090.04 | 新耐震基準 | D | B | 令和4年度 |
| 本館棟 | 昭和63年3月 | 4,431.01 | 新耐震基準 | D | B | 令和4年度 |
| 水泳場 | 平成2年7月 | 3,934.28 | 新耐震基準 | C | B | 令和4年度 |
| 第二アリーナ(ふれ愛ドーム) | 昭和63年3月 | 3,814.81 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 野球場 | 平成2年6月 | 3,347.16 | 新耐震基準 | C | B | 令和4年度 |
| 武道館 | 昭和63年3月 | 3,075.80 | 新耐震基準 | D | A | 令和4年度 |
| 弓道場 | 平成2年3月 | 611.42 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

本施設は、県内スポーツの先進的な役割を果たす中核施設であり、これに代わる施設はない。基本的な更新周期に沿った改修を行いつつも、競技ルールの変更や競技場のトレンドを踏まえ、再整備について検討していく必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|-----|---------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち防災系化事業 | |
| H29 | 空気調和機改修（ファンコイルユニット） | 20 | | |
| H30 | 中央監視制御装置改修他 | 31 | | |
| R1 | 高圧受変電設備改修 | 80 | | |
| R2 | 避難誘導設備等更新 | 17 | | |
| R2 | 屋外トイレ改修 | 19 | | |
| R3 | 空調コントロール改修 | 40 | | |
| R4 | ディーゼル発電装置改修 | 23 | | |
| R4 | 冷却塔改修 | 17 | | |
| R4 | トレーニング室Wi-Fi環境整備設計 | | | 1 |
| R5 | 屋上防水改修設計 | 2 | | |
| R5 | 空調機改修基本設計 | 5 | 5 | |
| R5 | ゴンドラ設備改修 | 20 | | |
| R5 | トレーニング室Wi-Fi環境整備 | | | 1 |
| R6 | 屋上防水改修 | 40 | | |
| R6 | 照明設備改修 | 108 | 108 | |
| R6 | 空調機改修詳細設計 | 21 | 21 | |
| R6 | トイレ改修 | | | 9 |
| | 計 | 443 | 134 | 11 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（長良川スポーツプラザ）

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 長良川スポーツプラザ |
| 所在地 | 岐阜市長良福光青柳2070-7 |
| 施設延面積 | 8,054.28㎡ |
| 建設年月 | 平成5年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 6階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| スポーツプラザ | 平成5年3月 | 8,054.28 | 新耐震基準 | D | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の見し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

建築からすでに24年が経過しており、建物の防水や基幹設備機能の老朽化及び経年劣化が著しい、過去に大規模な設備更新が行われていないため、故障する可能性の高い箇所を優先的に整備する。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(長良川球技場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 長良川球技場 |
| 所在地 | 岐阜市長良福光青柳2070-7 |
| 施設延面積 | 1,132.57㎡ |
| 建設年月 | 平成2年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| クラブハウス | 平成2年2月 | 1,132.57 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の見)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

ラグビーのトップリーグや高校サッカーの決勝戦が行われている施設であることから、施設の位置づけにふさわしい状態を保つため、建物、設備の状況に合わせた改修工事を適時行っていく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|---------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 高圧変電設備改修 | 24 | | |
| R1 | 散水ポンプ改修等 | 45 | | |
| R2 | 得点版改修 | 116 | | |
| R2 | 照明設備改修 | 211 | | |
| R2 | トイレ改修 | | | 72 |
| R3 | 散水設備改修 | 77 | | 26 |
| R3 | イベント村駐車場トイレ新設 | | | 3 |
| R3 | 無線LAN設置 | | | 101 |
| | 計 | 473 | 0 | |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 音響設備改修 | 33 | |
| H29 | 空気調和設備（ガスヒーポン）改修 | 12 | |
| R1 | 照明設備更新他 | 296 | |
| R3 | 外壁改修他 | 85 | |
| R4 | 井戸ポンプ改修 | 14 | |
| R4 | Wi-Fi環境整備設計 | | 5 |
| R5 | Wi-Fi環境整備 | | 9 |
| | 計 | 440 | 0 |
| | | | 14 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県グリーンスタジアム)

| | |
|------|------------|
| 施設類型 | 教育・文化・体育施設 |
|------|------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県グリーンスタジアム |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市下切町6-1-4 |
| 施設延面積 | 3,126.05㎡ |
| 建設年月 | 平成12年5月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 令和4年度 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|---------------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| グリーンスタジアム | 平成12年5月 | 2,329.71 | 新耐震基準 | A | A | |
| トレナーニング棟 | 令和2年6月 | 796.34 | 新耐震基準 | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

外壁等、建物の劣化している箇所を優先的に整備する。
また、当該施設は国内トップのホッケー場であり、国際大会や全国大会の会場としても利用されることから、建築設備のみならず、人工芝等競技施設についても、国際基準に合ったものと、良好な状態を維持管理していく必要がある。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(川辺漕艇場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 川辺漕艇場 |
| 所在地 | 加茂郡川辺町中川辺1675-3 |
| 施設延面積 | 1,682.76㎡ |
| 建設年月 | 昭和63年7月 |
| 構造 | 階数 重量鉄骨造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|----------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第三艇庫 | 昭和63年7月 | 707.50 | 新耐震基準 | A | A | 令和2年度 |
| 新艇庫 | 平成23年6月 | 975.26 | 新耐震基準 | B | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

第3艇庫は、建築から30年が経過しており、建物の老朽化が著しい、不具合が発生すると施設利用者への影響が大きい設備から優先的に改修を行いつつ、エレベーター等時代のニーズに合った設備を併せて整備していく必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|-----|-------------|-------------------|-------|----|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| H29 | トイレ改修 | | | 4 |
| H30 | エレベーター等設置 | | | 69 |
| R3 | 外壁防水他 | 12 | | |
| R5 | 浴室改修 | 10 | | |
| R6 | 照明設備改修 | 26 | | 26 |
| R6 | 給排水衛生設備改修設計 | 2 | | |
| | 計 | 50 | 26 | 73 |

「岐阜県公共施設総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場 |
| 所在地 | 岐阜県恵那市武並町竹折970-1 |
| 施設延面積 | 3,885.35㎡ |
| 建設年月 | 平成17年9月 |
| 構造 | 階数 重量鉄骨造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|---------|------------|--------------|------------|---------|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 D | 外壁 B | |
| センターハウス | 平成17年9月 | 3,885.35 | 新耐震基準 | | | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

本スケートリンクは、県内唯一のスケートリンクである。
スケートリンクの維持に必要な設備を優先的に改修していく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 冷却設備改修他 | 69 | |
| H30 | 写真判定装置改修他 | 27 | |
| R1 | 外壁改修 | 55 | |
| R1 | リンク舗装 | 66 | |
| R2 | 放送設備更新 | 28 | |
| R2 | 計時機器等更新 | 85 | |
| R3 | 照明設備更新他 | 274 | |
| R3 | 無線LAN設置 | | 3 |
| R4 | ディーゼル発電装置改修 | 20 | |
| R5 | 屋上防水改修設計 | 5 | |
| R5 | 冷却塔改修 | 13 | |
| R5 | 冷却設備管理装置改修 | 27 | |
| R6 | 屋上防水改修 | 128 | |
| R6 | 空調設備改修設計 | 3 | 3 |
| R6 | 冷却設備改修 | 60 | |
| | 計 | 860 | 3 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(御嶽濁河高地トレニングセンター)

施設類型 | 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 御嶽濁河高地トレニングセンター |
| 所在地 | 岐阜県下呂市小坂町落合2376-1 |
| 施設延面積 | 3,085.00㎡ |
| 建設年月 | 昭和61年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 事務所宿泊 | 昭和61年11月 | 3,085.00 | 新耐震基準 | D | D | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

当該施設は昭和61年度に建設されたものであるが、トレーニングセンターとしては平成29年度に運用を開始したものである。建築から30年を経過しているため、経年により劣化している箇所を調査し、不具合箇所を優先的に改修していくこととする。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|-----|---------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 凍結防止システム改修 | 21 | | |
| H30 | 高圧受変電設備改修他 | 49 | | |
| H30 | 空気調和設備改修 | 19 | | |
| H30 | 宿泊室バリアフリー改修他 | 23 | | 8 |
| R1 | 防火シャッター改修他 | 12 | | |
| R2 | オイルギアポンプ更新等 | 42 | | |
| R3 | 照明設備更新他 | 96 | | |
| R4 | 外壁改修 | 11 | | |
| R5 | ポンプ改修 | 4 | | 2 |
| R5 | バリアフリー化改修基本設計 | | | |
| R6 | 屋根改修設計 | | | |
| R6 | バリアフリー化改修詳細設計 | | | 2 |
| | 計 | 277 | 0 | 12 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(防災交流センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 防災交流センター |
| 所在地 | 岐阜県下奈良3-11-3 |
| 施設延面積 | 4,049.83㎡ |
| 建設年月 | 平成11年3月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| センター棟 | 平成11年3月 | 2,637.02 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 宿舍棟 | 平成11年3月 | 1,412.81 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD/化事業 |
|-----|---------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H30 | ガスタービン発電装置オーバーホール | 55 | | |
| R1 | 高圧受変電設備更新 | 34 | | |
| R1 | 自動検針システム | 10 | | |
| R2 | 屋上・外壁改修(設計) | 6 | | |
| R2 | トイレ洋式化等改修(設計) | 7 | | 1 |
| R3 | ガスタービン発電機・空気調和機改修工事 | 119 | | |
| R3 | 屋上・外壁改修 | 21 | | 4 |
| R4 | 直流電源装置(整流器・蓄電池) | 2 | | |
| R4 | 通信情報設備更新 | 16 | | |
| R4 | 給排水衛生設備(ポンプ類) | 18 | | |
| R6 | 電力設備(分電盤)更新 | 40 | | |
| R6 | 高圧受変電設備更新 | 19 | | |
| R6 | 電話交換設備更新 | 347 | 0 | 5 |
| | 計 | | | |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | まとい寮内装改修等 | 26 | |
| H30 | 屋内訓練場外壁補修設計 | 3 | |
| H30 | まとい寮個別空調化・ガス給湯器設置 | 43 | |
| H30 | 屋内訓練場外壁補修 | 28 | |
| H30 | 総合訓練棟外壁補修設計 | 1 | |
| H30 | 本館1階トイレ洋式化等改修 | | 10 |
| R1 | 本館個別空調化改修等 | 87 | |
| R1 | まとい寮班室改修 | 20 | |
| R1 | 総合訓練棟外壁補修 | 34 | |
| R1 | まとい寮食堂建替え(実施設計) | 21 | |
| R1 | さくら寮屋上防水(実施設計) | 2 | |
| R2 | まとい寮食堂建替え | 216 | |
| R2 | さくら寮屋上防水 | 30 | |
| R2 | 浴場等改修(実施設計) | 5 | |
| R2 | 本館2・3階トイレ洋式化等改修(実施設計) | | 3 |
| R3 | 浴場等改修 | 76 | |
| R3 | 本館2・3階トイレ洋式化等改修 | | 27 |
| R3 | まとい寮班室個室化 | 15 | |
| R3 | まとい寮班室個室化に伴う空調設置 | 29 | |
| | 計 | 636 | 0 |
| | | | 40 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(消防学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 消防学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市川島小綱町2151 |
| 施設延面積 | 5,613.68㎡ |
| 建設年月 | 昭和48年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|----------|------------|--------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和48年7月 | 1,238.46 | 診断の結果 診断の経年経路性有 | A | B | 令和2年度 |
| 宿泊棟(まとい寮) | 昭和48年12月 | 1,304.43 | 耐震補強済 | B | C | 令和2年度 |
| 宿泊棟(桜寮) | 平成8年3月 | 1,564.46 | 新耐震基準 | A | A | 令和2年度 |
| 屋内訓練場 | 昭和55年3月 | 876.00 | 耐震補強済 | A | B | 令和2年度 |
| 総合訓練棟 | 平成5年3月 | 630.33 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の見込み)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

当校は県内唯一の消防職団員の教育機関であり、訓練に支障が起きないよう、特に安全面に配慮して施設の保全を実施する必要がある。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨・北アルプス自然文化センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 飛騨・北アルプス自然文化センター |
| 所在地 | 高山市奥飛騨温泉郷平湯763-12 |
| 施設延面積 | 850.00㎡ |
| 建設年月 | 昭和62年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| A館 | 昭和62年3月 | 400.00 | 新耐震基準 | B | B | 未定 |
| B館 | 昭和62年3月 | 450.00 | 新耐震基準 | B | B | 未定 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・中部山岳国立公園の岐阜県側の玄関口としての施設であるが、平成29年度から休止している。
・施設の再整備(機能向上を伴う大規模な改修工事)を行い、令和6年度から供用開始予定である。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | 再整備(基本設計・実施設計) | 35 | |
| R4 | 再整備(改修解体工事(内装及び一部外装、外構)) | 45 | |
| R5 | 再整備(本体改修工事(展示・外構工事含む)) | 499 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 579 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県民ふれあい会館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 岐阜県民ふれあい会館 |
| 所在地 | 岐阜市藪田南5-14-53 |
| 施設延面積 | 40,782.92㎡ |
| 建設年月 | 平成5年10月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 14階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成5年10月 | 40,782.92 | 新耐震基準 | D | D | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 中央監視システム更新(熱源部分) | 85 | |
| H29 | ホール調光卓更新 | 39 | |
| H29 | 圧縮機1・流量計改修 | 16 | |
| H29 | ホール吊物一部改修 | 15 | |
| H30 | 中央監視システム更新(空調コントロール系) | 258 | |
| H30 | 冷水プレント熱交換器・圧縮機2部品更新 | 17 | |
| H30 | 自動火災報知設備改修設計 | 3 | |
| R1 | 自動火災報知設備更新 | 232 | |
| R1 | 自家発電設備部品交換 | 13 | |
| R1 | ファンコイル流量調整バルブ交換 | 20 | |
| R1 | OAフロア等更新 | 29 | |
| R1 | 熱源室ポンプ更新 | 16 | |
| R1 | 多言語案内板設置 | | 2 |
| R1 | 点字ブロック設置 | | 2 |
| R1 | ホール女子トイレ洋式化(設計) | | 2 |
| R2 | 自動火災報知設備更新 | 132 | |
| R2 | 直流電源装置更新 | 25 | |
| R2 | 空調用インバーター更新等 | 30 | |
| R2 | 圧縮機用電動機修繕 | 13 | |
| R2 | スクリーンヒーボットポンプユニット冷水熱交換器伝熱管修繕 | 15 | |
| R2 | OAフロア等更新 | 51 | |
| R2 | アートルワーク「水生翼」修繕 | 11 | |
| R2 | ホール女子トイレ洋式化 | | 21 |
| R2 | オストメイト設備設置 | | 2 |
| R3 | ホール映像音響設備更新 | 129 | |
| R3 | 電話交換機更新 | 39 | |
| R3 | シャッター・自動ドア改修 | 16 | |
| R3 | 屋上・屋根防水美観設計 | 10 | |
| R3 | 空調設備更新等基本計画・設計 | 30 | |
| R3 | ハログン化消化設備更新 | 11 | |
| R3 | 冷温水発生機修繕 | 36 | |
| R3 | 空調自動制御機器更新 | 23 | |
| R4 | 屋上・屋根防水 | 118 | |
| R4 | 排煙設備等改修 | 18 | |
| R4 | 昇降機設備改修(エレベーター：第1期) | 235 | |
| R4 | 個別給湯設備設置 | 16 | |
| R4 | ゴンドラ設備修繕 | 23 | |
| R4 | 吊物設備等修繕 | 12 | |
| R4 | 階段手すりの設置工事 | | 1 |
| R5 | 空気調和設備改修(設計) | 35 | 35 |
| R5 | 照明器具更新(設計) | 6 | 6 |
| R5 | 昇降機設備改修(設計) | 9 | 9 |
| R5 | 電気設備更新(基本計画) | 23 | 23 |
| R5 | トイレ洋式化(設計) | | 8 |
| R6 | 防水板改修 | 31 | |
| R6 | ホール客席改修 | 22 | |
| R6 | 昇降機設備改修(エレベーター：第2期) | 330 | |
| R6 | 空気調和設備改修【債務】 | 151 | 151 |
| R6 | 電気設備更新(設計) | 39 | |
| R6 | トイレ洋式化工事 | | 74 |
| | 計 | 2,382 | 192 |
| | | | 112 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち防災系化事業 | UD化事業 |
| H29 | ガスタタービン非常用発電機点検 | 29 | |
| H29 | 自動火災報知装置修繕 | 26 | |
| H30 | 中央監視装置更新 | 34 | |
| H30 | 空調機器部品交換（冷温水発生器、チラー） | 17 | |
| H30 | オストメイト設置 | | 2 |
| R1 | 照明制御装置更新 | 24 | |
| R1 | 防犯カメラ設置更新 | 39 | |
| R1 | オストメイト設置 | | 10 |
| R1 | 点字ブロックの設置 | | 2 |
| R2 | ペーパーライザー（LPガス強制蒸発器）更新 | 15 | |
| R2 | 非常用発電機エンジン修繕 | 38 | |
| R2 | 非常放送設備改修 | 34 | |
| R2 | 芸術堂 外壁修繕 | 37 | |
| R3 | 吊物改修工事 | 16 | |
| R3 | 加圧給水ポンプユニット更新 | 29 | |
| R3 | 冷却塔更新 | 42 | |
| R3 | 電話設備更新 | 13 | |
| R3 | 非常照明他バッテリー取替 | 8 | |
| R3 | 中央監視装置リモート盤更新 | 72 | |
| R3 | ワイヤレスマイク設備更新 | 31 | |
| R4 | 空調熱源機器更新（空冷チラー） | 53 | |
| R4 | ミュージアム棟 外壁改修 | 37 | |
| R5 | 高圧ケーブル改修 | 23 | |
| R5 | 中央監視リモート装置改修 | 45 | |
| R6 | 空調機器熱源更新（蒸気ボイラー） | 28 | |
| R6 | 【設計】コンベンションホール屋根・外壁改修 | 5 | |
| R6 | 【設計】照明設備等改修 | 5 | |
| R6 | 空調設備（個別空調）更新 | 20 | |
| R6 | コンベンションホール・ミニシアター舞台機構改修 | 47 | |
| R6 | 芸術堂舞台機構改修 | 48 | |
| R6 | ガスタタービン非常用発電機修繕 | 15 | |
| | 計 | 830 | 0 |
| | | | 14 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（飛騨・世界生活文化センター）

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 飛騨・世界生活文化センター |
| 所在地 | 高山市千鳥町900-1 |
| 施設延面積 | 23,937.83㎡ |
| 建設年月 | 平成13年5月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| コンベンションホール | 平成13年5月 | 8,226.45 | 新耐震基準 | C | C | 令和2年度 |
| ミュージアム棟 | 平成13年5月 | 6,775.28 | 新耐震基準 | C | C | 令和2年度 |
| 芸術堂 | 平成13年5月 | 3,618.34 | 新耐震基準 | A | B | 令和2年度 |
| エントランス棟 | 平成13年5月 | 3,008.75 | 新耐震基準 | B | D | 令和2年度 |
| 食遊館 | 平成13年5月 | 2,309.01 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の見し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(ぎふ清流文化プラザ)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | ぎふ清流文化プラザ |
| 所在地 | 岐阜市宇園町3-42 |
| 施設延面積 | 14,489.04㎡ |
| 建設年月 | 平成6年7月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 令和2年度 |
|----|--------|------------|----------|---------|----|-----------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成6年6月 | 14,489.04 | 新耐震基準 | B | B | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|---------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 庭園改修 | 29 | |
| H30 | ホール調光装置（操作卓）・映像設備改修 | 38 | |
| R1 | 高圧受変電設備修繕 | 43 | |
| R1 | 冷温水発生機修繕 | 24 | |
| R1 | ボイラーNo.1更新 | 16 | |
| R1 | 駐車場機械設備修繕 | 13 | |
| R1 | 【設計】トイレ洋式化 | | 3 |
| R1 | 多言語案内板設置 | | 8 |
| R1 | 階段ノンスリップ設置 | | 1 |
| R2 | 【設計】屋上防水 | 6 | |
| R2 | 直流電源装置等更新 | 42 | |
| R3 | 屋上防水改修 | 114 | |
| R3 | ボイラー更新 | 17 | |
| R3 | ホール吊物機構（吊マイク等）改修 | 16 | |
| R3 | トイレ洋式化（2、3階） | | 12 |
| R4 | 空調用ポンプ等改修 | 18 | |
| R4 | ホール音響設備更新 | 84 | |
| R4 | 【設計】ホール調光装置（基盤等）更新 | 2 | |
| R4 | トイレ洋式化（5、6階及び屋外） | | 10 |
| R5 | ホール可動床制御システム改修（1期） | 80 | |
| R5 | ホール調光装置等改修工事 | 220 | |
| R6 | 配管等保護塗装 | 36 | |
| R6 | 冷却塔更新 | 45 | |
| R6 | ホール可動床制御システム改修（2期） | 119 | |
| R6 | 【設計】分電盤（低圧）更新 | 10 | |
| R6 | 発電設備更新 | 100 | |
| R6 | 防排煙設備更新 | 120 | |
| | 計 | 1,192 | 0 |
| | | | 34 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 屋上防水改修 | 123 | |
| H30 | 屋上防水改修 | 259 | |
| H30 | 改修設計費用(特定天井・舞台機構設備) | 11 | |
| H30 | 点字案内板の更新 | | 1 |
| H30 | 総合案内板多言語への更新 | | 1 |
| R1 | 多目的トイレ改修設計 | | 1 |
| R1 | 特定天井改修 | 104 | |
| R1 | 舞台機構設備更新 | 150 | |
| R1 | 改修設計費用(外壁上・シーリング打替え等) | 6 | |
| R2 | 多目的トイレ改修 | | 10 |
| R2 | 外壁上・シーリング打替え等改修 | 194 | |
| R2 | 改修設計費用(エレベーター・防犯カメラ) | 11 | |
| R2 | 防犯カメラ更新 | 20 | |
| R3 | エレベーター改修(5機)及び工事監理 | 108 | |
| R3 | 大規模設備改修の基本設計 | 14 | |
| R4 | 外壁タイル剥離防止修繕工事 | 22 | |
| R4 | 改修設計費用(書庫改修) | 15 | |
| R4 | 階段手摺用点字シート改修 | | 1 |
| R5 | Wi-Fi環境の整備 | | 1 |
| R5 | 収蔵能力確保基本計画 | 12 | |
| R6 | 収蔵能力確保実施設計 | 50 | |
| R6 | 空調設備更新等基本計画・設計 | 31 | 31 |
| | 計 | 1,130 | 31 |
| | | | 15 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県図書館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 岐阜県図書館 |
| 所在地 | 岐阜市宇佐4-2-1 |
| 施設延面積 | 25,206.07㎡ |
| 建設年月 | 平成7年2月 |
| 構造階数 | 鉄骨・鉄骨コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 図書館 | 平成7年2月 | 25,206.07 | 新耐震基準 | D | D | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

年間約55万人の県民が利用する施設であるため、長期休館が必要となる改修については、集約して実施するように計画する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | (東館II) 屋上防水改修 | 18 | | |
| H30 | (本館) 屋上防水改修、外壁改修【設計】 | 2 | | |
| R1 | (本館) 屋上防水改修、外壁改修【工事】 | 77 | | |
| R1 | (中館) 屋上防水改修、外壁改修【設計】 | 2 | | |
| R1 | (本館) トイレ洋式化工事 | | | 1 |
| R2 | (中館) 屋上防水改修、外壁改修【工事】 | 37 | | |
| R2 | (北館) 屋上防水改修、外壁改修【設計】 | 4 | | |
| R3 | (北館) 屋上防水改修、外壁改修【工事】 | 44 | | |
| R3 | (東館I) 屋上防水改修、外壁改修【設計】 | 6 | | |
| R6 | (本館及び中館) 空調機(パナソニック)更新【工事】 | 12 | | 12 |
| R6 | (東館I) 屋上防水改修、外壁改修【工事及びび工事監理】 | 116 | | |
| R6 | (東館II) 外壁改修【設計】 | 5 | | |
| | 計 | 323 | | 12 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(文化財保護センター)

| | |
|------|------------|
| 施設類型 | 教育・文化・体育施設 |
|------|------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名 | 文化財保護センター |
| 所在地 | 岐阜県三田洞東1-26-1 |
| 施設延面積 | 5,803.74㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年9月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北館 | 昭和50年9月 | 611.04 | - | A | A | 令和2年度 |
| 東館I | 昭和40年9月 | 1,341.45 | - | C | C | 令和2年度 |
| 東館II | 昭和40年9月 | 1,768.54 | - | A | C | 令和2年度 |
| 体育館 | 昭和40年9月 | 638.20 | - | C | C | 令和2年度 |
| 本館 | 昭和52年3月 | 775.72 | 診断の結果耐震性有り | A | A | 令和2年度 |
| 中館 | 昭和52年3月 | 668.79 | 診断の結果耐震性有り | A | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。
 ・耐震診断や最小限必要となる施設修繕の実施により、安全と共に発掘調査で出土した遺物の保管場所を確保する。

(2) その他特記事項

築45年ほどとなる本館、中館及び北館は、耐用年数65年と想定することに問題がなければ、それまでの間に種々の状況を勘案しながら再整備の手法を検討していくことが必要である。
 なお、築後55年を経過している東館(I、II)及び体育館については、年々増加する遺物によつて減少する収蔵スペースにも注意しつつ本館等の再整備に併せての検討とすることもやむを得ないと考える。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-----------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | 非常警報装置修繕 | 21 | |
| R1 | オストメイト対応器具設置工事・トイレ洋式化改修工事設計 | | 2 |
| R2 | トイレ改修工事 | | 17 |
| R5 | エレベーター改修工事設計（マイミュージアム棟） | 2 | |
| R5 | 屋上シート防水改修工事設計（マイミュージアム棟） | 1 | |
| R6 | 非常用発電設備設置の設計及び工事（本館） | 223 | |
| R6 | 空気調和設備設置の設計及び工事（本館） | 19 | |
| R6 | エレベーター改修（マイミュージアム棟） | 20 | |
| R6 | 屋上シート防水改修（マイミュージアム棟） | 11 | |
| | 計 | 297 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県博物館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 博物館 |
| 所在地 | 岐阜県関市小屋名1989 |
| 施設延面積 | 10,397.33㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和50年7月 | 8,708.71 | 耐震補強済 | C | D | 令和2年度 |
| マイ・ミュージアム棟 | 平成7年3月 | 1,688.62 | 新耐震基準 | C | C | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・館内照明について段階的にLED化（10年計画）を実施。
昭和51年の開館から46年間、従来の蛍光灯を使用しているが、LED照明の普及加速により従来照明器具の製造中止が見込まれる。LED化により、省エネ効果による光熱費の削減や、貴重な展示資料への保護効果が得られる。資料保護のため展示室を優先し実施。
(各年とも工事費1千万円未満を予定しているため、「4」の表には記載なし)

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県先端科学技術体験センター)

施設類型 | 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 岐阜県先端科学技術体験センター |
| 所在地 | 岐阜県瑞浪市明世町戸符54 |
| 施設延面積 | 5,970.15㎡ |
| 建設年月 | 平成11年1月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成11年1月 | 5,970.15 | 新耐震基準 | B | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| | | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 空調調和設備（ポンプ類）修繕 | 101 | |
| H30 | 中央監視設備、直流電源装置、給排水ポンプ等更新 | 44 | |
| H30 | 屋上・外壁改修、自動火災報知設備更新等（設計） | 11 | |
| R1 | 屋上・外壁改修、自動火災報知設備、空調調和機更新等（工事） | 180 | |
| R1 | 床点字ブロック等設置、多目的トイレ改修 | | 8 |
| R3 | 空調設備改修計画策定（設計） | 6 | |
| R4 | 照明器具更新（設計） | 4 | 4 |
| R5 | 空調制御機器改修（設計） | 4 | |
| R5 | 照明器具更新（工事） | 58 | 58 |
| R6 | 空調制御機器改修（工事） | 88 | |
| | 計 | 496 | 62 |
| | | | 8 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県美術館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県美術館 |
| 所在地 | 岐阜市字佐4-1-22 |
| 施設延面積 | 8,698.67㎡ |
| 建設年月 | 昭和57年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|---------|----------|------------|--------------------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和57年6月 | 7,358.06 | 診断の結果 診断の根拠耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| 実習棟 | 平成元年3月 | 431.53 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| 本館(増築部) | 平成23年12月 | 909.08 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | 建築・電気設備・機械設備改修(設計費) | 97 | |
| H30 | 実習棟オーストマイト化 | | 6 |
| H30 | 建築・電気設備・機械設備改修(撤去) | 58 | |
| R1 | 建築・電気設備・機械設備改修(撤去除く) | 2,206 | |
| R1 | Wi-Fi環境整備(本館) | | 23 |
| R1 | 館内トイレ改修 | | 10 |
| R1 | 館内サイン | | 10 |
| R1 | 本館(増築部)改修工事 | 12 | |
| R2 | 本館(増築部)改修工事 | 79 | |
| R6 | 直流電源装置(蓄電池)更新 | 15 | |
| R6 | 第4展示室照明LED工事 | 21 | 21 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 2,488 | 21 |
| | | | 49 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(衛生専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 衛生専門学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市野一色4-11-2 |
| 施設延面積 | 4,857.68㎡ |
| 建設年月 | 昭和43年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎(南舎) | 昭和43年7月 | 3,485.76 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 校舎(北舎) | 昭和44年3月 | 1,371.92 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 外壁補修、トイレ改修、空気調和機更新設計(南舎) | 11 | |
| H30 | 外壁補修、トイレ改修、空気調和機更新(南舎) | 106 | |
| R1 | 外壁補修、トイレ改修、空気調和機等更新(北舎) | 44 | 42 |
| R1 | 受電設備更新【設計】 | 1 | |
| R2 | 受電設備更新【工事】 | 13 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 175 | 0 |
| | | | 42 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見看護専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 多治見看護専門学校 |
| 所在地 | 多治見市前畑町5-11-15 |
| 施設延面積 | 2,382.11㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和49年8月 | 1,036.40 | 診断の結果重要部材有 | B | A | 令和2年度 |
| 校舎(南舎) | 昭和49年8月 | 1,345.71 | 診断の結果重要部材有 | B | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------|-------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち耐震化事業 | UD化事業 |
| H30 | 本館冷暖房施設更新【設計】 | 3 | |
| R1 | 本館冷暖房施設更新【工事】 | 49 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 52 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(下呂看護専門学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 下呂看護専門学校 |
| 所在地 | 下呂市幸田1128-1 |
| 施設延面積 | 2,890.50㎡ |
| 建設年月 | 昭和59年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 (機械棟等含む。) | 昭和59年3月 | 1,393.20 | 新耐震基準 | A | C | 令和4年度 |
| 学生寄宿舎 | 昭和59年3月 | 1,497.30 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち附属系化事業 | UD化事業 |
| R2 | 空調設備改修工事(実施設計) | 6 | |
| R3 | 空調設備改修工事 | 116 | |
| R4 | 給水配管全面改修(トイレ以外)設計 | 6 | |
| R4 | トイレ改修(床フラット化、洋式化等)設計委託業務 | | 2 |
| R4 | 機械棟外壁改修工事設計(電気設備込) | 3 | |
| R5 | 給水配管全面改修(トイレ以外)工事 | 104 | |
| R5 | トイレ改修(床フラット化、洋式化等)工事 | 2 | 28 |
| R5 | 機械棟外壁改修工事(電気設備込) | 61 | |
| R6 | LED化工事設計 | 1 | 1 |
| | 計 | 299 | 1 |
| | | | 30 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 開発校 実習棟改修 設計 (屋根・外壁・照明ほか) | 4 | |
| H29 | 開発校 体育館改修工事 (外壁・シーリング等) | 42 | |
| H30 | 開発校 給排水衛生設備 配管等 調査 (本館棟・実習棟・寄宿舎・体育館) | 8 | |
| H30 | 開発校 給排水衛生設備 トイレ改修 設計 (本館棟・寄宿舎) | | 4 |
| H30 | 開発校 実習棟改修 工事 (屋根・外壁・照明・トイレ (UD) ほか) | 117 | 15 |
| R1 | 開発校 給排水衛生設備 配管等 設計 (本館棟・実習棟・寄宿舎・体育館) | 5 | |
| R1 | 短大校 本館・実習棟改修工事 設計 (外壁、屋上、屋根・シフト防水等) | 10 | |
| R1 | 短大校 本館・実習棟 空気調和設備 設計 | 6 | |
| R1 | 開発校 給排水衛生設備 トイレ改修 工事 (本館棟・寄宿舎) | | 81 |
| R2 | 開発校 本館棟 外壁、シーリング等 設計 | 2 | |
| R2 | 短大校本館ほか 多言語化による案内看板設置 工事 | | 2 |
| R2 | 開発校 給排水衛生設備 配管等 工事 (本館棟・実習棟・寄宿舎・体育館) | 109 | |
| R2 | 短大校 本館・実習棟改修工事 工事 (外壁、屋上、屋根・シフト防水等) | 198 | |
| R2 | 短大校 本館・実習棟 空気調和設備 工事 | 221 | |
| R3 | 開発校 本館棟 外壁、シーリング 工事 | 16 | |
| R4 | 短大校 本館棟 視聴覚室等音響設備更新 | 12 | |
| R6 | 寄宿舎 内装改修工事 設計 | 4 | |
| R6 | 開発校 本館棟 照明器具更新 (LED化) 設計 | 2 | 2 |
| R6 | 短大校 実習棟 自動火災報知機取替 設計 | 5 | |
| | 計 | 761 | 2 |
| | | | 102 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画 (国際たくみアカデミー)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 国際たくみアカデミー |
| 所在地 | 岐阜県加茂市峰屋町上峰屋3545-3 |
| 施設延面積 | 9,651.86㎡ |
| 建設年月 | 平成17年3月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 令和4年度 |
|--------|---------|----------|----------|---------|----|--------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 短大校実習棟 | 平成17年3月 | 4,192.48 | 新耐震基準 | D | C | — |
| 開発校実習棟 | 昭和57年3月 | 2,244.60 | 新耐震基準 | D | A | — |
| 短大校本館棟 | 平成17年3月 | 1,457.45 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 開発校本館棟 | 昭和57年3月 | 709.13 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 寄宿舎 | 昭和57年3月 | 600.20 | 新耐震基準 | A | C | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和59年3月 | 448.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
 ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|-----|----------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち防災系化事業 | |
| H29 | トイレ改修工事 | 4 | | |
| H30 | 屋上・屋根シート防水、外壁塗装 設計 (本館棟・実習棟A) | 4 | | |
| H30 | 給湯器・空調機器等取替改修工事 | 23 | | |
| R1 | 屋上・屋根シート防水、外壁塗装 工事 (本館棟・実習棟A) | 106 | | |
| R1 | 屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟B)設計 | 4 | | |
| R1 | 高圧受電設備更新 設計 | 1 | | |
| R1 | Wi-Fi環境整備 (体育館) 工事 | | | 1 |
| R1 | 玄関スロープ・トイレ改修 (体育館) 設計 | | | 1 |
| R2 | 屋上・屋根シート防水、外壁塗装(実習棟B)工事 | 116 | | |
| R2 | 高圧受電設備更新 工事 | 14 | | |
| R2 | 照明器具・分電盤更新 設計 | 2 | | |
| R2 | 玄関スロープ・トイレ改修 (体育館) 工事 | | | 13 |
| R3 | 照明器具・分電盤更新 工事 | 9 | | |
| R6 | 屋上・屋根シート防水、外壁塗装 設計 (寄宿舎・体育館) | 4 | | |
| | 計 | 287 | 0 | 15 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(木工芸術スクール)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 木工芸術スクール |
| 所在地 | 岐阜県高山市匠ヶ丘町1-123 |
| 施設延面積 | 3,503.66㎡ |
| 建設年月 | 昭和61年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和61年3月 | 722.40 | 新耐震基準 | A | A | - |
| 実習棟A | 昭和61年3月 | 905.58 | 新耐震基準 | D | B | - |
| 実習棟B | 昭和61年3月 | 927.92 | 新耐震基準 | A | A | - |
| 寄宿舎 | 昭和61年3月 | 499.76 | 新耐震基準 | C | D | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成元年2月 | 448.00 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

- ・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
- ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------------|------------|---------|
| | | 総事業費（県支出額） | UD化事業 |
| R1 | 中央監視装置設備更新 | 34 (16) | |
| R1 | オストメイト対応水洗器具設置 | | 3 (3) |
| R2 | 空気調和機（ヒートポンプ式空調機）調査 | 1 (1) | |
| R6 | 照明器具 | 38 (38) | 38 (38) |
| R6 | 空気調和機（ヒートポンプ式空調機）更新実施設計 | 13 (13) | |
| | 計 | 86 (68) | 38 (38) |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(ソフトピアジャパン・アネックス)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | ソフトピアジャパン・アネックス |
| 所在地 | 大垣市小野4-35-10 |
| 施設延面積 | 4,257.69㎡ |
| 建設年月 | 平成9年8月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 6階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12ヵ月2項点検の実施時期 |
|-----------------|--------|------------|----------|---------|----|---------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| ソフトピアジャパン・アネックス | 平成9年8月 | 4,257.69 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

大垣市との合築施設であり、県有施設中長期保全計画に基づき、同市と連携し保全維持をしていく。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 外壁改修 | 81 | |
| H30 | 外壁仕上、シーリング等 | 238 | |
| H30 | 電気錠設備 | 38 | |
| R1 | 集中検針装置 | 17 | |
| R1 | オストメイト対応水洗器具設置 | | 3 |
| R2 | 熱源設備・空調設備改修調査 | 1 | |
| R4 | 熱源設備・空調設備改修実施設計(GHP分) | 12 | |
| R5 | 空調設備ガスヒートポンプ | 122 | 122 |
| R5 | 熱源設備・空調設備改修実施設計(BHP、冷温水分) | 9 | |
| R6 | 監視制御装置(空調、電力、ポンプ等) | 15 | |
| R6 | 空調機(EHP(ヒートポンプ)＋防水工事) | 262 | 131 |
| | 計 | 795 | 253 |
| | | | 3 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(ソフトピアジャパン・ドリーム・コア)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | ソフトピアジャパン・ドリーム・コア |
| 所在地 | 岐阜県大垣市今宿6-52-16 |
| 施設延面積 | 8,528.30㎡ |
| 建設年月 | 平成12年3月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 6階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| ソフトピアジャパン・ドリーム・コア | 平成12年3月 | 8,528.30 | 新耐震基準 | B | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県有施設中長期保全計画に基づく維持保全とともに、施設利用の変化などに対応した施設の改修方法を併せて検討する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H30 | ビルマルチ室外機・室内機(定速側圧縮機) | 18 | |
| R2 | 屋上(シート防水)実施設計 | 3 | |
| R2 | 外壁(外壁仕上、シーリング)実施設計 | 6 | |
| R3 | 屋上(シート防水)【債務】 | 0 | |
| R3 | 外壁(外壁仕上、シーリング)【債務】 | 0 | |
| R3 | 中央監視制御装置(空調、電力、ポンプ等) | 18 | |
| R4 | 空気調和設備(ビルマルチ、キャビン分更新) | 17 | |
| R4 | 外壁(外壁仕上、シーリング)【債務】 | 126 | |
| R4 | 電力量計 | 10 | |
| R5 | 空気調和設備(ビルマルチ空調)更新実施設計 | 12 | |
| R5 | 屋上防水 更新実施設計 | 2 | |
| R5 | 中央監視装置更新実施設計 | 4 | |
| R5 | 高圧開閉器(VCB)更新工事 | 4 | |
| R6 | 照明器具+誘導灯更新工事 | 84 | 60 |
| R6 | 自動扉+電気錠更新+電気錠制御盤更新 | 11 | |
| R6 | 空気調和設備(ビルマルチ空調)更新 | 150 | 150 |
| R6 | 屋上(シート防水)【債務】 | 54 | |
| R6 | 高圧開閉器(VCB)更新工事 2期分 | 8 | |
| | 計 | 527 | 210 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(ソフトピアジャパン・ワークショップ24)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------------|
| 施設名称 | ソフトピアジャパン・ワークショップ24 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市今宿6-52-18 |
| 施設延面積 | 11,352.43㎡ |
| 建設年月 | 平成14年3月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 7階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| ソフトピアジャパン・ ワークショップ24 | 平成14年3月 | 11,352.43 | 新耐震基準 | A | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県有施設中長期保全計画に基づく維持保全とともに、施設利用の変化などに対応した施設の改修方法を併せて検討する。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大学院大学 学生寮 (R I S T))

施設類型 | 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 大学院大学学生寮 (R I S T) |
| 所在地 | 大垣市藤江町1-1-7 |
| 施設延面積 | 2,333.94㎡ |
| 建設年月 | 平成9年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 学生寮 (R I S T) | 平成9年3月 | 2,333.94 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

県内外の優秀な学生の確保を目的として建設したものであり、本学学生が生活する場であるため学生の日常生活に必要な設備について、修繕・更新を行う。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | | |
|-----|------------------------------|------------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 外壁塗装、屋根塗装、シート防水、シーリング打替 (設計) | 5 | | |
| R1 | 外壁塗装、屋根塗装、シート防水、シーリング打替 (工事) | 95 | | |
| R1 | 電気温水器更新 | 23 | | |
| R2 | 照明器具取替 (居室・共用部LED化) | 13 | | |
| | 計 | 136 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(科学技術振興センター)

| | |
|------|------------|
| 施設類型 | 教育・文化・体育施設 |
|------|------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 科学技術振興センター |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市テクノプラザ1-1 |
| 施設延面積 | 9,152.40㎡ |
| 建設年月 | 平成10年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 令和3年度 |
|----------|---------|------------|----------|---------|----|-----------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| テクノプラザ本館 | 平成10年7月 | 9,152.40 | 新耐震基準 | D | D | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

デザイン性が高い建築物であり、建物が斜面に建築されていること、天井や壁面にガラスが多く使用されていること、間接照明が多用されていることなどの設計上の制約がある。また、(株)アイ・アール・テクノセンターとの合築施設であり、一体的な維持管理を行う必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 中央監視システム更新基本設計 | 4 | |
| H30 | 直流電源装置(整流器等)更新工事 | 24 | |
| H30 | 中央監視システム更新実施設計 | 6 | |
| R1 | 空気調和設備(ユニットエアコン)更新実施設計 | 7 | |
| R2 | 中央監視システム更新工事(第I期) ※値務負担行為、R1：R2=0:100 | 114 | |
| R2 | 空気調和設備(ユニットエアコン)更新工事 | 220 | |
| R2 | 照明器具更新実施設計 | 4 | |
| R3 | 中央監視システム更新工事(第II期) ※値務負担行為、R2：R3=0:100 | 77 | |
| R3 | 照明器具更新工事 | 186 | |
| R4 | 空気調和設備(冷温水発生機・冷却塔)更新実施設計 | 5 | |
| R5 | 空気調和設備(冷温水発生機・冷却塔)更新工事 | 131 | 131 |
| R5 | 通信・情報設備(電話、自動火災、非常警報、防犯カメラ)更新実施設計 | 4 | |
| R6 | 屋上・屋根改修実施設計 | 49 | |
| R6 | 通信・情報設備(電話、自動火災、非常警報、防犯カメラ)更新工事 | 83 | |
| R6 | エレベーター更新実施設計 | 7 | |
| | 計 | 921 | 131 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------------------|------------|-------|
| | | 総事業費(県支出額) | UD化事業 |
| R2 | 昇降機設備改修(工事) | 10(6) | |
| R3 | 屋上・屋根シート防水(設計) | 4(3) | |
| R3 | 高圧受変電設備更新(設計) | 4(3) | |
| R4 | 屋上・屋根シート防水(工事) | 176(108) | |
| R4 | 高圧受変電設備更新(工事) | 89(55) | |
| R6 | 発電設備更新 | 24(14) | |
| R6 | 空気調和機改修(設計) | 10(6) | |
| R6 | 給排水衛生設備ポンプ取替工事(設計) | 1(1) | |
| 計 | | 318(196) | 0(0) |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜かかみがはら航空宇宙博物館)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館 |
| 所在地 | 各務原市下切町5-1 |
| 施設延面積 | 13,239.57㎡ |
| 建設年月 | 平成7年3月(平成30年2月増築) |
| 構造階数 | 鉄骨造り3階建 |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積(m ²) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-------|---------|----------------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 博物館 | 平成7年3月 | 11,996.20 | 新耐震基準 | D | C | 令和4年度 |
| 第一収蔵庫 | 平成7年3月 | 663.37 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 第二収蔵庫 | 平成28年9月 | 580.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|--------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち肥後県化事業 | |
| H30 | 給排水発生機(給温水発生機)【工事】 | 28 | | |
| H30 | 屋上タイル張替【設計】 | 6 | | |
| R1 | フロバシカスバルク貯槽更新【工事】 | 13 | | |
| R1 | 屋上タイル張替【工事】 | 210 | | |
| R1 | 照明器具【工事】 | 98 | | |
| R1 | Wi-Fi設置【工事】 | | | 3 |
| R2 | 照明器具【設計】 | 12 | | |
| R2 | 直流電源装置【工事】 | 35 | | |
| R2 | 空気調和機【設計】 | 5 | | |
| R2 | 給排水ポンプ更新【工事】 | 23 | | |
| R2 | オストメイト(UD化)【工事】 | | | 1 |
| R3 | 照明器具【工事】 | 144 | | |
| R3 | 空気調和機【工事】 | 299 | | |
| R3 | 冷却塔【工事】 | 34 | | |
| R4 | 照明器具【工事】 | 145 | | |
| R4 | 電話交換設備【設計】 | 2 | | |
| R4 | 空気調和機【設計】 | 3 | | |
| R4 | 空気調和機【工事】 | 292 | | |
| R4 | エレベーター【設計】 | 2 | | |
| R5 | 電話交換設備【工事】 | 33 | | |
| R5 | 火災報知器【工事】 | 41 | | |
| R5 | エレベーター【工事】 | 71 | | |
| R6 | 中央監視制御装置更新【設計】 | 22 | | |
| R6 | 中央監視制御装置更新【工事】 | 88 | | |
| | 計 | 1,606 | 0 | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(セラミックパークMINO)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | セラミックパークMINO |
| 所在地 | 多治見市東町4-2-5 |
| 施設延面積 | 9,380.45㎡ |
| 建設年月 | 平成14年5月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12ヵ月2項点検 の実施時期 |
|----------------|---------|------------|--------------|---------|----|-------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟(現(旧)美術館含む) | 平成14年5月 | 9,380.45 | 新耐震基準 | D | D | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

現代陶芸美術館、貸館施設を擁していることから配慮が必要である。施設の維持管理業務等を指定管理者によって実施しており、1箇所あたり60万円未満の修繕については、指定管理者の責任及び費用において実施する。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(農業大学校)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 農業大学校 |
| 所在地 | 可児市坂戸938 |
| 施設延面積 | 5,338.31㎡ |
| 建設年月 | 平成4年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 男子寮 | 平成4年8月 | 2,191.96 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 本館 | 昭和46年3月 | 914.56 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 温室 | 平成3年3月 | 740.16 | 新耐震基準 | A | A | — |
| 体育館 | 昭和46年3月 | 537.42 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 研修棟 | 平成16年2月 | 695.85 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 実習棟 | 平成18年2月 | 258.36 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

・研修棟及び実習棟の維持保全管理については国際園芸アカデミーが行い、農産園芸課が所管している。
・学校用建物の木造施設の減価償却資産の耐用年数は2年とされている。研修棟及び実習棟は17年を経過し、今後、木部の腐朽を中心に老朽化が進むことが予想されるため、定期的な塗装によるのメンテナンスと腐朽箇所の補修を継続的に実施する必要がある。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD/化事業 |
|-----|-----------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち防災系化事業 | |
| H30 | 【男子寮】屋根・外壁改修工事(設計) | 4 | | |
| R1 | 【男子寮】屋根・外壁改修工事 | 58 | | |
| R5 | 【男子寮】給排水衛生設備改修(設計) | 7 | | 3 |
| R6 | 【研修棟・実習棟】屋上屋根塗装工事(設計) | 1 | | |
| R6 | 【男子寮】給排水衛生設備改修 | 81 | | 40 |
| R6 | 【男子寮】照明改修工事(設計) | 2 | | 2 |
| R6 | 【研修棟】照明改修工事(設計) | 1 | | 1 |
| | | | | |
| | 計 | 154 | 3 | 43 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨牧場)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 飛騨牧場 |
| 所在地 | 高山市清見町権谷116-4 |
| 施設延面積 | 5,871.79㎡ |
| 建設年月 | 平成11年11月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 畜舎(第1牛舎) | 平成11年11月 | 1,532.01 | 新耐震基準 | D | C | - |
| 畜舎(第2牛舎) | 平成12年10月 | 1,540.12 | 新耐震基準 | D | C | - |
| 畜舎(分娩舎) | 平成11年11月 | 588.46 | 新耐震基準 | D | C | - |
| 畜舎(肉質調査施設) | 平成11年11月 | 828.20 | 新耐震基準 | D | C | - |
| 堆肥舎 | 平成12年3月 | 1,383.00 | 新耐震基準 | D | C | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|-------------|-------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち耐震化事業 | UD化事業 |
| R2 | 第1牛舎 屋根の再塗装 | 11 | |
| R6 | 第2牛舎 屋根の再塗装 | 13 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 24 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(清流長良川あゆパーク)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 清流長良川あゆパーク |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市白鳥町長滝420-10 |
| 施設延面積 | 627.18㎡ |
| 建設年月 | 平成30年3月 |
| 構造 | 木造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 中核施設 | 平成30年3月 | 468.18 | 新耐震基準 | A | A | |
| あじわい広場倉庫 | 平成29年9月 | 10.50 | 新耐震基準 | A | A | — |
| あじわい広場 | 平成29年9月 | 148.50 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|----|--------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 0 | 0 | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | マルチメディア実習棟空調更新 | 25 | |
| H30 | アトリエ棟(ウッドラボ)空調更新 | 13 | |
| R1 | センター棟空調更新 | 17 | |
| R1 | 森のコーテージ改修(ウッドデッキ、プロック擁壁) | 16 | |
| R2 | 森の情報センター空調更新 | 20 | |
| R2 | テクニカルセンター空調更新 | 16 | |
| R2 | 森の情報センターオーストマイト増設 | | 3 |
| R5 | センター棟修繕診断調査 | 2 | |
| R6 | センター棟自動火災報知機更新 | 26 | |
| R6 | センター棟外壁改修設計委託 | 2 | |
| R6 | 森のコーテージ改修(トイレ、シャワー)設計委託 | 1 | |
| R6 | マルチメディア実習棟修繕診断調査 | 2 | |
| | 計 | 150 | 0 |
| | | | 3 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(森林文化アカデミー)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|------------|
| 施設名称 | 森林文化アカデミー |
| 所在地 | 岐阜県美濃市曹代88 |
| 施設延面積 | 7,330.36㎡ |
| 建設年月 | 平成13年1月 |
| 構造 | 木造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| マルチメディア実習棟 | 平成13年1月 | 1,996.15 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| アカデミーセンター棟 | 平成13年1月 | 1,756.63 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| アトリエ棟 | 平成13年1月 | 951.82 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| 森のコーテージ | 平成12年6月 | 719.70 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| 森の情報センター | 平成13年1月 | 665.83 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| テクニカルセンターA | 平成12年6月 | 644.98 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| 開放試験棟 | 平成6年3月 | 595.25 | 新耐震基準 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県総合教育センター)

施設類型 教育・文化・体育施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県総合教育センター |
| 所在地 | 岐阜市葦田南5-9-1 |
| 施設延面積 | 7,284.52㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年9月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和44年9月 | 4,051.35 | 耐震補強済 | C | B | — |
| 理科棟 | 昭和51年8月 | 2,195.96 | 耐震補強済 | A | C | — |
| 宿泊棟 | 昭和48年5月 | 1,037.21 | 診断の結果耐震性有 | C | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 理科棟トイレ洋式化 | | 1 |
| R2 | 理科棟トイレ洋式化 | | 1 |
| R3 | 宿泊棟トイレ洋式化 | | 1 |
| R3 | 給排水衛生設備修繕(水中ポンプ、揚水ポンプ取り換え) | 16 | |
| R4 | 本館トイレ洋式化 | | 1 |
| R4 | 給排水衛生設備修繕 (本館・宿泊棟配管、理科棟高置水槽) | 18 | |
| R6 | 屋上防水(本館、宿泊棟)、外壁補修(理科棟、宿泊棟)、 給排水衛生設備修繕(宿泊棟雨水立管) 工事設計 | 7 | |
| | 計 | 41 | 0 |
| | | | 4 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H30 | 防犯設備更新 | 45 | |
| R1 | 機械式駐車場制御装置更新 | 16 | |
| R2 | 空調設備更新（工事） | 63 | |
| R3 | 無停電電源装置更新（設計・工事） | 189 | |
| R3 | 給排水ポンプ類更新（設計・工事） | 69 | |
| R3 | 給湯器更新（設計・工事） | 23 | |
| R3 | 空調設備更新（調査設計） | 12 | |
| R3 | 空調設備更新（空冷エアコン）（設計） | 8 | |
| R4 | 無停電電源装置更新（工事） | 83 | |
| R4 | 空調設備更新（空冷エアコン）（工事） | 51 | |
| R5 | 空調設備更新（空冷エアコン）（工事） | 250 | 250 |
| R5 | 非常用発電設備更新（設計） | 4 | |
| R5 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 8 | |
| R5 | 非常警報装置更新（設計） | 3 | |
| R6 | 空調設備更新（空冷エアコン）（工事） | 56 | 56 |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（工事）【債務】 | 2 | |
| R6 | 非常警報装置更新（工事） | 95 | |
| R6 | 消火ポンプ類更新（設計・工事） | 23 | |
| R6 | 非常用発電設備エンジン更新（工事） | 144 | |
| R6 | 空調設備（空調・冷却塔・ポンプ類）更新（設計） | 12 | 12 |
| | 計 | 1,156 | 318 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（岐阜県警察本部）

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 岐阜県警察本部 |
| 所在地 | 岐阜市藪田南2-1-1 |
| 施設延面積 | 22,703.94㎡ |
| 建設年月 | 平成18年1月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 11階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成18年1月 | 22,703.94 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|----|--|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R1 | 屋上防水・外壁改修 | 34 | | |
| R1 | 受変電設備更新 | 25 | | |
| R5 | 出入口段差解消・誘導ブロック設置、トイレ洋式化改修、オストメイト対応（設計） | | | 2 |
| R6 | 出入口段差解消・誘導ブロック設置、トイレ洋式化改修、オストメイト対応（工事） | | | 10 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 59 | 0 | 12 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(藪田分庁舎 1)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 藪田分庁舎 1 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市藪田南5-14-1 |
| 施設延面積 | 733.11㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和47年3月 | 733.11 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(警察学校)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 警察学校 |
| 所在地 | 岐阜県関市希望ヶ丘町1 |
| 施設延面積 | 12,776.69㎡ |
| 建設年月 | 平成7年10月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 体育館棟 | 平成8年12月 | 1,936.95 | 新耐震基準 | A | A | - |
| 射撃場 | 平成7年10月 | 1,599.13 | 新耐震基準 | B | B | - |
| 本館 | 平成9年2月 | 2,707.96 | 新耐震基準 | B | A | - |
| 厚生棟 | 平成9年2月 | 1,886.69 | 新耐震基準 | B | B | - |
| 女子寮 | 平成8年12月 | 798.12 | 新耐震基準 | A | B | - |
| 男子寮 | 平成9年3月 | 3,847.84 | 新耐震基準 | A | B | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 屋上防水・外壁改修 | 49 | |
| R3 | インターホン設備改修 | 10 | |
| R3 | 空調設備改修（設計） | 10 | |
| R5 | 空調設備改修（工事） | 122 | |
| R6 | 空調設備改修（工事） | 488 | |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 23 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 702 | 0 |
| | | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中濃ブロック防災センター)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 中濃ブロック防災センター |
| 所在地 | 岐阜県関市希望ヶ丘町33-2 |
| 施設延面積 | 961.14㎡ |
| 建設年月 | 平成9年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成9年3月 | 961.14 | 新耐震基準 | A | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|----------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | 屋上防水改修（設計・工事） | 12 | |
| R3 | 冷暖房設備改修（設計・工事） | 45 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 57 | 0 |
| | | 0 | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|----------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| R6 | 外壁改修(設計) | 3 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 3 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(警察武道館)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 警察武道館 |
| 所在地 | 岐阜県西河渡2-16-1 |
| 施設延面積 | 899.31㎡ |
| 建設年月 | 平成15年10月 |
| 構造 | 木造 |
| 階数 | 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 武道館 | 平成15年10月 | 899.31 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|------------|-----------|-------------------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 うち脱炭素化事業 |
| H30 | 運転免許試験場再整備 | 64 | |
| R1 | 運転免許試験場再整備 | 111 | |
| R2 | 運転免許試験場再整備 | 1,227 | |
| R3 | 運転免許試験場再整備 | 220 | |
| R4 | 運転免許試験場再整備 | 215 | |
| R5 | 運転免許試験場再整備 | 85 | |
| | 計 | 1,922 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(運転免許試験場)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 運転免許試験場 |
| 所在地 | 岐阜県三田洞東1-2439-2 |
| 施設延面積 | 3,452.78㎡ |
| 建設年月 | 令和3年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 令和3年3月 | 2,883.68 | 新耐震基準 | A | A | - |
| 車庫 | 令和3年3月 | 569.10 | 新耐震基準 | A | A | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(西濃運転者講習センター)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 西濃運転者講習センター |
| 所在地 | 大垣市渡野1-2700-2 |
| 施設延面積 | 595.05㎡ |
| 建設年月 | 昭和59年1月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和59年1月 | 595.05 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|----|-----------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R1 | 階段手摺り設置 | | | 1 |
| R2 | 屋上防水・外壁改修(設計・工事) | 24 | | |
| R2 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応、トイレ洋式化改修(設計・工事) | | | 8 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 24 | 0 | 9 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中濃運転者講習センター)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 中濃運転者講習センター |
| 所在地 | 岐阜県関市福口423-1 |
| 施設延面積 | 518.66㎡ |
| 建設年月 | 昭和61年1月 |
| 構造 | 階数 重量鉄骨造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|------------|---------|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 C | 外壁 B | |
| 庁舎 | 昭和61年1月 | 518.66 | 新耐震基準 | C | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|----|------------------------------|-----------|-------|----------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 | うち脱炭素化事業 |
| R1 | 階段昇降機設置 | | | |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 3 | | |
| R6 | 誘導ブロック設置、オストメイト・トイレ洋式化改修（設計） | | | 1 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 3 | 0 | 3 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | | UD/化事業 |
|----|-------------------------------|------------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R1 | 階段昇降機設置 | | | 2 |
| R3 | 誘導ブロック設置、オストメイト・トイレ洋式化改修 (設計) | 1 | | 1 |
| R4 | 誘導ブロック設置、オストメイト・トイレ洋式化改修 (工事) | 15 | | 7 |
| R5 | 冷暖房設備改修 (設計) | 2 | | 2 |
| R6 | 冷暖房設備改修 (工事) | 17 | | 17 |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 35 | | 19 |
| | | | | 10 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見運転者講習センター)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 多治見運転者講習センター |
| 所在地 | 多治見市美坂町4-7-2 |
| 施設延面積 | 552.82㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年3月 |
| 構造 | 階数 重量鉄骨造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|----|---------|---------|------------------------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和56年3月 | 552.82 | 診断の結果 診断の経歴 耐震性有 | C | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 給排水衛生設備（配管類）改修 | 96 | |
| R1 | 屋上防水改修 | 17 | |
| R3 | 空調設備改修 | 154 | |
| R3 | 非常用発電設備改修（設計） | 3 | |
| R4 | 非常用発電設備改修（工事） | 67 | |
| R5 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応改修（設計） | | 1 |
| R6 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応改修（工事） | | 3 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 337 | 0 |
| | | | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜中警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 岐阜中警察署 |
| 所在地 | 岐阜市美江寺町2-10 |
| 施設延面積 | 7,631.06㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年12月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 6階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|-----------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和50年12月 | 6,352.92 | 診断の結果 診断の経年経歴 有 | C | C | 令和2年度 |
| 地下駐車場 | 昭和51年10月 | 1,278.14 | — | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|------------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H30 | 給排水衛生設備改修 | 33 | |
| R3 | 空調設備改修（設計） | 2 | |
| R3 | 誘導フロック設置、車いす使用者用トイレ対応（設計） | | 1 |
| R4 | 空調設備改修（工事） | 37 | |
| R4 | 誘導フロック設置、車いす使用者用トイレ改修・オストメイト対応（工事） | | 6 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 72 | 0 |
| | | | 7 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(各務原警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 各務原警察署 |
| 所在地 | 各務原市蘇原中央町2-1-3 |
| 施設延面積 | 1,359.30㎡ |
| 建設年月 | 昭和52年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和52年8月 | 1,359.30 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 給排水衛生設備改修(庁舎) | 34 | |
| R2 | 空調設備改修(別館)(設計・工事) | 14 | |
| R3 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応(設計) | | 1 |
| R4 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応(工事) | | 2 |
| R6 | 屋上防水・外壁改修(別館)(設計) | 3 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 51 | 0 |
| | | | 3 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜羽鳥警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 岐阜羽鳥警察署 |
| 所在地 | 岐阜市柳津町梅松3-108 |
| 施設延面積 | 2,099.77㎡ |
| 建設年月 | 昭和48年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和48年7月 | 1,492.96 | 耐震補強済 | B | B | — |
| 別館 | 平成10年3月 | 606.81 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(北方警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 北方警察署 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市北方町3219-27 |
| 施設延面積 | 1,868.89㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|------------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和54年3月 | 1,184.53 | 診断の結果 診断の経歴 耐震性有 | B | B | - |
| 分庁舎 | 平成12年6月 | 684.36 | 新耐震基準 | B | B | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD/化事業 |
|----|--------------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R2 | 給排水衛生設備改修（庁舎）（設計・工事） | 31 | | 8 |
| R3 | オストメイト対応、トイレ洋式化改修（設計・工事） | 3 | | |
| R4 | 空調設備改修（設計） | 64 | | |
| R5 | 空調設備改修（工事） | | | |
| R5 | 誘導ブロック設置（設計） | | | 1 |
| R5 | 受変電設備改修（庁舎）（設計） | 2 | | |
| R6 | 屋上防水改修（庁舎）（設計） | 2 | | |
| R6 | 誘導ブロック設置（工事） | | | 1 |
| R6 | 受変電設備改修（庁舎）（工事） | 21 | | |
| | 計 | 123 | 0 | 10 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(山県警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 山県警察署 |
| 所在地 | 山県市高富2383-1 |
| 施設延面積 | 1,262.20㎡ |
| 建設年月 | 昭和61年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和61年7月 | 1,262.20 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|----|--------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち防災系化事業 | |
| R1 | 屋上防水・外壁改修 | 100 | | |
| R5 | 給排水衛生設備改修（設計） | 3 | | |
| R5 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（設計） | | | 1 |
| R6 | 給排水衛生設備改修（工事） | 52 | | |
| R6 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（工事） | | | 7 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 155 | 0 | 8 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|--|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（庁舎）（設計・工事） | | 4 |
| R2 | 誘導ブロック、スロープ設置、重たい中用トイレ・トイレ洋式化改修（別館）（設計・工事） | | 12 |
| R4 | 再整備 | 20 | |
| R5 | 再整備 | 46 | |
| R6 | 再整備 | 341 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 407 | 0 |
| | | | 16 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 大垣警察署 |
| 所在地 | 大垣市江崎町422-10 |
| 施設延面積 | 4,696.18㎡ |
| 建設年月 | 昭和45年9月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和45年9月 | 2,419.55 | 耐震補強済 | B | C | - |
| 分庁舎3 | 平成13年10月 | 1,162.87 | 新耐震基準 | B | C | - |
| 道場車庫 | 昭和45年9月 | 600.00 | 耐震補強済 | A | A | - |
| 別館 | 昭和58年3月 | 513.76 | 新耐震基準 | B | B | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|-----|--------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 外壁改修 | 23 | | |
| R3 | 給排水衛生設備改修（設計） | 2 | | |
| R3 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応、トイレ洋式化改修（設計） | | | 1 |
| R4 | 給排水衛生設備改修（工事） | 36 | | |
| R4 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応、トイレ洋式化改修（工事） | | | 6 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 61 | 0 | 7 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(垂井警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 垂井警察署 |
| 所在地 | 不破郡垂井町宮代2875 |
| 施設延面積 | 1,184.71㎡ |
| 建設年月 | 昭和57年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和57年8月 | 1,184.71 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R5 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応改修（設計） | | 1 |
| R6 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応改修（工事） | | 3 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 0 | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(揖斐警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 揖斐警察署 |
| 所在地 | 岐阜県揖斐川町上南方4-5 |
| 施設延面積 | 1,238.76㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和49年3月 | 1,238.76 | 耐震補強済 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 空気調和設備(熱源設備)改修 | 31 | |
| R2 | 屋上防水・外壁改修(設計・工事) | 62 | |
| R2 | 受変電設備改修(設計・工事) | 18 | |
| R2 | 誘導フロック・手摺設置、オストメイト対応、トイレ洋式化改修(設計・工事) | | 9 |
| R6 | 給排水設備改修(設計) | 3 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 114 | 0 |
| | | | 9 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------|
| 施設名称 | 関警察署 |
| 所在地 | 関市下有知106-8 |
| 施設延面積 | 1,491.57㎡ |
| 建設年月 | 平成元年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|--------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成元年7月 | 1,491.57 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 空調設備改修（設計・工事） | 105 | |
| R4 | 受変電設備改修（設計） | 2 | |
| R5 | 受変電設備改修（工事） | 16 | |
| R6 | 誘導ブロック設置、オストメイト対応改修（設計） | | 1 |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 4 | |
| | | | |
| | 計 | 127 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 郡上警察署 |
| 所在地 | 岐阜県郡上市八幡町中坪3-3-1 |
| 施設延面積 | 1,661.22㎡ |
| 建設年月 | 平成10年10月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成10年10月 | 1,661.22 | 新耐震基準 | B | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|----|-------------------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| R1 | 給排水衛生設備改修 | 22 | | |
| R1 | オストメイト対応、トイレ洋式化改修 | | | 7 |
| R2 | 空調設備改修（設計・工事） | 14 | | |
| R5 | 誘導ブロック設置（設計） | | | 1 |
| R6 | 誘導ブロック設置（工事） | | | 1 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 36 | 0 | 9 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加茂警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 加茂警察署 |
| 所在地 | 岐阜県加茂市古井町下古井2610 |
| 施設延面積 | 1,614.06㎡ |
| 建設年月 | 昭和53年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和53年8月 | 1,614.06 | 耐震補強済 | B | C | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可児警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------|
| 施設名称 | 可児警察署 |
| 所在地 | 可児市下郷土13-2 |
| 施設延面積 | 3,055.12㎡ |
| 建設年月 | 平成17年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 分庁舎 | 平成17年11月 | 1,638.10 | 新耐震基準 | B | B | — |
| 庁舎 | 昭和60年6月 | 1,417.02 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|--------------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R4 | 給排水衛生設備改修（庁舎）（設計） | 3 | |
| R5 | 給排水衛生設備改修（庁舎）（工事） | 48 | |
| R6 | 屋上防水外壁改修（庁舎）（設計） | 3 | |
| R6 | 屋上防水外壁改修（分庁舎）（設計） | 3 | |
| R6 | 廊下フロア設置、オストメイト対応、トイレ洋装化改修（庁舎）（設計・工事） | | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 57 | 0 |
| | | | 2 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-----------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | 受変電・発電設備改修（設計） | 3 | |
| R4 | 受変電・発電設備改修（工事） | 48 | |
| R6 | 誘導ブロック・手間設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（設計） | | 1 |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 4 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 55 | 0 |
| | | | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津川警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 中津川警察署 |
| 所在地 | 中津川市かやの木町1-30 |
| 施設延面積 | 1,947.06㎡ |
| 建設年月 | 平成12年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成12年12月 | 1,947.06 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名 | 恵那警察署 |
| 所在地 | 恵那市長島町正家514-2 |
| 施設延面積 | 2,084.86㎡ |
| 建設年月 | 平成6年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成6年8月 | 1,211.83 | 新耐震基準 | C | B | — |
| 岩村警部交番 | 昭和62年7月 | 873.03 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|-----|------------------------------------|--------------------|-------|---|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 | |
| H30 | 空調設備改修 | 29 | | |
| R4 | 受変電設備改修（設計） | 2 | | |
| R5 | 受変電設備改修（工事） | 15 | | |
| R6 | 誘導フロック設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（庁舎）（設計） | | | 1 |
| R6 | 誘導フロック設置、オストメイト対応・トイレ洋式化改修（岩村）（設計） | | | 2 |
| R6 | 屋上防水・外壁改修（設計） | 3 | | |
| | | | | |
| | 計 | 49 | 0 | 3 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 再整備 | 1,263 | |
| H30 | 再整備 | 245 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 1,508 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(高山警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 高山警察署 |
| 所在地 | 高山市大新町5-68-1 |
| 施設延面積 | 3,378.04㎡ |
| 建設年月 | 平成30年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 平成30年8月 | 3,378.04 | 新耐震基準 | A | A | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(下呂警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 下呂警察署 |
| 所在地 | 岐阜県下呂市萩原町萩原1572-1 |
| 施設延面積 | 2,257.54㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------|---------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和56年7月 | 1,265.57 | 耐震補強済 | A | A | - |
| 金山警部交番 | 昭和49年3月 | 991.97 | 診断の結果耐震性有 | B | C | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

- ・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
- ・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD化事業 |
|----|---|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R2 | 給排水衛生設備改修（庁舎）（設計・工事） | 38 | | 10 |
| R2 | 排煙ブロッキング設置、車いす使用者用トイレ・トイレ洋式化改修（庁舎）（設計・工事） | | | 2 |
| R5 | 排煙ブロッキング設置、車いす使用者用トイレ・トイレ洋式化改修（金山）（設計） | 2 | 2 | |
| R6 | 空調設備改修（庁舎）（設計） | | | 10 |
| R6 | 排煙ブロッキング設置、車いす使用者用トイレ・トイレ洋式化改修（金山）（工事） | 31 | 31 | |
| | 空調設備改修（庁舎）（工事） | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 71 | 33 | 22 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨警察署)

| | |
|------|------|
| 施設類型 | 警察施設 |
|------|------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 飛騨警察署 |
| 所在地 | 飛騨市古川町朝開町1401 |
| 施設延面積 | 2,459.37㎡ |
| 建設年月 | 昭和59年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 庁舎 | 昭和59年2月 | 1,096.10 | 新耐震基準 | A | B | — |
| 神岡警部交番 | 平成8年9月 | 1,363.27 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|--------------------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H30 | 屋上防水・外壁改修(庁舎) | 81 | | |
| R3 | 給排水衛生設備改修(庁舎)(設計) | 2 | | |
| R3 | 誘導プロック設置、車いす使用者用トイレ・トイレ洋式化改修(庁舎)(設計) | | | 1 |
| R3 | 誘導プロック設置、オストメイト対応改修(神岡警部交番)(設計) | | | 1 |
| R3 | 屋上防水・外壁改修(神岡警部交番)(設計) | 4 | | |
| R3 | 受変電設備改修(神岡警部交番)(設計) | 2 | | |
| R4 | 給排水衛生設備改修(庁舎)(工事) | 44 | | |
| R4 | 誘導プロック設置、車いす使用者用トイレ・トイレ洋式化改修(庁舎)(工事) | | | 11 |
| R4 | 誘導プロック設置、オストメイト対応改修(神岡警部交番)(工事) | | | 3 |
| R4 | 屋上防水・外壁改修(神岡警部交番)(工事) | 53 | | |
| R4 | 受変電設備改修(神岡警部交番)(工事) | 16 | | |
| | 計 | 202 | 0 | 16 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H30 | 英知館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R1 | 英知館/空調設備更新(工事) | 2 | |
| R2 | 英知館/大規模改修(工事) | 176 | |
| R2 | 特別教室棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 特別教室棟/大規模改修(工事) | 49 | |
| R3 | 生命館/空調設備更新(工事) | 45 | |
| R3 | 英知館/給排水設備更新(設計・工事) | 39 | |
| R4 | 体育館武道場/大規模改修(設計) | 8 | |
| R6 | 体育館武道場/大規模改修(工事) | 266 | 14 |
| R6 | 体育館武道場/UD：トイレ洋式化(工事) | | 12 |
| | 計 | 595 | 14 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜北高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市則武清水1841-11 |
| 施設延面積 | 11,294.86㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 英知館(管理・特別棟) | 昭和44年4月 | 3,430.59 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 平成12年6月 | 3,196.00 | 新耐震基準 | A | C | 令和4年度 |
| 生命館(普通教室棟) | 平成21年2月 | 4,085.68 | 新耐震基準 | B | C | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 平成元年3月 | 582.59 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(長良高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 長良高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市長良西後町1716-1 |
| 施設延面積 | 10,717.96㎡ |
| 建設年月 | 昭和40年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎(第2本館) | 昭和40年3月 | 4,278.22 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 南舎(管理教室棟) | 昭和62年6月 | 3,559.74 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 屋体武道場 | 平成2年10月 | 2,880.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD/化事業 |
|----|-------------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R1 | 屋体武道場/大規模改修(設計) | 7 | | |
| R3 | 屋体武道場/大規模改修(工事) | 266 | | |
| R3 | 屋体武道場/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | | 13 |
| R3 | 北舎/大規模改修(設計) | 9 | | |
| R4 | 北舎/大規模改修(工事) | 180 | | |
| R4 | 北舎/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | | 91 |
| R4 | 北舎・南舎/空調設備更新(設計) | 5 | | |
| R5 | 北舎・南舎/空調設備更新(工事) | 118 | 118 | |
| | | | | |
| | 計 | 585 | 118 | 104 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R1 | 北舎/内部改修(工事) | 40 | |
| R3 | 芸術棟/内部改修(設計・工事) | 30 | |
| R4 | 北舎/大規模改修(設計) | 4 | |
| R4 | 北舎・南舎/空調設備更新(設計) | 5 | |
| R5 | 北舎/大規模改修1期(工事) | 157 | 13 |
| R6 | 北舎・南舎/空調設備更新(工事) | 116 | 116 |
| R6 | 北舎/大規模改修2期(工事) | 204 | 14 |
| | 計 | 556 | 143 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加納高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 加納高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県加納南陽町3-17 |
| 施設延面積 | 12,515.76㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎(本館) | 昭和44年7月 | 5,537.27 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館武道場 | 昭和69年11月 | 2,700.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 南舎(理科棟・美術家座席) | 昭和40年3月 | 2,978.11 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 芸術棟 | 昭和61年3月 | 800.14 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 美術棟 | 昭和54年9月 | 500.24 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(羽島北高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 羽島北高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県羽津町北塚3-110 |
| 施設延面積 | 9,658.12㎡ |
| 建設年月 | 昭和53年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和53年3月 | 4,228.04 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 昭和53年3月 | 3,380.08 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和54年3月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和57年3月 | 700.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修(設計) | 3 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 69 | |
| R1 | 本館棟/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R2 | 本館棟/受変電設備更新(工事) | 15 | |
| R4 | 本館棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R5 | 本館棟/大規模改修(工事) | 240 | 21 |
| R6 | 特別教室棟/大規模改修(設計) | 14 | |
| | 計 | 347 | 21 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H30 | 2号館/基本計画策定 | 2 | |
| R1 | 体育館/内部改修(工事) | 44 | |
| R1 | 1号館/空調設備改修(工事) | 80 | |
| R1 | 2号館/内部改修(工事) | 50 | |
| R2 | 2号館/設計 | 72 | |
| R2 | 1号館/空調設備改修(工事) | 80 | |
| R3 | 2号館/設計 | 88 | |
| R4 | 2号館/改築工事 | 629 | |
| R5 | 3号館/UD：スロープ設置(工事) | | 1 |
| R5 | 2号館/改築工事 | 1,826 | 161 |
| R6 | 1号館/大規模改修(設計) | 27 | |
| R6 | 2号館/改築工事(解体・外構) | 483 | |
| | | | |
| | 計 | 3,381 | 161 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜総合学園高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名 | 岐阜総合学園高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市須賀2-7-25 |
| 施設延面積 | 19,061.83㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 3号館(実習棟) | 昭和58年3月 | 5,558.27 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 1号館(本館) | 平成11年3月 | 4,943.20 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 2号館 | 昭和37年8月 | 4,742.26 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和63年4月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 4号館(特別教室) | 平成7年3月 | 900.81 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和47年3月 | 816.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| サイクルステーション | 平成10年3月 | 751.29 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

2号館(昭和37年8月建築)については、令和9年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|-----|------------------|-----------|------|------|
| | | 長寿化事業 | UD事業 | UD事業 |
| H29 | 特別教室棟/建物内部改修(工事) | 30 | | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 27 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 57 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜城北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜城北高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市三田洞465-1 |
| 施設延面積 | 12,315.15㎡ |
| 建設年月 | 昭和58年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 特別教室棟 | 昭和58年3月 | 5,155.21 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 管理教室棟 | 昭和58年3月 | 4,293.60 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和59年7月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 総合学科棟 | 平成18年3月 | 1,166.34 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和61年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜商業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜商業高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市則武新屋敷1816-6 |
| 施設延面積 | 15,194.84㎡ |
| 建設年月 | 昭和45年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎(特別教室) | 昭和46年3月 | 6,672.27 | 耐震補強済 | C | C | 令和4年度 |
| 南舎(特別教室棟) | 昭和56年3月 | 3,809.55 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 昭和57年6月 | 2,700.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| トレーニングセンター | 平成10年3月 | 618.99 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 凜心会館 | 昭和59年11月 | 594.03 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| 練習場 | 平成28年10月 | 800.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 体育館武道場/大規模改修(設計) | 5 | |
| R1 | 体育館武道場/大規模改修(工事) | 122 | |
| R1 | 体育館武道場/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 24 |
| R1 | 北舎/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | 北舎/大規模改修(工事) | 293 | |
| R3 | 北舎/大規模改修(工事)②期 | 95 | |
| R3 | 体育館武道場/内部改修(設計・工事) | 17 | |
| R3 | 凜心会館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R4 | 凜心会館/大規模改修(工事) | 65 | |
| R4 | トレーニングセンター/大規模改修(設計) | 4 | |
| R6 | トレーニングセンター/大規模改修(工事) | 75 | 4 |
| R6 | トレーニングセンター/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 8 |
| R6 | 南舎/大規模改修(設計) | 20 | |
| | 計 | 705 | 4 |
| | | | 32 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U.D：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|-----------------|-------------------|---------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | U.D.化事業 |
| H30 | 実習棟3/大規模改修(工事) | 52 | |
| H30 | 特別教室棟/大規模改修(設計) | 2 | |
| R1 | 特別教室棟/大規模改修(工事) | 51 | |
| R5 | 本館棟/大規模改修(設計) | 7 | |
| R6 | 本館棟/大規模改修(工事) | 378 | 22 |
| | | | |
| | 計 | 490 | 22 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐南工業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐南工業高等学校 |
| 所在地 | 岐阜市本荘3456-19 |
| 施設延面積 | 18,647.87㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 実習棟 2 | 昭和54年3月 | 5,329.46 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 実習棟 1 | 昭和54年3月 | 5,090.81 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 本館棟 | 昭和54年3月 | 4,526.40 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和58年3月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 実習棟 3 | 昭和55年3月 | 1,126.98 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 平成8年3月 | 874.22 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和58年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | | UD/化事業 |
|-----|----------------------------|------------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 体育館武道場/大規模改修(工事) | 114 | | |
| R2 | 本館/受変電設備更新(設計) | 1 | | |
| R3 | 本館/受変電設備更新(工事) | 49 | | |
| R5 | 特別教室棟、本館/UD：スロープ設置(工事) | | | 1 |
| R5 | 体育館武道場/UD：スロープ設置、手すり設置(工事) | | | 1 |
| R6 | 本館/空調設備更新(設計) | 3 | 3 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 167 | 3 | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(各務原高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 各務原高等学校 |
| 所在地 | 各務原市蘇原新生町2-63 |
| 施設延面積 | 11,495.71㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年1月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------|---------|----------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 特別教室棟 | 昭和47年1月 | 4,504.29 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 本館 | 昭和47年1月 | 4,291.42 | 耐震補強済 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 昭和48年3月 | 2,700.00 | 耐震補強済 | B | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(各務原西高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 各務原西高等学校 |
| 所在地 | 各務原市那加東軍町24-1 |
| 施設延面積 | 10,218.55㎡ |
| 建設年月 | 昭和58年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理教室棟 | 昭和58年3月 | 4,774.67 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 昭和58年3月 | 3,115.88 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和59年6月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| ゼミナール棟 | 平成9年3月 | 628.00 | 新耐震基準 | C | B | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和61年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修(設計) | 2 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 27 | |
| R3 | 管理教室棟/受変電設備更新(工事) | 10 | |
| R4 | ゼミナール棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R5 | ゼミナール棟/大規模改修(工事) | 50 | 4 |
| R5 | ゼミナール棟/UD:トイレ洋式化(工事) | | 16 |
| R6 | 管理教室棟/空調設備更新(設計) | 4 | 4 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 97 | 8 |
| | | | 16 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | 体育館/大規模改修(設計) | 4 | |
| R3 | 体育館/大規模改修(工事) | 136 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 140 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜各務野高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 岐阜各務野高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県各務原市鷺沼各務原町8-7-2 |
| 施設延面積 | 11,952.11㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和54年3月 | 4,566.46 | 耐震補強済 | A | C | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和54年3月 | 3,795.65 | 耐震補強済 | A | C | 令和3年度 |
| 実習棟(情報福祉科棟) | 平成18年3月 | 1,890.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和58年8月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和57年12月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(本巣松陽高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 本巣松陽高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県本巣市仏生寺859-1 |
| 施設延面積 | 12,835.73㎡ |
| 建設年月 | 昭和43年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------------------------------|----------|------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 <small>北舎(種別特別棟・普通教室棟)</small> | 昭和43年6月 | 3,466.48 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 屋内体育館 | 昭和35年5月 | 2,659.50 | 耐震補強済 | D | C | 令和3年度 |
| 北舎西棟(特別教室棟) | 平成5年5月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 昇降口武道場 | 昭和59年3月 | 1,210.27 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 家庭科実習棟(特別教室棟) | 昭和47年10月 | 700.00 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 特別棟 | 平成6年3月 | 448.44 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| | 令和4年6月 | 3,001.04 | 新耐震基準 | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

北舎(昭和35年5月建築)については、令和7年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|-----------------------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 <small>うち脱炭素化事業</small> | UD化事業 |
| H30 | 本館/大規模改修(設計) | 6 | |
| H30 | 北舎/基本計画策定 | 2 | |
| R1 | 北舎(新特別棟)改築、本館他改修(設計) | 27 | |
| R2 | 北舎(新特別棟)改築、本館他改修(設計) | 73 | |
| R3 | 北舎(新特別棟)改築(工事) | 771 | |
| R4 | 北舎(新特別棟)改築、本館他改修(工事) | 624 | |
| R5 | 北舎/解体等(工事) | 191 | |
| R6 | 本館/空調設備更新(設計) | 5 | |
| | | | |
| | 計 | 1,659 | 0 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 本館棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| H30 | 体育館/大規模改修(工事) | 131 | |
| H30 | 理科・農芸化学科棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R1 | 本館棟/大規模改修(工事) | 121 | |
| R1 | 図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | 理科・農芸化学科棟/大規模改修(工事) | 207 | |
| R2 | 理科・農芸化学科棟/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | 5 | |
| R3 | 本館棟他/受変電設備更新(設計) | 157 | |
| R3 | 図書情報棟・生物工学科棟/大規模改修(工事) | | |
| R3 | 図書情報棟・生物工学科棟/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | |
| R4 | 本館棟他/受変電設備更新(工事) | 64 | |
| R4 | 寄宿舎/空調設備更新(工事) | 4 | 4 |
| R6 | 森林・環境科学科棟/大規模改修(設計) | 12 | |
| R6 | 森林・環境科学科棟/UD：トイレ洋式化(工事) | | |
| | 計 | 713 | 4 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜農林高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 岐阜農林高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市北方150 |
| 施設延面積 | 16,899.43㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--|----------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 <small>耐震診断：生物工学科棟(仮設)・図書情報棟</small> | 昭和51年3月 | 3,467.88 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 森林・環境科学科棟 | 昭和45年3月 | 2,614.93 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和44年3月 | 2,132.75 | 耐震補強済 | D | C | 令和3年度 |
| 牛舎 | 昭和61年3月 | 1,350.40 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 理科・農芸化学科棟 | 平成12年12月 | 1,212.81 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 校舎(農場第1棟) | 昭和55年3月 | 2,363.15 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 昭和42年3月 | 1,033.74 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 百年記念館 | 昭和53年3月 | 960.06 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 農場第2棟 | 平成11年12月 | 513.32 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 実習棟(農場第3棟) | 昭和52年2月 | 489.99 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 格技場 | 昭和60年3月 | 410.40 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | 平成元年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全の大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | UD/化事業 |
|-----|----------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H30 | 南舎/大規模改修（設計） | 7 | | |
| R1 | 南舎/大規模改修（工事） | 156 | | |
| R1 | 南舎/上記関連UD：トイレ洋式化（工事） | | | 52 |
| R6 | 北舎/大規模改修（設計） | 13 | | |
| R6 | 南舎/受変電設備更新（設計） | 2 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 178 | 0 | 52 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(山県高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------|
| 施設名称 | 山県高等学校 |
| 所在地 | 山県市中洞44-1 |
| 施設延面積 | 7,738.72㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館（南舎） | 昭和49年3月 | 2,857.38 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成20年3月 | 2,699.90 | 新耐震基準 | C | B | 令和4年度 |
| 校舎（北舎） | 昭和44年2月 | 1,831.44 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和54年1月 | 350.00 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場／大規模改修（設計） | 3 | |
| H30 | 武道場／大規模改修（工事） | 48 | |
| H30 | 本館（南舎）／基本計画策定 | 2 | |
| R1 | 本館（南舎）改築、北舎改修（設計） | 50 | |
| R2 | 本館（南舎）改築 | 228 | |
| R3 | 本館（南舎）／改築工事 | 393 | |
| R4 | 本館（南舎）／改築工事 | 1,161 | |
| R5 | 本館（南舎）／改築工事（改修・外構） | 253 | 18 |
| R6 | 北舎／改修（設計） | 13 | |
| | 計 | 2,151 | 18 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（羽島高等学校）

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 羽島高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県羽島市竹鼻町梅ヶ枝町200-2 |
| 施設延面積 | 10,781.44㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎新館（北舎） | 昭和50年2月 | 3,664.17 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成14年3月 | 3,192.68 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 同窓会館 | 平成4年9月 | 521.94 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 平成4年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 南舎（本館） | 令和5年2月 | 3,052.65 | 新耐震基準 | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館（南舎）（昭和36年7月建築）については、令和8年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 岐阜工業高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県羽島郡笠松町常盤町1700 |
| 施設延面積 | 24,377.42㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 2校舎(2号館) | 昭和44年4月 | 2,902.40 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 1校舎(1号館) | 昭和43年9月 | 2,872.73 | 耐震補強済 | D | C | 令和4年度 |
| 4号館 | 平成21年10月 | 2,783.39 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 本館 | 昭和47年3月 | 2,417.52 | 耐震補強済 | C | C | 令和4年度 |
| 3校舎(3号館) | 昭和47年12月 | 2,271.81 | 耐震補強済 | D | C | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成7年9月 | 2,020.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 運動学舎棟(鉄筋コンクリート造) | 平成14年3月 | 1,774.81 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 機械棟(実習2号館) | 昭和42年3月 | 1,390.45 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| 食堂・武道場 | 昭和49年3月 | 919.70 | 耐震補強済 | D | C | 令和4年度 |
| 特別教室棟(5号館西側) | 平成9年3月 | 912.32 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 特別教室棟(5号館東側) | 昭和63年3月 | 1,598.69 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 機械・色染棟(実習1号館) | 昭和49年3月 | 765.60 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| 機械工場(実習3号館) | 昭和45年3月 | 530.00 | 耐震補強済 | C | C | 令和4年度 |
| 北空機庫棟(5号館南側) | 平成31年2月 | 1,218.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|--------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | 5号館東側/大規模改修(設計) | 4 | |
| R3 | 5号館東側/上記関連UD：トイレ洋式化、スロープ設置(工事) | 142 | |
| R3 | 5号館西側/UD：トイレ洋式化(工事) | | 14 |
| R3 | 2号館/大規模改修(設計) | 8 | |
| R4 | 2号館/上記関連UD：トイレ洋式化、スロープ設置(工事) | 146 | |
| R4 | 本館/受変電設備更新(設計) | 4 | |
| R4 | 体育館/大規模改修(設計) | 4 | |
| R5 | 本館/受変電設備更新(工事) | 20 | |
| R5 | 本館/UD：トイレ洋式化、スロープ設置(工事) | | 40 |
| R6 | 体育館/大規模改修(工事) | 286 | 9 |
| R6 | 体育館/上記関連UD：トイレ洋式化、スロープ設置(工事) | 16 | |
| R6 | 1号館/大規模改修(設計) | 630 | 9 |
| | 計 | | 94 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(池田高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名 | 池田高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県池田町六之井242-1 |
| 施設延面積 | 9,673.96㎡ |
| 建設年月 | 昭和59年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理教室棟 | 昭和59年3月 | 4,471.01 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 昭和59年3月 | 3,502.95 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和60年6月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和62年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修(工事) | 51 | |
| R5 | 管理教室棟/空調設備更新(設計) | 5 | 5 |
| R6 | 管理教室棟/空調設備更新(工事) | 84 | 84 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 140 | 89 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | |
|----|----------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 記念館/大規模改修(設計) | 5 | | |
| R4 | 記念館/大規模改修(工事) | 62 | | |
| R5 | C.R棟(教室棟)/空調設備更新(設計) | 5 | | 5 |
| R6 | C.R棟(教室棟)/空調設備更新(工事) | 152 | | 152 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 224 | | 157 |
| | | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣北高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 大垣北高等学校 |
| 所在地 | 大垣市中川町4-110-1 |
| 施設延面積 | 12,736.43㎡ |
| 建設年月 | 平成14年12月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| C.R棟(教室棟) | 平成14年12月 | 4,080.22 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 管理棟 | 平成14年12月 | 4,676.00 | 新耐震基準 | D | C | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和50年2月 | 1,410.30 | 耐震補強済 | C | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和58年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 記念館 | 平成6年10月 | 828.34 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 平成16年3月 | 391.57 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣南高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|------------|
| 施設名称 | 大垣南高等学校 |
| 所在地 | 大垣市浅中2-69 |
| 施設延面積 | 10,316.22㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-----------|----------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 南舎(特別教室棟) | 昭和49年3月 | 3,744.70 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 北舎(普通教室棟) | 昭和49年3月 | 3,613.66 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和49年10月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 更衣室部室 | 昭和49年7月 | 683.01 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 記念館(南風館) | 平成10年9月 | 574.85 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和54年3月 | 350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|-----------|-------------------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 うち脱炭素化事業 |
| H29 | 体育館、武道場/大規模改修(設計) | 6 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 40 | |
| H30 | 南舎/大規模改修(設計) | 7 | |
| R1 | 南舎、体育館/大規模改修(工事) | 374 | |
| R1 | 体育館/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | 4 | 11 |
| R1 | 更衣室部室/大規模改修(設計) | 4 | |
| R3 | 更衣室部室/大規模改修(工事) | 57 | |
| R3 | 北舎/受変電設備更新(工事) | 35 | |
| R5 | 北舎/空調設備更新(設計) | 5 | 5 |
| R6 | 北舎/空調設備更新(工事) | 112 | 112 |
| | | | |
| | 計 | 640 | 117 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R3 | 北舎/空調設備更新（設計） | 4 | |
| R4 | 北舎/空調設備更新（工事） | 73 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 77 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣西高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 大垣西高等学校 |
| 所在地 | 大垣市中曾根町大畔147-1 |
| 施設延面積 | 9,571.34㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎（本館棟） | 昭和55年3月 | 4,294.10 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 南舎（特別教室棟） | 昭和55年3月 | 3,577.24 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和56年1月 | 1,350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和58年3月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣養老高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 大垣養老高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県養老町祖父江向野1418-4 |
| 施設延面積 | 19,221.18㎡ |
| 建設年月 | 平成18年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 総合学科棟(東館) | 平成18年3月 | 4,568.54 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 産振第1棟(産振校舎) | 昭和46年3月 | 3,453.79 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 本館 | 昭和46年3月 | 3,398.40 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 体育館武道場 | 平成17年3月 | 3,084.14 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 昭和46年3月 | 1,976.27 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 産振第2棟(第3校舎) | 昭和47年2月 | 1,489.48 | 診断の結果取組済 | A | A | 令和3年度 |
| 産振第3棟(特別教室) | 平成4年3月 | 672.56 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 牛舎 | 平成20年3月 | 578.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 寄宿舎/大規模改修(設計) | 7 | |
| R1 | 寄宿舎/大規模改修(工事) | 208 | |
| R1 | 寄宿舎/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 51 |
| R1 | 産振第3棟/大規模改修(設計・工事) | 4 | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 5 | |
| R3 | 東館(総合学科棟)/外構工事(工事) | 26 | |
| R3 | 産振第3棟/大規模改修(2期)(工事) | 35 | |
| R3 | 産振第1棟/大規模改修(設計) | 11 | |
| R4 | 産振第1棟/大規模改修(工事) | 189 | |
| R5 | 本館/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R6 | 本館/受変電設備更新(工事) | 55 | |
| | 計 | 542 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣商業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 大垣商業高等学校 |
| 所在地 | 大垣市開梁町4-300 |
| 施設延面積 | 14,565.17㎡ |
| 建設年月 | 昭和46年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------|---------|------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎 | 昭和46年3月 | 4,452.98 | 耐震補強済 | D | C | 令和2年度 |
| 南舎 | 昭和45年3月 | 4,326.04 | 耐震補強済 | D | D | 令和2年度 |
| 体育館武道場 | 平成14年3月 | 3,141.05 | 新耐震基準 | D | C | 令和2年度 |
| 特別棟(情報実習棟) | 昭和60年3月 | 1,023.30 | 新耐震基準 | C | B | 令和2年度 |
| クラブ室(記念館) | 昭和47年9月 | 595.83 | 耐震補強済 | B | B | 令和2年度 |
| 廊内練習場(雨天練習場) | 平成元年5月 | 532.90 | 新耐震基準 | C | C | 令和2年度 |
| 食堂棟 | 昭和47年3月 | 493.07 | 耐震補強済 | D | D | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|-----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | クラブ室/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | クラブ室/大規模改修(工事) | 74 | |
| R4 | 食堂棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R4 | 北舎/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R5 | 食堂棟/大規模改修(工事) | 66 | 3 |
| R5 | 北舎/受変電設備更新(工事) | 27 | |
| R5 | 雨天練習場/大規模改修(設計) | 2 | |
| R6 | 雨天練習場/大規模改修(工事) | 57 | 4 |
| R6 | 南舎/大規模改修(設計) | 23 | |
| | 計 | 259 | 7 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|----|-----------------------------------|------------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| R1 | 機械科教室 (新館) / 大規模改修 (工事) | 32 | |
| R1 | 工業化学科校舎、電子機械科棟 / 大規模改修 (設計) | 7 | |
| R2 | 北舎 (建築科校舎・土木校舎) / 大規模改修 (設計) | 5 | |
| R2 | 電子機械科棟 / 大規模改修 (工事) | 81 | |
| R2 | 南舎 / 大規模改修 (工事) | 67 | |
| R3 | 工業化学科校舎 / 大規模改修 (工事) | 94 | |
| R3 | 家庭科棟・機械科棟 / 大規模改修 (設計) | 11 | |
| R4 | 北舎 (建築科校舎・土木校舎) (1期) / 大規模改修 (工事) | 107 | |
| R4 | 南舎 / 受変電設備更新 (設計) | 4 | |
| R5 | 北舎 (建築科校舎・土木校舎) (2期) / 大規模改修 (工事) | 88 | 11 |
| R5 | 南舎 / 受変電設備更新 (工事) | 42 | |
| R5 | 食堂 / 大規模改修 (設計) | 4 | |
| R6 | 食堂 / 大規模改修 (工事) | 82 | 4 |
| R6 | 工業化学科校舎 / 大規模改修 (設計) | 5 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 629 | 15 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣工業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 大垣工業高等学校 |
| 所在地 | 大垣市南若森町301-1 |
| 施設延面積 | 22,950.88㎡ |
| 建設年月 | 昭和38年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-------------------|----------|----------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 南舎 (第4校舎) | 昭和38年11月 | 4,130.36 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 繊維科校舎 (東舎) | 昭和49年2月 | 2,610.03 | 耐震補強済 | C | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成7年9月 | 2,020.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 北舎 (建築科校舎・土木校舎) | 昭和46年3月 | 3,760.80 | 耐震補強済 | B | D | 令和3年度 |
| 本館棟 (管理棟) | 昭和48年3月 | 1,753.14 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 工業化学科校舎 | 昭和41年3月 | 1,644.86 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室 (電子機械科棟) | 平成2年3月 | 936.86 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟 (家庭科棟)・機械科棟 | 平成6年3月 | 3,196.37 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 練習場 (豊栄館) | 平成8年6月 | 795.92 | 新耐震基準 | C | D | 令和3年度 |
| 機械科教室 (新館) | 昭和50年3月 | 684.54 | 診断の結果判断済有 | A | A | 令和3年度 |
| 食堂 | 昭和48年3月 | 576.60 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和53年3月 | 350.00 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 特別棟 (情報棟) | 昭和61年3月 | 491.40 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、D…早急に対応する必要がある
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣桜高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 大垣桜高等学校 |
| 所在地 | 大垣市豊原町上宿465-1 |
| 施設延面積 | 9,019.16㎡ |
| 建設年月 | 昭和41年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎(1号館) | 昭和41年4月 | 3,328.33 | 耐震補強済 | C | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成4年0月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 校舎(2号館) | 昭和49年3月 | 2,730.60 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟(3号館) | 昭和60年3月 | 1,260.23 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和61年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD/化事業 |
|-----|-----------------------------------|-----------|----------|--------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 武道場/大規模改修(工事) | 43 | | 25 |
| R1 | 1号館/UD:トイレ洋式化(工事) | | | |
| R1 | 2号館/内部改修(工事) | 50 | | |
| R3 | 1号館、2号館/内部改修(設計・工事) | 33 | | |
| R4 | 1号館/受変電設備更新(設計) | 2 | | |
| R5 | 1号館/受変電設備更新(工事) | 20 | | |
| R5 | 1号館、2号館、3号館、体育館、武道場/UD:スロープ設置(工事) | | | 4 |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 148 | 0 | 29 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-----------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R4 | 本館棟/受変電設備更新（設計） | 2 | |
| R5 | 本館棟/受変電設備更新（工事） | 20 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 22 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（不破高等学校）

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 不破高等学校 |
| 所在地 | 不破郡垂井町菅代1919-1 |
| 施設延面積 | 9,429.67㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟（普通教室棟） | 昭和50年2月 | 2,738.84 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館武道場 | 平成10年3月 | 3,101.21 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和56年3月 | 2,033.62 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 理科教室棟 | 昭和58年3月 | 1,556.00 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R6 | 北舎、本館棟/空調設備更新（設計） | 3 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 3 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(海津明誠高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 海津明誠高等学校 |
| 所在地 | 海津市海津町高須町11-1 |
| 施設延面積 | 10,516.77㎡ |
| 建設年月 | 昭和49年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎(北舎) | 昭和49年3月 | 3,356.18 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 本館棟(南舎) | 平成19年3月 | 3,022.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 商業・生活産業棟 | 平成19年3月 | 2,428.59 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 屋内体育館 | 平成2年7月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 武道場 | 平成20年8月 | 360.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上北高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 郡上北高等学校 |
| 所在地 | 郡上市白鳥町為真1265-2 |
| 施設延面積 | 7,614.55㎡ |
| 建設年月 | 昭和52年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和52年11月 | 3,310.13 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和54年3月 | 2,604.42 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和57年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和59年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | C | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|---------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | 本館棟/内部改修(工事) | 3 | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 8 | |
| R6 | 本館棟/大規模改修(設計) | 13 | |
| R6 | 特別教室棟/UD:スロープ設置、手すり設置(工事) | | 2 |
| R6 | 体育館、武道場/UD:スロープ設置(工事) | | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 24 | 0 |
| | | | 4 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 総合学科棟、武道場/大規模改修(工事) | 227 | |
| H30 | 食品流通棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| R1 | 食品流通棟/大規模改修(工事) | 89 | |
| R1 | 食品流通棟/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 26 |
| R3 | 第1校舎/大規模改修(設計) | 13 | |
| R4 | 第1校舎/大規模改修(工事) | 147 | |
| R4 | 第1校舎/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | 4 | 52 |
| R4 | 第2校舎/大規模改修(設計) | | |
| R5 | 体育館/UD：トイレ洋式化(工事) | | 46 |
| R6 | 第2校舎/大規模改修(工事) | 293 | 21 |
| R6 | 第2校舎/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 39 |
| R6 | 第2校舎/上記関連UD：スロープ設置(工事) | | 1 |
| R6 | 農林実験棟、食品流通棟/UD：スロープ設置(工事) | | 1 |
| R6 | 第1校舎、寄宿舎/受変電設備更新(設計) | 5 | |
| | 計 | 783 | 21 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(郡上高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 郡上高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県郡上市八幡町小野970 |
| 施設延面積 | 14,407.99㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第1校舎 | 昭和44年3月 | 3,621.26 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 第2校舎 | 昭和49年7月 | 3,514.26 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 総合学科棟 | 平成10年12月 | 2,359.20 | 新耐震基準 | B | C | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成20年3月 | 2,124.91 | 新耐震基準 | C | B | 令和3年度 |
| 農林実験棟(森林科学科棟) | 昭和59年3月 | 1,047.38 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 平成10年4月 | 786.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 食品流通棟 | 昭和69年9月 | 604.98 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和69年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場／大規模改修（工事） | 31 | |
| R6 | 管理棟・普通教室棟／受変電設備更新（設計） | 2 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 33 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(武義高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 武義高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県美濃市泉町2-3 |
| 施設延面積 | 10,780.25㎡ |
| 建設年月 | 平成21年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理棟・普通教室棟 | 平成21年3月 | 5,828.39 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成19年2月 | 3,004.84 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| 特別教室 (商業棟) | 平成5年3月 | 1,597.02 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和58年3月 | 350.00 | 診断の結果未調査 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U D：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------------|-------------------|--------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | U D化事業 |
| H30 | 本館（第1校舎）／大規模改修（工事） | 83 | |
| H30 | 体育館／大規模改修（設計） | 7 | |
| R1 | 第二校舎／大規模改修（設計） | 4 | |
| R1 | 体育館／大規模改修（工事） | 146 | |
| R3 | 第二校舎／大規模改修（工事） | 174 | |
| R3 | 第二校舎／上記関連U D：トイレ洋式化（工事） | | 52 |
| R6 | 本館（第1校舎）／空調設備更新（設計） | 2 | 2 |
| | | | |
| | 計 | 416 | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関有知高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 関有知高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県関市下有知松ヶ洞6191-3 |
| 施設延面積 | 7,900.90㎡ |
| 建設年月 | 昭和52年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館（第1校舎） | 昭和52年3月 | 3,281.13 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 第2校舎 | 昭和59年3月 | 1,752.27 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和53年2月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | D | A | 令和4年度 |
| 生活福祉科棟 | 平成17年2月 | 1,167.50 | 新耐震基準 | C | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和57年3月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|--------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| R1 | 図書館（桜ヶ丘会館）／大規模改修（設計） | 4 | |
| R2 | 管理教室棟（北校舎別館）／大規模改修（設計） | 5 | |
| R2 | 図書館（桜ヶ丘会館）／大規模改修（工事）（2棟） | 264 | |
| R3 | 管理教室棟（北校舎別館）／大規模改修（工事） | 57 | |
| R3 | 本館／空調設備更新（設計） | 4 | |
| R4 | 本館／空調設備更新（工事） | 66 | |
| R4 | 本館／受変電設備更新（設計） | 2 | |
| R5 | 本館／受変電設備更新（工事） | 25 | |
| 計 | | 427 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（関高等学校）

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 関高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県関市桜ヶ丘2-1-1 |
| 施設延面積 | 9,639.26㎡ |
| 建設年月 | 昭和48年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------|---------|------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和48年3月 | 3,664.90 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 北校舎 | 昭和53年3月 | 2,356.76 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和51年5月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | C | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 平成15年8月 | 943.89 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 図書館（桜ヶ丘会館） | 昭和42年9月 | 885.96 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 管理教室棟（北校舎別館） | 昭和61年7月 | 437.75 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加茂高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 加茂高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県加茂市本郷町2-6-78 |
| 施設延面積 | 9,222.12㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第2校舎 | 昭和47年3月 | 2,968.68 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 第1棟 | 昭和39年6月 | 2,913.56 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和56年2月 | 1,350.00 | 診断の結果耐震性有 | D | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟(第3棟) | 昭和60年3月 | 1,290.48 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 平成12年8月 | 699.40 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

第1棟(昭和39年6月建築)については、令和11年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD:ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 第2校舎/大規模改修(設計) | 4 | |
| H30 | 第2校舎/大規模改修(工事) | 87 | |
| H30 | 第1棟/基本計画策定 | 2 | |
| R3 | 第1棟/改築(設計) | 27 | |
| R4 | 第1棟/改築(設計・工事) | 338 | |
| R5 | 第1棟/改築(工事) | 355 | |
| R6 | 第1棟/改築(工事) | 1,143 | 65 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 1,956 | 65 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(加茂農林高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 加茂農林高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県加茂市本郷町3-3-13 |
| 施設延面積 | 14,527.49㎡ |
| 建設年月 | 昭和57年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和57年3月 | 3,603.62 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 産振棟(北棟) | 昭和45年2月 | 2,321.69 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 生活科棟(理科棟) | 昭和44年3月 | 1,680.88 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室(中棟) | 平成2年3月 | 1,446.12 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成5年8月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 特別棟(南棟) | 昭和59年2月 | 1,225.67 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 肉牛舎 | 平成10年3月 | 1,184.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 昭和55年3月 | 757.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 実習準備棟(生物生産実習棟) | 平成19年3月 | 608.41 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和49年2月 | 350.10 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 特別棟(南棟)／大規模改修(設計) | 3 | |
| H30 | 特別棟(南棟)／大規模改修(工事) | 80 | |
| H30 | 寄宿舎／大規模改修(工事) | 80 | |
| R2 | 全館／受変電設備増設 | 8 | |
| R2 | 体育館／大規模改修(設計) | 5 | |
| R2 | 特別教室(中棟)／大規模改修(設計) | 5 | |
| R4 | 体育館／大規模改修(工事) | 302 | |
| R5 | 特別教室(中棟)／大規模改修(工事) | 138 | 9 |
| R6 | 産振棟(北棟)／大規模改修(設計) | 16 | |
| | 計 | 637 | 9 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|--------------------------|------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち耐震化事業 | UD化事業 |
| H30 | 格技場/大規模改修 (設計) | 4 | |
| R1 | 管理教室棟/大規模改修 (設計) | 4 | |
| R2 | 管理教室棟/大規模改修 (工事) | 214 | |
| R2 | 管理教室棟/上記関連UD：トイレ洋式化 (工事) | | 52 |
| R2 | 格技場/大規模改修 (工事) | 65 | |
| R2 | 特別教室棟/大規模改修 (設計) | 5 | |
| R3 | 特別教室棟/大規模改修 (工事) | 96 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 388 | 0 |
| | | | 52 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(八百津高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 八百津高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県八百津町伊岐津志2803-6 |
| 施設延面積 | 6,714.54㎡ |
| 建設年月 | 昭和63年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理教室棟 | 昭和63年2月 | 2,925.40 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和63年2月 | 2,089.14 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和63年5月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 格技場 | 平成元年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 東濃高等学校 |
| 所在地 | 可兒郡御嵩町御嵩2854-1 |
| 施設延面積 | 9,644.03㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|------------|---------|------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 特別教室棟 | 昭和50年3月 | 3,357.56 | 耐震補強済 | C | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成16年3月 | 3,034.83 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 管理教室棟(本館棟) | 昭和58年3月 | 2,901.64 | 新耐震基準 | C | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 平成5年3月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 管理教室棟(本館棟)／大規模改修(工事) | 196 | |
| H30 | 特別教室棟／大規模改修(設計) | 5 | |
| R1 | 特別教室棟／大規模改修(工事) | 105 | |
| R1 | 特別教室棟／上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 39 |
| R2 | 武道場／大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 武道場／大規模改修(工事) | 44 | |
| R3 | 管理教室棟(本館棟)／空調設備更新(設計) | 4 | |
| R4 | 管理教室棟(本館棟)／空調設備更新(工事) | 46 | |
| R6 | 管理教室棟(本館棟)／受変電設備更新(設計) | 1 | |
| | 計 | 406 | 0 |
| | | | 39 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃実業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 東濃実業高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県高岡町伏見891 |
| 施設延面積 | 12,579.48㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第2棟 | 昭和50年3月 | 4,046.37 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 本館(第1棟) | 昭和48年3月 | 3,149.87 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成11年11月 | 2,880.00 | 新耐震基準 | B | C | 令和3年度 |
| 特別教室棟(第3棟) | 昭和63年3月 | 1,050.86 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 同窓会館(あずさ館) | 平成13年6月 | 653.54 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和60年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟(理学科実習棟) | 平成10年3月 | 448.84 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD:ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|-----|------------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 武道場/大規模改修(工事) | 49 | | |
| H30 | 本館(第一棟)/大規模改修(設計) | 9 | | |
| R2 | 本館(第一棟)/大規模改修(工事) | 90 | | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 12 | | |
| R2 | 本館/UD:トイレ洋式化(工事) | | | 91 |
| R3 | 本館(第一棟)、第2棟/空調設備更新(設計) | 4 | | |
| R3 | 第2棟/内部改修(設計・工事) | 16 | | |
| R4 | 本館(第一棟)、第2棟/空調設備更新(工事) | 76 | | |
| R6 | 本館(第一棟)/受変電設備更新(設計) | 2 | | |
| | 計 | 258 | 0 | 91 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|----------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 体育館/大規模改修（設計） | 5 | |
| R3 | 体育館/大規模改修（工事） | 130 | |
| R4 | 本館/空調設備更新（設計） | 4 | |
| R4 | 本館/空調設備更新（工事） | 82 | |
| R5 | 本館/受変電設備更新（設計） | 2 | |
| R6 | 本館/受変電設備更新（工事） | 12 | |
| R6 | 本館/大規模改修（設計） | 17 | |
| | | | |
| | 計 | 252 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可児高等学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 可児高等学校 |
| 所在地 | 可児市坂戸987-2 |
| 施設延面積 | 9,531.05㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和55年3月 | 4,292.79 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和55年3月 | 3,538.26 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和56年3月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和59年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可児工業高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|---------|------------------|
| 施設名称 | 可児工業高等学校 |
| 所在地 | 可児市中恵土2358-1 |
| 施設延面積 | 15,279.01㎡ |
| 建設年月 | 昭和38年8月 |
| 構造 階数 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 実習棟 | 昭和38年8月 | 2,762.79 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成9年2月 | 2,742.00 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| 本館(南舎) | 昭和38年6月 | 2,683.06 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 機械科棟(北実習棟) | 平成16年2月 | 2,406.74 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 総合実習棟 | 昭和53年3月 | 1,075.94 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 建築科棟 | 昭和49年3月 | 950.40 | 耐震補強済 | C | B | 令和3年度 |
| 特別教室(織姫家庭棟) | 平成5年5月 | 893.74 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和47年5月 | 712.60 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 電子科棟 | 昭和48年3月 | 605.34 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 機械科棟 | 昭和61年3月 | 446.40 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H30 | 機械科棟/大規模改修(設計) | 2 | |
| R1 | 機械科棟/大規模改修(工事) | 46 | |
| R1 | 特別教室/大規模改修(設計) | 4 | |
| R3 | 特別教室/大規模改修(工事) | 39 | |
| R3 | 特別教室/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 13 |
| R4 | 武道場/内部改修(工事) | 22 | |
| R4 | 本館棟/受変電設備更新(設計) | 4 | |
| R5 | 本館棟/受変電設備更新(工事) | 15 | |
| R6 | 建築科棟/大規模改修(設計) | 7 | |
| | 計 | 139 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 多治見高等学校 |
| 所在地 | 多治見市坂上町9-141 |
| 施設延面積 | 9,712.44㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館(第1号館) | 昭和44年3月 | 3,747.73 | 耐震補強済 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 昭和62年10月 | 1,920.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 特別教室棟(第3号館) | 昭和60年7月 | 1,112.10 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 特別教室(第2号館西側) | 昭和48年6月 | 844.37 | 診察の前耐震性有 | A | B | 令和4年度 |
| 校舎(第2号館東側) | 昭和56年3月 | 808.11 | 耐震補強済 | A | B | 令和4年度 |
| 同窓会館(枯庭会館) | 平成2年2月 | 669.57 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| クラブハウス(枯庭が丘ホール) | 平成6年10月 | 610.56 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H30 | 体育館武道場/大規模改修(設計) | 9 | |
| R1 | 体育館/照明改修(工事) | 17 | |
| R2 | 体育館武道場/大規模改修(工事) | 196 | |
| R2 | 体育館武道場/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 26 |
| R2 | 同窓会館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | クラブハウス/大規模改修(設計) | 4 | |
| R4 | クラブハウス/大規模改修(工事) | 42 | |
| R4 | 第1号館、第2号館東側、第3号館/空調設備更新(設計) | 4 | |
| R4 | 第2号館西側、東側/大規模改修(設計) | 4 | |
| R5 | 第2号館西側、東側/大規模改修(工事) | 180 | 10 |
| R6 | 第1号館、第2号館東側、第3号館/空調設備更新(工事) | 92 | 92 |
| R6 | 同窓会館/大規模改修(工事) | 62 | 4 |
| | 計 | 615 | 106 |
| | | | 26 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見北高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 多治見北高等学校 |
| 所在地 | 多治見市上山町2-49 |
| 施設延面積 | 10,258.08㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年5月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 北舎 | 昭和50年5月 | 3,457.56 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成11年2月 | 2,560.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 本館棟 | 平成18年7月 | 2,255.02 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟(中舎) | 昭和54年3月 | 1,153.28 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| 芸術棟 | 昭和41年2月 | 482.22 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和60年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD:ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 芸術棟、武道場/大規模改修(設計) | 6 | |
| H30 | 芸術棟、武道場/大規模改修(工事) | 128 | |
| R4 | 北舎/空調設備更新(設計) | 4 | |
| R4 | 体育館/大規模改修(設計) | 8 | |
| R5 | 北舎/空調設備更新(工事) | 108 | 108 |
| R6 | 体育館/大規模改修(工事) | 237 | 12 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 491 | 120 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(多治見工業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 多治見工業高等学校 |
| 所在地 | 多治見市陶元町207 |
| 施設延面積 | 15,155.44㎡ |
| 建設年月 | 昭和45年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 2号館 | 昭和45年3月 | 3,500.83 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 機械科実習棟 (5号館) | 昭和60年3月 | 2,514.01 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 平成6年10月 | 2,400.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 3号館 | 昭和39年12月 | 2,298.30 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 1号館 | 昭和34年5月 | 1,681.73 | 耐震補強済 | C | B | 令和4年度 |
| 特別教室棟 (4号館西中央) | 昭和52年3月 | 1,949.06 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 特別教室棟 (4号館東側) | 平成8年5月 | 592.17 | 新耐震基準 | B | C | 令和4年度 |
| 専攻科教室棟 | 昭和43年3月 | 219.34 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|----------------------------|------------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 機械科実習棟 (5号館) / 大規模改修(工事) | 94 | |
| H29 | 体育館武道場 / 大規模改修(設計) | 6 | |
| R1 | 体育館武道場 / 大規模改修(工事) | 224 | |
| R1 | 体育館武道場 / 上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 11 |
| R5 | 1号館 / 受変電設備更新 (設計) | 2 | |
| R6 | 1号館 / 受変電設備更新 (工事) | 75 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 401 | 0 |
| | | | 11 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※U D：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち耐震補強事業 | UD化事業 |
| H29 | 体育館/大規模改修(設計) | 5 | |
| H29 | 格技場/大規模改修(工事) | 41 | |
| R1 | 体育館/大規模改修(工事) | 164 | |
| R1 | 家庭科産振棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R3 | 家庭科産振棟/大規模改修(工事) | 60 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 274 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(瑞浪高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 瑞浪高等学校 |
| 所在地 | 瑞浪市土岐町7942 |
| 施設延面積 | 8,293.95㎡ |
| 建設年月 | 昭和38年6月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館(第1校舎) | 昭和38年6月 | 3,997.67 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成5年11月 | 1,600.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 2号館(第2校舎) | 昭和46年3月 | 1,009.92 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 3号館(第3校舎) | 昭和50年3月 | 888.18 | 診断の結果東部梁柱有 | A | B | 令和3年度 |
| 格技場 | 昭和55年3月 | 350.00 | 診断の結果東部梁柱有 | A | A | 令和3年度 |
| 家庭科産振棟 | 平成元年3月 | 448.18 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(土岐紅陵高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 土岐紅陵高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県土岐市下石町1795-12 |
| 施設延面積 | 10,750.98㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|---------|---------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎(本館) | 昭和50年3月 | 3,750.74 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 総合学科棟 | 平成10年8月 | 2,949.00 | 新耐震基準 | B | D | 令和3年度 |
| 校舎(理科棟) | 昭和38年4月 | 1,506.44 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 屋内体育館 | 平成3年7月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 校舎(芸術棟) | 昭和52年2月 | 844.80 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和55年3月 | 350.00 | 診断の結果耐震性有 | D | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 校舎(理科棟)/大規模改修(工事) | 61 | |
| R2 | 武道場/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 武道場/大規模改修(設計) | 1 | |
| R4 | 武道場/大規模改修(工事) | 55 | |
| R4 | 総合学科棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R5 | 総合学科棟/大規模改修(工事) | 95 | 18 |
| R5 | 本館/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R6 | 本館/受変電設備更新(工事) | 29 | |
| | 計 | 252 | 18 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|---------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H30 | 体育館/大規模改修(設計) | 7 | |
| R1 | 体育館/大規模改修(工事) | 146 | |
| R2 | 武道場、特別教室棟/大規模改修(設計) | 9 | |
| R3 | 特別教室棟/大規模改修(工事) | 54 | |
| R3 | 産振校舎/大規模改修(設計) | 9 | |
| R5 | 産振校舎/大規模改修(工事) | 273 | 24 |
| R6 | 武道場/大規模改修(工事) | 73 | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 571 | 26 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(土岐商業高等学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 土岐商業高等学校 |
| 所在地 | 土岐市土岐津町土岐1259-1 |
| 施設延面積 | 10,255.82㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年11月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-------|----------|------------|----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和54年11月 | 4,166.31 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 産振校舎 | 昭和49年3月 | 3,929.67 | 耐震補強済 | C | C | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和60年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 平成6年3月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 平成6年3月 | 459.84 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 研修会館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R4 | 研修会館/大規模改修(工事) | 28 | |
| R5 | 第3棟/UD：スロープ設置(工事) | | 1 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 33 | 0 |
| | | | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 恵那高等学校 |
| 所在地 | 恵那市大井町1023-1 |
| 施設延面積 | 9,718.68㎡ |
| 建設年月 | 平成24年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 (第1校舎) | 平成24年2月 | 4,530.69 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 第3棟 (第2校舎) | 昭和49年3月 | 1,727.82 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成4年8月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| 第2体育館 | 昭和56年6月 | 896.75 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和4年度 |
| 特別教室棟 (第1校舎北側) | 昭和63年8月 | 675.80 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 研修会館 (花の木会館) | 平成4年10月 | 537.62 | 新耐震基準 | D | D | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-----------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 武道場/大規模改修(設計) | 2 | |
| R1 | 武道場/大規模改修(工事) | 54 | |
| R2 | 特別教室棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 特別教室棟/大規模改修(工事) | 85 | |
| R6 | 本館棟/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 65 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 146 | 0 |
| | | | 65 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那南高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 恵那南高等学校 |
| 所在地 | 恵那市明智町41-2 |
| 施設延面積 | 8,591.87㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟(管理教室棟) | 昭和44年3月 | 3,382.05 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 総合学科棟 | 平成20年3月 | 1,704.51 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 昭和56年3月 | 1,698.70 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成10年9月 | 1,456.61 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 武道場 | 平成2年3月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|-------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち耐震素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 土木校舎/大規模改修(工事) | 62 | |
| H29 | 特別棟/大規模改修(設計) | 3 | |
| H29 | 園芸棟/実習室改修(設計) | 2 | |
| H30 | 園芸棟/実習室改修(工事) | 31 | |
| H30 | 体育館/大規模改修(設計) | 9 | |
| R1 | 特別棟/大規模改修(工事) | 89 | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 7 | |
| R2 | 園芸棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| R2 | 体育館/大規模改修(工事) | 189 | |
| R2 | 体育館/UD：トイレ洋式化(工事) | | 12 |
| R2 | 本館/受変電設備更新(設計) | 1 | |
| R3 | 本館/受変電設備更新(工事) | 21 | |
| R3 | 園芸棟/大規模改修(工事) | 62 | |
| | 計 | 481 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那農業高等学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|---------|--------------------|
| 施設名称 | 恵那農業高等学校 |
| 所在地 | 恵那市大井町2625-17 |
| 施設延面積 | 9,481.31㎡ |
| 建設年月 | 昭和43年5月 |
| 構造 階数 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------|----------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和43年5月 | 1,725.04 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 体育館 | 平成9年2月 | 2,393.55 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 第2校舎 (産振第1棟) | 昭和42年3月 | 1,657.55 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 土木校舎 (産振第3棟) | 昭和52年3月 | 1,029.51 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和4年度 |
| 園芸棟 (産振第2棟) | 昭和45年2月 | 1,026.00 | 耐震補強済 | B | C | 令和4年度 |
| 実習棟 (産振第4棟) | 昭和56年3月 | 799.66 | 診断の結果耐震性有 | B | C | 令和4年度 |
| 特別棟 (産振第5棟) | 昭和59年2月 | 500.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和53年12月 | 350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和4年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 中津高等学校 |
| 所在地 | 中津川市津川1088-2 |
| 施設延面積 | 10,433.78㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第1校舎 | 昭和50年3月 | 2,288.60 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 体育館武道場 | 平成19年2月 | 2,688.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 第3棟(第3校舎) | 平成22年9月 | 2,316.50 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 第2棟(第2校舎) | 平成21年3月 | 2,143.18 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 研修会館 | 昭和52年6月 | 997.50 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 研修会館/大規模改修(設計) | 4 | |
| H29 | 第1校舎/大規模改修(設計) | 1 | |
| H30 | 第1校舎/大規模改修(工事) | 146 | |
| R1 | 研修会館/大規模改修(工事) | 90 | |
| R5 | 第2校舎、第3校舎/空調設備更新(設計) | 5 | 5 |
| R6 | 第2校舎、第3校舎/空調設備更新(工事) | 44 | 44 |
| R6 | 研修会館/UD：トイレ洋式化(工事) | | 12 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 290 | 49 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 本館棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 本館棟/大規模改修(設計) | 1 | |
| R4 | 本館棟/大規模改修(工事) | 87 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 93 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(坂下高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 坂下高等学校 |
| 所在地 | 中津川市坂下624-1 |
| 施設延面積 | 8,414.08㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和47年3月 | 3,403.80 | 耐震補強済 | D | C | 令和4年度 |
| 体育館武道場 | 平成15年3月 | 3,149.39 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 福祉ライフロケ | 平成17年3月 | 1,423.91 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 産振棟(特別棟) | 昭和62年3月 | 436.98 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 特別棟（実践室棟）、研修会館/大規模改修（設計） | 6 | |
| R1 | 特別棟（実践室棟）/大規模改修（工事） | 62 | |
| R2 | 特別教室棟/大規模改修（設計） | 5 | |
| R2 | 研修会館/大規模改修（工事） | 38 | |
| R6 | 特別教室棟/大規模改修（工事） | 85 | 18 |
| R6 | 特別教室棟/上記関連UD：トイレ洋式化（工事） | | 52 |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 196 | 18 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津商業高等学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 中津商業高等学校 |
| 所在地 | 中津川市駒場1646 |
| 施設延面積 | 10,281.61㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和56年3月 | 4,170.19 | 診断の結果 診断の経典商業社有 | A | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和46年3月 | 2,974.35 | 耐震補強済 | A | D | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和62年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 特別棟（実践室棟） | 昭和43年3月 | 827.89 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 研修会館（蘇水会館） | 昭和57年4月 | 609.18 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和53年3月 | 350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中津川工業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|---------------|
| 施設名称 | 中津川工業高等学校 |
| 所在地 | 中津川市千旦林1521-3 |
| 施設延面積 | 13,656.45㎡ |
| 建設年月 | 昭和39年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 第2校舎(実験実習棟) | 昭和39年12月 | 2,981.64 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 本館 | 昭和39年1月 | 2,529.91 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 北実習棟・東実習棟(特別教室) | 平成17年3月 | 3,375.56 | 新耐震基準 | B | D | 令和3年度 |
| 屋体武道場 | 平成6年10月 | 2,400.00 | 新耐震基準 | D | D | 令和3年度 |
| 実習棟(西実習棟) | 昭和51年3月 | 1,353.37 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟(南実習棟) | 昭和63年3月 | 655.97 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 同窓会館(仰星会館) | 平成7年5月 | 360.00 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 西実習棟/大規模改修(工事) | 106 | |
| H30 | 屋体武道場/大規模改修(設計) | 10 | |
| R1 | 本館棟/内部改修(工事) | 12 | |
| R2 | 屋体武道場/大規模改修(工事) | 354 | |
| R2 | 屋体武道場/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 6 |
| R2 | 特別教室棟(南実習棟)/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 特別教室棟(南実習棟)/大規模改修(工事) | 56 | |
| R4 | 本館/受変電設備更新(設計) | 4 | |
| R5 | 本館/受変電設備更新(工事) | 15 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 562 | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | | |
|----|-----------------|-----------|-------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 | UD化事業 |
| R1 | 普通教室棟/内部改修(工事) | 54 | | |
| R5 | 商業実習棟/大規模改修(設計) | 4 | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 58 | 0 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(益田清風高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 益田清風高等学校 |
| 所在地 | 地下呂市萩原町萩原326-1 |
| 施設延面積 | 12,181.26㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 5階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------|---------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 普通教室棟(本館棟東側) | 昭和51年3月 | 2,718.02 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和2年度 |
| 普通教室棟・特別教室棟 | 昭和59年3月 | 3,171.78 | 耐震補強済 | A | B | 令和2年度 |
| 総合学科学科棟 | 平成18年3月 | 2,291.01 | 新耐震基準 | A | A | 令和2年度 |
| 体育館 | 昭和58年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | B | 令和2年度 |
| 特別教室棟 | 昭和62年3月 | 1,232.69 | 新耐震基準 | A | A | 令和2年度 |
| 武道場 | 平成14年9月 | 893.59 | 新耐震基準 | A | B | 令和2年度 |
| 商業実習棟 | 昭和56年3月 | 524.17 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち防災系化事業 | UD化事業 |
| | (岡本校舎) | | |
| H29 | 武道場/大規模改修(設計) | 2 | |
| H30 | 家庭科実習棟/大規模改修(設計) | 2 | |
| R1 | 武道場/大規模改修(工事) | 39 | |
| R1 | 体育館/大規模改修(設計) | 7 | |
| R2 | 家庭科実習棟/大規模改修(工事) | 35 | |
| R2 | 体育館/大規模改修(工事) | 202 | |
| R3 | 本館/受変電設備更新(設計) | 1 | |
| R4 | 本館/受変電設備更新(工事) | 31 | |
| | (山田校舎) | | |
| H29 | 産振第1棟、武道場/大規模改修(工事) | 145 | |
| H29 | 本館校舎、産振第2棟/大規模改修(設計) | 5 | |
| H30 | 本館校舎/大規模改修(工事) | 56 | |
| R1 | 産振第2棟/大規模改修(設計) | 103 | |
| R1 | 産振第3棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | 産振第3棟/大規模改修(工事) | 52 | |
| R2 | 体育館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 体育館/大規模改修(設計) | 1 | |
| R3 | 本館校舎/受変電設備更新(設計) | 1 | |
| R4 | 本館校舎/受変電設備更新(工事) | 58 | |
| R4 | 体育館/大規模改修(工事) | 138 | |
| R5 | 本館/空調設備更新(工事) | 20 | 20 |
| | 計 | 907 | 20 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨高山高等学校 (岡本・山田校舎))

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------|
| 施設名称 | 飛騨高山高等学校(岡本・山田校舎) |
| 所在地 | 高山市下岡本町2000-30他 |
| 施設延面積 | 26,330.73㎡ |
| 建設年月 | 昭和56年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 岡本：体育館 | 昭和56年4月 | 10,701.14 | 耐震補強済 | B | B | 令和4年度 |
| 岡本：武道場 | 昭和57年3月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 岡本：特別教室(家庭科実習棟) | 昭和58年12月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 山田：産振第1棟 | 平成3年3月 | 446.58 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 山田：本館校舎 | 昭和47年3月 | 3,923.73 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 山田：産振第2棟 | 昭和48年3月 | 3,730.45 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 山田：体育館 | 昭和49年3月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 山田：産振第3棟 | 昭和48年3月 | 793.35 | 耐震補強済 | B | C | 令和3年度 |
| 山田：寄宿舎(秀峰寮) | 昭和55年3月 | 786.00 | 診断の結果耐震性有 | A | C | 令和3年度 |
| 山田：武道場 | 昭和54年8月 | 742.00 | 診断の結果耐震性有 | A | C | 令和3年度 |
| 山田：牛舎 | 平成19年12月 | 607.05 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|----------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち耐震補強事業 | UD化事業 |
| H29 | 産振北校舎/大規模改修（工事） | 184 | |
| H29 | 体育館/大規模改修（設計） | 3 | |
| H30 | 体育館/大規模改修（工事） | 101 | |
| H30 | 東棟/大規模改修（設計） | 2 | |
| R1 | 東棟/大規模改修（工事） | 52 | |
| R1 | 東棟/上記関連UD：トイレ洋式化（工事） | | 13 |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 10 | |
| R3 | 本館棟/受変電設備更新（設計） | 2 | |
| R4 | 本館棟/受変電設備更新（工事） | 35 | |
| | 計 | 389 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(高山工業高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------|
| 施設名称 | 高山工業高等学校 |
| 所在地 | 高山市千島町291 |
| 施設延面積 | 14,628.04㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和54年12月 | 3,853.78 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 北棟（産振北校舎） | 昭和50年3月 | 3,145.26 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 南棟（産振校舎） | 昭和47年3月 | 2,411.16 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和63年6月 | 1,350.00 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 南棟（2棟西校舎） | 昭和40年6月 | 1,093.25 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 西棟（特別教室棟） | 平成7年3月 | 909.45 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 東棟（特別教室） | 平成3年3月 | 801.11 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 寄宿舎（秀岳寮） | 平成5年3月 | 714.03 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和53年3月 | 350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H30 | 教室棟/大規模改修(設計) | 11 | |
| R1 | 体育館/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | 体育館/大規模改修(工事) | 96 | |
| R2 | 体育館/UD：トイレ洋式化(工事) | | 52 |
| R3 | 教室棟/大規模改修(工事) | 160 | |
| R3 | 教室棟/UD：トイレ洋式化(工事) | 9 | 52 |
| R3 | 管理棟/受変電設備更新(設計) | 1 | |
| R4 | 管理棟/大規模改修(工事) | 175 | |
| R4 | 管理棟/上記関連UD：トイレ洋式化(工事) | | 52 |
| R4 | 管理棟/受変電設備更新(工事) | 14 | |
| | 計 | 470 | 0 |
| | | | 156 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(吉城高等学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 吉城高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県稲川町上気多1987-2 |
| 施設延面積 | 7,626.29㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館(管理棟) | 昭和51年3月 | 3,214.23 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 校舎(教室棟) | 昭和50年6月 | 2,712.06 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和52年2月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和55年12月 | 350.00 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨神岡高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 飛騨神岡高等学校 |
| 所在地 | 飛騨市神岡町小室2138-2 |
| 施設延面積 | 11,578.08㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------------------------------------|--------------------|----------------------|----------------|---------|--------|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理教室棟 <small>総合学科棟(ゼミナール棟)</small> | 昭和51年3月 平成10年9月 | 5,469.58 2,901.44 | 耐震補強済 新耐震基準 | B B | B B | 令和4年度 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和53年3月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 寄附舎 | 昭和59年3月 | 880.06 | 新耐震基準 | D | B | 令和4年度 |
| アスレチック棟 | 平成10年9月 | 627.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 武道場 | 昭和57年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 体育館/大規模改修(工事) | 81 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(設計) | 4 | |
| R1 | 武道場/大規模改修(工事) | 66 | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 8 | |
| R5 | 管理教室棟/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R6 | 管理教室棟/受変電設備更新(工事) | 56 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 217 | 0 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-----------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修（設計） | 2 | |
| H30 | 武道場/大規模改修（工事） | 54 | |
| H30 | 本館/基本計画策定 | 2 | |
| R2 | 本館/設計 | 56 | |
| R3 | 本館/設備切替 | 202 | |
| R4 | 本館/解体・仮設校舎建築 | 401 | |
| R5 | 本館/改築工事 | 1,201 | 182 |
| R6 | 本館/改築工事 南館/改修工事 | 1,303 | 12 |
| | 計 | 3,221 | 194 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(華陽フロンティア高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------|
| 施設名称 | 華陽フロンティア高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市西薮6-69 |
| 施設延面積 | 6,658.93㎡ |
| 建設年月 | 昭和39年5月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 体育館 | 平成16年2月 | 2,269.18 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 南館（本館） | 昭和48年3月 | 2,041.15 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| 西館 | 昭和49年3月 | 1,386.94 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 給食棟 | 平成12年3月 | 611.66 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和57年2月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

本館（昭和39年5月建築）については、令和11年に建築から65年を迎えるが、建物躯体の老朽化が著しいため、学校運営における安全確保のためにも改築工事を実施する。

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修(設計) | 2 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 34 | |
| H30 | 体育館/大規模改修(設計) | 7 | |
| R1 | 本館棟/外壁改修(工事) | 2 | |
| R2 | 全館/受変電設備増設 | 9 | |
| R2 | 体育館/大規模改修(工事) | 44 | |
| R2 | 体育館/UD：トイレ洋式化(工事) | | 104 |
| | | | |
| | 計 | 98 | 0 |
| | | | 104 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃フロンティア高等学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 東濃フロンティア高等学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市東町1127-8 |
| 施設延面積 | 9,586.52㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 特別棟 | 昭和54年3月 | 3,635.96 | 耐震補強済 | A | C | 令和3年度 |
| 本館棟(普通教室棟) | 昭和54年3月 | 3,606.56 | 耐震補強済 | A | C | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和55年8月 | 1,350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 給食棟 | 平成16年3月 | 644.00 | 新耐震基準 | C | A | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和58年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 全館/網戸設置（工事） | | 1 |
| R3 | 全館/空調設備更新（設計） | 4 | |
| R4 | 全館/空調設備更新（工事） | 115 | |
| R5 | 全館/空調設備更新（工事） | 184 | 184 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 303 | 184 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜盲学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜盲学校 |
| 所在地 | 岐阜市北野町70-1 |
| 施設延面積 | 9,928.06㎡ |
| 建設年月 | 平成15年2月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 平成15年2月 | 7,040.55 | 新耐震基準 | C | A | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 平成15年2月 | 1,332.64 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成15年3月 | 991.10 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 給食棟 | 平成15年2月 | 563.77 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|------------------|-----------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | 本館/大規模改修（設計） | 2 | |
| H29 | 本館/大規模改修（工事） | 3 | |
| H30 | 本館/大規模改修（工事） | 80 | |
| R1 | 本館/大規模改修（設計）（2期） | 6 | |
| R3 | 給食棟/大規模改修（設計） | 4 | |
| R4 | 給食棟/大規模改修（工事） | 60 | |
| R5 | 全館/空調設備更新（設計） | 5 | 5 |
| R6 | 体育館/大規模改修（設計） | 5 | |
| R6 | 全館/空調設備更新（工事） | 136 | 136 |
| | 計 | 301 | 141 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜聾学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜聾学校 |
| 所在地 | 岐阜市加納西丸町1-74 |
| 施設延面積 | 6,843.20㎡ |
| 建設年月 | 昭和44年4月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の 結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和44年4月 | 3,140.43 | 耐震補強済 | A | A | 令和4年度 |
| 東校舎 | 昭和54年3月 | 1,352.00 | 診断の結果耐震性有 | A | C | 令和4年度 |
| 寄宿舎 | 昭和50年2月 | 1,011.29 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和4年度 |
| 給食棟 | 昭和57年3月 | 394.20 | 新耐震基準 | D | D | 令和4年度 |
| 工芸棟 | 昭和58年2月 | 466.78 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| 体育館 | 昭和60年3月 | 478.50 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(長良特別支援学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名 | 称長良特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜市長良1237-1 |
| 施設延面積 | 2,913.38㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和54年3月 | 1,772.56 | 診断の結果 診断の結果耐震性有 | C | B | 令和2年度 |
| 特別教室棟 | 昭和56年3月 | 823.37 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和2年度 |
| 東棟 | 平成20年9月 | 317.45 | 新耐震基準 | B | A | 令和2年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|----------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 特別教室棟/内部分改修（設計・工事） | 8 | |
| R2 | 本館棟/受変電設備更新（設計） | 1 | |
| R3 | 本館棟/受変電設備更新（工事） | 40 | |
| R3 | 全館/空調設備更新（1期）（設計・工事） | 78 | |
| R4 | 本館棟/大規模改修（設計） | 6 | |
| R6 | 本館棟/大規模改修（工事） | 222 | 14 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 355 | 14 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 体育館整備（工事） | 420 | |
| H30 | 体育館整備（工事） | 1,000 | |
| R2 | 全館／網戸設置（工事） | | 2 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 1,420 | 0 |
| | | | 2 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
（岐阜希望が丘特別支援学校）

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜希望が丘特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜市則武1816-1 |
| 施設延面積 | 7,342.67㎡ |
| 建設年月 | 平成27年7月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟（管理教室棟） | 平成27年6月 | 5,337.01 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 本館棟（2-2） | 平成31年3月 | 544.27 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館棟 | 平成31年3月 | 1,461.39 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜本巣特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 岐阜本巣特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市西秋沢2-363-1 |
| 施設延面積 | 10,238.89㎡ |
| 建設年月 | 昭和51年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|----------|---------|------------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟(新北舎) | 昭和51年3月 | 4,624.56 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 特別棟(南舎) | 昭和51年3月 | 3,254.18 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和52年5月 | 1,350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| ゼミナールハウス | 昭和63年3月 | 660.15 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和56年3月 | 350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|------------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 本館棟(4F、3F) / 大規模改修(実施設計) | 19 | |
| H30 | 本館棟(4F、3F) / 大規模改修(工事) | 344 | |
| R1 | 本館棟(4F、3F) / 大規模改修(工事) | 38 | |
| R2 | 全館 / 網戸設置(工事) | | 1 |
| R2 | ゼミナールハウス / 大規模改修(設計) | 5 | |
| R3 | 本館棟 / 浄化槽改修(設計) | 3 | |
| R4 | 本館棟 / 浄化槽改修(工事) | 31 | |
| R4 | ゼミナールハウス / 大規模改修(工事) | 85 | |
| R4 | ゼミナールハウス / UD：トイレ、出入口改修他(工事) | | 29 |
| R5 | 本館棟 / 浄化槽改修(工事) | 22 | |
| R6 | 全館 / 空調設備更新(設計) | 13 | 13 |
| | 計 | 560 | 13 |
| | | | 30 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| R2 | 金庫／網戸設置（工事） | | 1 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 0 | 0 |
| | | | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(羽島特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 羽島特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜県羽島市正木町六浦230-1 |
| 施設延面積 | 8,607.14㎡ |
| 建設年月 | 平成28年1月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 管理教室棟（本館棟） | 平成28年1月 | 4,001.39 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 高等部棟（C棟） | 平成28年1月 | 2,606.38 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館棟 | 平成28年1月 | 1,999.37 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 大垣特別支援学校 |
| 所在地 | 大垣市西天外羽1-227-1 |
| 施設延面積 | 8,049.52㎡ |
| 建設年月 | 昭和48年8月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館(A棟) | 昭和48年8月 | 1,721.05 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 昭和49年3月 | 2,199.88 | 耐震補強済 | C | B | 令和3年度 |
| 高等部棟(1棟) | 昭和56年3月 | 1,299.04 | 診断の結果耐震性有 | A | B | 令和3年度 |
| 小学部棟(C棟) | 昭和49年3月 | 1,042.41 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和3年度 |
| 普通教室棟(D棟) | 昭和62年3月 | 715.32 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 屋内体育館 | 昭和51年3月 | 568.30 | 耐震補強済 | A | A | 令和3年度 |
| 特別教室棟(B棟) | 昭和49年3月 | 503.52 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | 小中学部棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| R2 | B棟・E棟・寄宿舎/空調設備更新(熱源改修) | 107 | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | 4 | 1 |
| R2 | 体育館/空調設備更新(設計) | 4 | |
| R3 | 体育館/空調設備更新(工事) | 68 | |
| R3 | 本館/大規模改修(設計) | 7 | |
| R3 | 小中学部棟/大規模改修(設計) | 1 | |
| R4 | 小中学部棟/大規模改修(工事) | 53 | |
| R5 | 本館/大規模改修(工事) | 155 | 14 |
| R6 | 屋内体育館/大規模改修(設計) | 6 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 405 | 14 |
| | | | 6 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(西濃高等特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 西濃高等特別支援学校 |
| 所在地 | 大垣市西大外羽1-181-1 |
| 施設延面積 | 3,102.02㎡ |
| 建設年月 | 昭和58年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 高等部北校舎(管理棟) | 昭和58年3月 | 838.25 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 実習棟1 | 昭和58年3月 | 525.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 実習棟2 | 昭和58年3月 | 522.00 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| 教室棟 | 昭和58年3月 | 371.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 実習棟3 | 昭和58年3月 | 397.77 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 北校舎体育館 | 昭和59年1月 | 448.00 | 新耐震基準 | A | C | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 実習棟1、実習棟2/大規模改修(工事) | 90 | |
| H29 | 管理棟/大規模改修(設計) | 2 | |
| H29 | 管理棟/大規模改修(工事) | 45 | |
| H29 | 教室棟/大規模改修(設計) | 4 | |
| H30 | 教室棟/大規模改修(工事) | 46 | |
| H30 | 音楽・図書室棟/新築(設計) | 10 | |
| R1 | 音楽・図書室棟/新築(工事) | 103 | |
| R5 | 全館/空調設備更新(設計) | 5 | 5 |
| R6 | 全館/空調設備更新(工事) | 112 | 112 |
| | 計 | 417 | 117 |
| | | | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | | UD/化事業 |
|-----|------------------|------------|----------|--------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| H29 | 特別教室棟/EV棟新設等(工事) | 107 | | |
| H30 | 体育館/大規模改修(工事) | 20 | | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | | 1 |
| R6 | 全館/空調設備更新(設計) | 8 | 8 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 135 | 8 | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(海津特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 海津特別支援学校 |
| 所在地 | 海津市平田町今屋3885-2 |
| 施設延面積 | 3,063.68㎡ |
| 建設年月 | 昭和63年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和63年3月 | 1,767.60 | 新耐震基準 | B | C | 令和4年度 |
| 特別教室棟 | 昭和62年3月 | 941.18 | 新耐震基準 | A | B | 令和4年度 |
| 体育館(武道場) | 平成3年3月 | 354.90 | 新耐震基準 | C | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|--------------------|------------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H30 | 本館棟/大規模改修(外壁) (工事) | 29 | |
| R1 | 本館棟/大規模改修(2期) (工事) | 31 | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | 3 |
| R3 | 全館/屋上防水改修(調査・設計) | 1 | |
| R3 | 全館/空調設備更新(設計) | 13 | |
| R3 | 全館/電話設備更新(工事) | 12 | |
| R3 | 全館/火災報知設備更新(工事) | 8 | |
| R4 | 全館/空調設備更新(工事) | 143 | |
| R5 | 全館/空調設備更新(工事) | 199 | 199 |
| R6 | 全館/屋上防水改修(設計) | 5 | |
| | 計 | 441 | 199 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(関特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 関特別支援学校 |
| 所在地 | 関市桐ヶ丘1-2 |
| 施設延面積 | 15,074.49㎡ |
| 建設年月 | 平成14年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 平成14年3月 | 13,374.50 | 新耐震基準 | D | B | 令和3年度 |
| 屋体・ブール | 平成15年3月 | 1,699.99 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(中濃特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 中濃特別支援学校 |
| 所在地 | 関市桐ヶ丘2-3 |
| 施設延面積 | 5,289.31㎡ |
| 建設年月 | 平成2年10月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 南舎 | 平成2年10月 | 2,069.29 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 北舎 | 平成2年10月 | 1,680.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 仮設校舎 | 平成16年3月 | 916.12 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 教室棟(東舎) | 昭和58年1月 | 623.90 | 診断の結果(耐震性有) | A | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|---------------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 南舎/大規模改修(設計) | 4 | |
| H29 | 北舎/大規模改修(設計) | 4 | |
| R1 | 南舎/大規模改修(工事) | 119 | |
| R1 | 北舎/大規模改修(工事) | 119 | |
| R1 | 南舎・北舎・東舎/UD：トイレ・出入口改修(工事) | | 15 |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | 1 |
| R3 | 南舎/内部(建具)改修(工事) | 12 | |
| R5 | 南舎/受変電設備更新(設計) | 2 | |
| R6 | 南舎/受変電設備更新(工事) | 21 | |
| | 計 | 281 | 0 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 体育館/内部改修(設計) | 2 | |
| H30 | 体育館/内部改修(工事) | 63 | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | 1 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 65 | 0 |
| | | | 1 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(可茂特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 可茂特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜県加茂市牧野2007-1 |
| 施設延面積 | 10,935.87㎡ |
| 建設年月 | 平成23年1月 |
| 構造 | 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 教室棟 | 平成23年1月 | 5,209.21 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 管理棟 | 平成23年1月 | 725.23 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成24年3月 | 888.01 | 新耐震基準 | A | B | 令和3年度 |
| 第2棟 | 令和4年12月 | 4,113.42 | 新耐震基準 | A | A | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(東濃特別支援学校)

施設類型 | 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 東濃特別支援学校 |
| 所在地 | 岐阜県岐阜市河合根ノ上1127-10 |
| 施設延面積 | 6,626.10㎡ |
| 建設年月 | 昭和55年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----------|---------|------------|--------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟(第1棟) | 昭和55年3月 | 3,109.88 | 診断の結果 診断の耐震耐震性有 | B | B | 令和3年度 |
| 第2棟 | 平成9年3月 | 1,592.20 | 新耐震基準 | C | C | 令和3年度 |
| 寄宿舎 | 昭和55年3月 | 1,106.80 | 診断の結果 診断の耐震耐震性有 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和56年3月 | 400.00 | 診断の結果 診断の耐震耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| 第3棟 | 平成14年3月 | 417.22 | 新耐震基準 | B | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| H29 | 本館棟/EV棟新設等(設計) | 3 | |
| H29 | 体育館/大規模改修(設計) | 4 | |
| H30 | 本館棟/EV棟新設等(工事) | 111 | |
| H30 | 体育館/大規模改修(工事) | 112 | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | 1 |
| R2 | 第2棟/UD:トイレ洋式化(設計) | | 2 |
| R3 | 第2棟/UD:トイレ洋式化(工事) | | 36 |
| R6 | 本館棟/受電設備更新(設計) | 1 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 231 | 0 |
| | | | 39 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|------------------------|------------|-------|
| | | 長寿化事業 | UD化事業 |
| H29 | 武道場/大規模改修(設計) | 2 | |
| H30 | 武道場/大規模改修(工事) | 69 | |
| R4 | 体育館/大規模改修(設計) | 5 | |
| R5 | 本館/UD：廊下防滑改修(工事) | | 5 |
| R6 | 体育館/大規模改修(工事) | 196 | 15 |
| R6 | 体育館/上記関連UD：スロープ設置他(工事) | | 4 |
| R6 | 本館/受変電設備更新(設計) | 1 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 273 | 15 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(恵那特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------|
| 施設名称 | 恵那特別支援学校 |
| 所在地 | 恵那市岩村町133-3 |
| 施設延面積 | 8,823.43㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和50年3月 | 3,861.92 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成10年2月 | 2,400.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 東館 | 平成22年3月 | 2,211.51 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和63年1月 | 350.00 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | | UD/化事業 |
|-----|---------------------|------------|----------|--------|
| | | 長寿化事業 | うち防災系化事業 | |
| H30 | 武道場/大規模改修 (設計) | 5 | | |
| R1 | 武道場/大規模改修 (工事) | 125 | | |
| R1 | 特別教室棟/UD：トイレ改修 (設計) | | | 2 |
| R2 | 全館/網戸設置 (工事) | | | 1 |
| R2 | 特別教室棟/大規模改修 (設計) | 5 | | |
| R4 | 特別教室棟/大規模改修 (工事) | 104 | | |
| R4 | 特別教室棟/UD：トイレ改修 (工事) | | | 24 |
| | | | | |
| | | | | |
| | 計 | 239 | 0 | 27 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(下呂特別支援学校)

施設類型 高等学校・特別支援学校

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 下呂特別支援学校 |
| 所在地 | 下呂市小川432-1 |
| 施設延面積 | 6,655.70㎡ |
| 建設年月 | 昭和50年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 4階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検の実施時期 |
|--------------|---------|----------|-----------|---------|----|--------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 昭和50年3月 | 2,396.22 | 耐震補強済 | B | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟 | 昭和50年3月 | 1,822.70 | 耐震補強済 | C | C | 令和3年度 |
| 体育館 | 昭和51年8月 | 1,350.00 | 耐震補強済 | A | B | 令和3年度 |
| 特別教室棟 (本館東棟) | 昭和59年6月 | 736.78 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 武道場 | 昭和56年3月 | 350.00 | 診断の結果耐震性有 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化 (安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化 (安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨特別支援学校(本校))

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 飛騨特別支援学校(本校) |
| 所在地 | 岐阜県高山市山田町831-44 |
| 施設延面積 | 4,629.32㎡ |
| 建設年月 | 平成2年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 高等部棟 | 平成2年3月 | 1,804.82 | 新耐震基準 | B | B | 令和3年度 |
| 本館 | 昭和54年3月 | 1,430.50 | 診断の結果耐震性有 | B | B | 令和3年度 |
| 中学部棟 | 平成19年1月 | 868.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 屋体棟 | 平成2年3月 | 520.00 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | | UD化事業 |
|----|-----------------------|-----------|----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | うち脱炭素化事業 | |
| R2 | 全館/網戸設置(工事) | | | 1 |
| R3 | 全館/空調設備更新(設計・工事) | 60 | | |
| R3 | 本館/受変電設備更新(工事) | 26 | | |
| R3 | 高等部棟/大規模改修(設計) | 6 | | |
| R3 | 屋体棟/大規模改修(設計) | 9 | | |
| R4 | 屋体棟/大規模改修(工事) | 195 | | |
| R5 | 高等部棟/大規模改修(工事) | 108 | 9 | |
| R5 | 本館/UD:多目的トイレ設置(設計・工事) | | | 26 |
| | | | | |
| | 計 | 404 | 9 | 27 |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|--------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 体育館／内部改修(設計) | 1 | |
| H30 | 体育館／内部改修(工事) | 46 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 47 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(飛騨吉城特別支援学校)

| | |
|------|-------------|
| 施設類型 | 高等学校・特別支援学校 |
|------|-------------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 飛騨吉城特別支援学校 |
| 所在地 | 飛騨市古川町片原町8-127 |
| 施設延面積 | 2,340.76㎡ |
| 建設年月 | 平成25年3月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 平成25年3月 | 1,981.16 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| 体育館 | 平成25年3月 | 359.60 | 新耐震基準 | A | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

建物の長寿命化を図る観点から、建築後25年目及び45年目を基準として、予防保全的大規模改修工事を実施する。
なお、大規模改修工事にあたっては建物劣化状況等を勘案し、実施時期を決定する。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|---------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | ガス給湯・空気調和設備更新 | 13 | |
| R1 | 格納庫シャッター設備更新 | 9 | |
| R6 | ペラランダ防水工事（設計） | 1 | |
| R6 | 外壁工事（設計） | 1 | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 24 | 0 |
| | | | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県防災航空センター)

| | |
|------|----------|
| 施設類型 | その他の県有施設 |
|------|----------|

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 岐阜県防災航空センター |
| 所在地 | 岐阜県各務原市那加官有地無番地 |
| 施設延面積 | 575.55㎡ |
| 建設年月 | 平成17年3月 |
| 構造 | 重量鉄骨造 |
| 階数 | 2階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 事務所兼格納庫 | 平成17年3月 | 575.55 | 新耐震基準 | C | D | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|----|-------------------|-----------|-------|
| | | 長寿命化事業 | UD化事業 |
| R1 | 外壁改修工事(実施設計) | 5 | |
| R1 | 空調設備改修工事(実施設計) | 4 | |
| R2 | 外壁改修工事 | 44 | |
| R2 | トイレ及び配管改修工事(実施設計) | 7 | |
| R3 | 空調設備改修工事 | 81 | |
| R3 | トイレ及び配管改修工事 | 70 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 211 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(大垣市医師会看護専門学校 貸付財産)

| | |
|------|----------|
| 施設類型 | その他の県有施設 |
|------|----------|

1 施設の概要

| | |
|-------|------------------|
| 施設名称 | 大垣医師会看護専門学校 貸付財産 |
| 所在地 | 大垣市緑園129 |
| 施設延面積 | 1,404.82㎡ |
| 建設年月 | 昭和54年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|----|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 昭和54年3月 | 1,404.82 | 耐震補強済 | B | A | 令和3年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|----------------------|--------------------|-------|
| | | 長寿命化事業 うち脱炭素化事業 | UD化事業 |
| H29 | 発電装置、監視制御装置、シャッター更新等 | 56 | |
| H29 | 空調設備等改修 | 29 | |
| H29 | エレベーター、エスカレーター部品交換等 | 79 | |
| H30 | 非常用電源装置更新等 | 116 | |
| R1 | エレベーター、エスカレーター部品交換等 | 366 | |
| R2 | 電力設備更新 | 55 | |
| R2 | 自動火災報知設備更新 | 17 | |
| R2 | 中央監視システム部品交換 | 23 | |
| R2 | 重量シャッター部品交換 | 76 | |
| R2 | 空調設備EHP更新 | 67 | |
| R2 | カーリフト部品交換 | 17 | |
| R2 | 二段式駐車場部品交換、トイレ設備改修 | 43 | |
| R3 | 中央監視システム部品交換 | 20 | |
| R3 | 重量シャッター部品交換 | 76 | |
| R3 | 空調設備EHP更新 | 26 | |
| R3 | エスカレーター・カーリフト部品交換 | 63 | |
| R3 | トイレ設備改修 | 19 | |
| R3 | 2階改札側入口スロープ化設計 | | 19 |
| R4 | 中央監視システム部品交換 | 16 | |
| R4 | エスカレーター部品交換 | 66 | |
| R4 | 2階改札側入口スロープ化設計 | | 43 |
| R5 | GHP室外機更新 | 377 | |
| R5 | 2階改札側入口スロープ化工事 | | 31 |
| R6 | 中央監視制御装置更新 | 70 | |
| R6 | 2階改札側入口スロープ化工事 | | 177 |
| R6 | カーリフト部品交換 | 10 | |
| 計 | | 1,687 | 270 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(アクトイブG (ワールドデザインシティGIFU))

| | |
|------|----------|
| 施設類型 | その他の県有施設 |
|------|----------|

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------------|
| 施設名称 | アクトイブG (ワールドデザインシティGIFU) |
| 所在地 | 岐阜市橋本町1-10-1 |
| 施設延面積 | 25,996.11㎡ |
| 建設年月 | 平成12年6月 |
| 構造階数 | 鋼筋コンクリート造 3階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| アクトイブG | 平成12年6月 | 25,996.11 | 新耐震基準 | D | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|------------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち施設系化事業 | UD化事業 |
| H30 | 管理棟改修実施設計業務 | 1 | |
| H30 | 受電設備改修工事 | 11 | |
| R1 | 管理棟改修(外壁・屋根・設備)工事 | 22 | |
| R1 | 受電設備改修工事 | 21 | |
| R3 | 飼育棟(C棟)改修工事実施設計業務(再整備) | 8 | |
| R3 | 監視制御システム改修実施設計業務(A棟) | 1 | |
| R5 | C棟建屋改修工事(再整備) | 328 | |
| R5 | C棟建屋改修工事監理業務(再整備) | 5 | |
| R5 | A棟改修工事実施設計(建築・機械設備) | 6 | |
| R6 | A棟建築工事(水槽補修) | 108 | |
| R6 | A棟機械設備工事(加温設備改修) | 25 | |
| R6 | A棟機械設備工事(配管撤去再設置) | 38 | |
| R6 | A棟改修 管理業務 | 5 | |
| | 計 | 579 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県魚苗センター美濃事業所)

| | |
|------|----------|
| 施設類型 | その他の県有施設 |
|------|----------|

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県魚苗センター美濃事業所 |
| 所在地 | 岐阜県美濃市生瀬1486-4 |
| 施設延面積 | 4,518.66㎡ |
| 建設年月 | 昭和47年3月 |
| 構造・階数 | 重量鉄骨造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|---------|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 飼育棟(C棟) | 昭和47年3月 | 1,251.28 | - | C | D | - |
| 飼育棟(A棟) | 平成14年11月 | 1,658.24 | 新耐震基準 | C | B | - |
| 飼育棟(G棟) | 平成30年5月 | 1,609.14 | 新耐震基準 | A | A | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用 (百万円) | |
|-----|--------------------|-------------------|-------|
| | | 長寿化事業 うち耐震補修事業 | UD化事業 |
| H30 | 建築・電気・機械設備修繕実施設計業務 | 12 | |
| R1 | 電気・機械設備修繕工事監理業務費 | 9 | |
| R1 | 電気・機械設備修繕工事費 | 50 | |
| R2 | 建築・電気・機械設備修繕工事監理費 | 15 | |
| R2 | 建築・電気・機械設備改修工事費 | 395 | |
| R3 | 建築・電気・機械設備修繕工事監理費 | 8 | |
| R3 | 建築・電気・機械設備改修工事費 | 384 | |
| R5 | 外壁修繕工事 | 11 | |
| | 計 | 884 | 0 |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(岐阜県魚苗センター関連事業所)

| 施設類型 | その他の県有施設 |
|------|----------|
| | |

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------|
| 施設名称 | 岐阜県魚苗センター関連事業所 |
| 所在地 | 岐阜県関市戸田竹藪74 |
| 施設延面積 | 6,473.05㎡ |
| 建設年月 | 平成12年3月 |
| 構造 | 軽量鉄骨造 1階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 飼育棟 | 平成12年3月 | 5,412.68 | 新耐震基準 | A | B | - |
| 飼育棟(親魚養成棟) | 平成30年3月 | 874.33 | 新耐震基準 | A | A | - |
| 機械棟 | 平成12年3月 | 186.04 | 新耐震基準 | C | C | - |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(地方独立行政法人岐阜県総合医療センター)

施設類型 地方独立行政法人所有施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-------------------------|
| 施設名称 | 地方独立行政法人岐阜県総合医療センター |
| 所在地 | 岐阜市野一色4-6-1 |
| 施設延面積 | 61,586.33㎡ |
| 建設年月 | 平成18年9月29日 |
| 構造 | 新築鉄骨コンクリート造 地上1階、地下0階建て |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項占 検の実施時期 |
|-------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館棟 | 平成18年9月 | 44,231.59 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 情報交流棟 | 昭和63年3月 | 5,056.61 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 管理棟 | 昭和58年9月 | 7,671.08 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| すこやか棟 | 平成28年3月 | 4,627.05 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|----|---------|-------------|----------|
| | | 総事業費(負担経費) | UD化事業 |
| | | 長寿化事業 | うち脱炭素化事業 |
| R2 | 本館棟改修 | 215 (0) | |
| R2 | 管理棟改修 | 20 (6) | |
| R2 | 情報交流棟改修 | 62 (18) | |
| R3 | 本館棟改修 | 1 (0) | |
| R3 | 管理棟改修 | 34 (10) | |
| R3 | 情報交流棟改修 | 12 (3) | |
| R4 | 本館棟改修 | 156 (0) | |
| R4 | 管理棟改修 | 156 (0) | |
| R4 | 情報交流棟改修 | 156 (0) | |
| R5 | 本館棟改修 | 1,072 (0) | |
| R6 | 本館棟改修 | 2,182 (628) | |
| R6 | 管理棟改修 | 47 (14) | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | 計 | 4,113 (679) | 0 (0) |

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用（百万円） | |
|-----|-----------------------|----------------|-------|
| | | 総事業費（県負担経費） | UD化事業 |
| H29 | 東病棟機械設備（空気調和機、エレベーター） | 20 (7) | |
| H29 | 中西病棟建築（テラス改修、化学療法室改修） | 5 (0) | |
| H30 | 東病棟機械設備（空気調和機、エレベーター） | 51 (19) | |
| H30 | 中西病棟電気設備（蓄電池） | 13 (0) | |
| R1 | 東病棟電気設備 | 14 (0) | |
| R1 | 東病棟機械設備 | 39 (29) | |
| R2 | 東病棟機械設備 | 36 (22) | |
| R2 | 第2立体駐車場整備 | 383 (0) | |
| R3 | 東病棟電気設備 | 39 (0) | |
| R3 | 東病棟機械設備 | 117 (15) | |
| R3 | 新中央診療棟整備 | 4,474 (864) | |
| R3 | 第1立体駐車場整備 | 482 (0) | |
| R4 | 東病棟機械設備 | 117 (15) | |
| R4 | 中西病棟電気設備 | 8 (0) | |
| R4 | 新中央診療棟整備 | 11,162 (2,015) | |
| R5 | 東病棟機械設備 | 153 (15) | |
| R5 | 東病棟改修 | 1,048 (0) | |
| R6 | 東病棟機械設備 | 117 (15) | |
| R6 | 受水槽棟整備 | 351 (0) | |
| | 計 | 18,629 (3,016) | 0 (0) |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(地方独立行政法人岐阜県立多治見病院)

施設類型 | 地方独立行政法人所有施設

1 施設の概要

| | |
|-------|----------------------|
| 施設名称 | 地方独立行政法人岐阜県立多治見病院 |
| 所在地 | 岐阜県多治見市前畑町5-161 |
| 施設延面積 | 63,790.43㎡ |
| 建設年月 | 昭和36年12月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上9階地下1階 |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項占換 の実施時期 |
|---------|----------|------------|--------------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 東病棟 | 平成29年6月 | 12,819.34 | 新耐震基準 | C | C | 令和4年度 |
| 中西病棟 | 平成22年1月 | 27,370.55 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| エネルギー棟 | 平成29年6月 | 586.63 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 中央診療棟 | 昭和56年12月 | 13,084.77 | 旧耐震基準 （耐震の程度不明） | C | C | 令和4年度 |
| 職員保育施設 | 平成31年3月 | 631.72 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 第2立体駐車場 | 令和2年9月 | 4,172.13 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| 第1立体駐車場 | 令和3年8月 | 5,125.29 | 新耐震基準 | A | A | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）、
C…部分的に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの縮減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|--------------|--------------|-------|
| | | 総事業費(器具負担経費) | UD化事業 |
| H29 | 本館(屋上・屋根)改修 | 3(0) | 3(0) |
| H30 | 本館改修 | 2(1) | 2(1) |
| R3 | 本館 高圧受変電設備改修 | 5(0) | 5(0) |
| R3 | 幸田医師住宅2部屋内改修 | 5(0) | 5(0) |
| | 計 | 15(1) | 0(0) |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院)

施設類型 地方独立行政法人所有施設

1 施設の概要

| | |
|-------|--------------------|
| 施設名称 | 地方独立行政法人岐阜県立下呂温泉病院 |
| 所在地 | 岐阜県下呂市森221 |
| 施設延面積 | 24,157.27㎡ |
| 建設年月 | 平成26年3月 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 地上6階地下1階 |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|--------------------|---------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 本館 | 平成26年3月 | 19,450.77 | 新耐震基準 | B | A | 令和4年度 |
| 湯之島医師住宅 第1棟 | 昭和55年3月 | 654.28 | - | B | C | 令和4年度 |
| 湯之島医師住宅 第2棟 | 昭和55年3月 | 656.34 | - | B | C | 令和4年度 |
| 少ヶ野医師住宅 | 昭和63年3月 | 661.33 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| 幸田医師住宅 | 昭和46年3月 | 606.58 | - | B | D | 令和4年度 |
| 看護部棟(コーポ・フロア・ロウンス) | 平成7年3月 | 2,127.97 | 新耐震基準 | B | B | 令和4年度 |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、
C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備に不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効果的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

4 対策の内容と実施時期、概算費用

※UD：ユニバーサルデザイン

| 年度 | 修繕等の内容 | 概算費用(百万円) | |
|-----|-----------------|-------------|-------|
| | | 総事業費(県負担経費) | UD化事業 |
| H29 | 校舎空調制御機器改修工事 | 9 (9) | 0 |
| H30 | 校舎空調制御機器改修工事 | 10 (10) | 0 |
| H30 | 校舎外壁漏水補修等工事 | 43 (43) | 0 |
| R1 | 講堂の映像機器改修工事 | 14 (14) | 0 |
| R2 | ヒーフトポンプ交換工事 | 27 (27) | 0 |
| R3 | 自火報受信機更新工事 | 13 (13) | 0 |
| R4 | 音響・映像設備更新 | 12 (12) | 0 |
| R5 | 中央監視装置更新工事 | 60 (60) | 0 |
| R5 | 蓄熱槽劣化調査 | 2 (2) | 0 |
| R5 | 蓄熱槽劣化調査 | 15 (15) | 0 |
| R6 | 雑用水加圧給水ユニット交換工事 | 15 (15) | 0 |
| R6 | 蓄熱槽劣化補修工事 | 10 (10) | 0 |
| R6 | 地盤沈下による段差解消工事 | 2 (2) | 0 |
| R6 | 昇降機設備工事【設計】 | 232 (232) | 0 (0) |
| | 計 | | |

「岐阜県公共施設等総合管理基本方針」に基づく個別施設計画
(公立大学法人岐阜県立看護大学)

施設類型 地方独立行政法人所有施設

1 施設の概要

| | |
|-------|-----------------|
| 施設名称 | 公立大学法人岐阜県立看護大学 |
| 所在地 | 岐阜県羽島市吉良町3047-1 |
| 施設延面積 | 15,029.93㎡ |
| 建設年月 | 平成11年度 |
| 構造 | 鉄筋コンクリート造 |
| 階数 | 6階 |

2 対象建物と主要部位の状態

| 名称 | 建設年月 | 延面積 (㎡) | 耐震診断等 の結果 | 主要部位の状態 | | 12条2項点検 の実施時期 |
|-----|----------|------------|--------------|---------|----|------------------|
| | | | | 屋上・屋根 | 外壁 | |
| 校舎 | 平成11年12月 | 12,545.60 | 新耐震基準 | D | D | — |
| 講堂 | 平成11年12月 | 1,056.95 | 新耐震基準 | B | B | — |
| 体育館 | 平成11年12月 | 1,427.38 | 新耐震基準 | B | B | — |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

【凡例】 A…概ね良好、B…部分的に劣化(安全上、機能上、問題なし)、C…部分的に劣化(安全上、機能上、不具合発生の兆し)、D…早急に対応する必要がある

3 維持保全に係る対応方針

(1) 基本的な方針

・建物や付随する設備の不具合・故障が生じる以前に、修繕又は交換し、機能・性能を所定の状態に維持する予防保全の考え方を取り入れる。
・点検・診断結果等を基に、計画的で効率的な維持保全に努めるとともに、建物の平均使用年数の延長やライフサイクルコストの削減に努める。

(2) その他特記事項

| |
|--|
| |
|--|